

令和5年度

業 務 年 報

(農作物有害動植物発生予察事業年報)

2023

香川県農業試験場病虫害防除所

# 目 次

I 業務推進体制	1
1 職員の配置	
2 活動体制	
3 業務分担	
II 病害虫発生予察事業	4
1 事業実施概要	4
1) 対象農作物及び有害動植物	
2) 普通作物病害虫発生予察	
3) 果樹等作物病害虫発生予察	
4) 野菜病害虫発生予察	
5) 花き病害虫発生予察	
6) 病害虫発生予察情報	
2 普通作物病害虫発生予察事業	11
1) 水稲	
2) 麦類	
3 果樹等作物病害虫発生予察事業	29
1) カンキツ	
2) カキ	
3) モモ	
4) ブドウ	
5) キウイフルーツ	
6) 果樹共通	
4 野菜病害虫発生予察事業	48
1) レタス	
2) キュウリ	
3) ニンジン	
4) タマネギ	
5) ネギ	
6) キャベツ	
7) イチゴ	
8) ブロッコリー	
9) アスパラガス	
5 花き病害虫発生予察事業	81
1) 夏秋キク	
6 主要害虫半旬別誘殺数	86

1) 高圧水銀灯	
(1) 農業試験場本場	
(2) 農業試験場府中果樹研究所	
2) フェロモントラップ等	
(1) 農業試験場本場	
(2) 農業試験場府中果樹研究所	
(3) 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査	
7 予察情報等の発表	105
8 防除に関する情報の発表	105
9 病害虫の診断及び生態調査	108
10 高度発生予察技術確立事業	108
III 病害虫防除員の設置・活動	109
1 病害虫防除員の設置	
2 病害虫防除員の研修と防除指導	
IV 防除指導	112
1 病害虫防除方針策定に関する事	
2 殺虫・殺菌剤受託試験に関する事	
3 特殊病害虫侵入防止対策	
4 特殊病害虫緊急防除対策事業	
5 輸出用マツ盆栽の病害虫対策	
6 農薬適正使用総合啓発	
7 マイナー作物農薬登録促進	
8 鳥獣害防止対策事業	
9 その他防除指導に関する課題	
V 農薬指導取締	115
1 農薬販売者の届出状況	
2 農薬販売者の立入検査と研修会	
3 農薬安全指導	
VI 気象概況	117
VII 参考資料 (試験成績の概要)	125

# I 業務推進体制

## 1 職員の配置

所 長 玉井 敬三

【所の総括】

### 【発生予察担当】

主席研究員 三浦 靖

【担当の総括、園芸作物発生予察】

技 師 長尾 洋輝

【園芸作物発生予察】

技 師 小谷 行野

【普通作物発生予察】

(会計年度任用職員) 井上 和代

【病虫害防除】

(会計年度任用職員) 津田 祥子

【病虫害防除】

(会計年度任用職員) 金谷 彩裕美

【病虫害防除】

### 【防除指導担当】

主席研究員 鐘江 保忠

【担当の総括、普通作物防除指導】

主任研究員 楠 幹生

【園芸作物防除指導】

主任研究員 小野 壮一朗

【園芸作物防除指導】

技 師 岡田 美咲

【園芸作物防除指導】

(会計年度任用職員) 前田 京子

【病虫害防除】

(兼) 東讃農業改良普及センター 主 任 山下 陽子

(兼) 東讃農業改良普及センター 主 任 佐野 有季子

(兼) 小豆総合事務所 副 主 幹 清田 隆治

(兼) 中讃農業改良普及センター 主 任 小川 彰子

(兼) 中讃農業改良普及センター 主任技師 池田 晃一郎

(兼) 西讃農業改良普及センター 技 師 真鍋 伶菜

### 【農薬指導取締担当】

(兼) 主席研究員 三浦 靖

【担当総括、小豆・西讃地区担当】

(兼) 主席研究員 鐘江 保忠

【東讃・中讃地区担当】

(兼) 主任研究員 楠 幹生

【小豆地区担当】

(兼) 主任研究員 小野 壮一朗

【中讃・東讃地区担当】

(兼) 技 師 長尾 洋輝

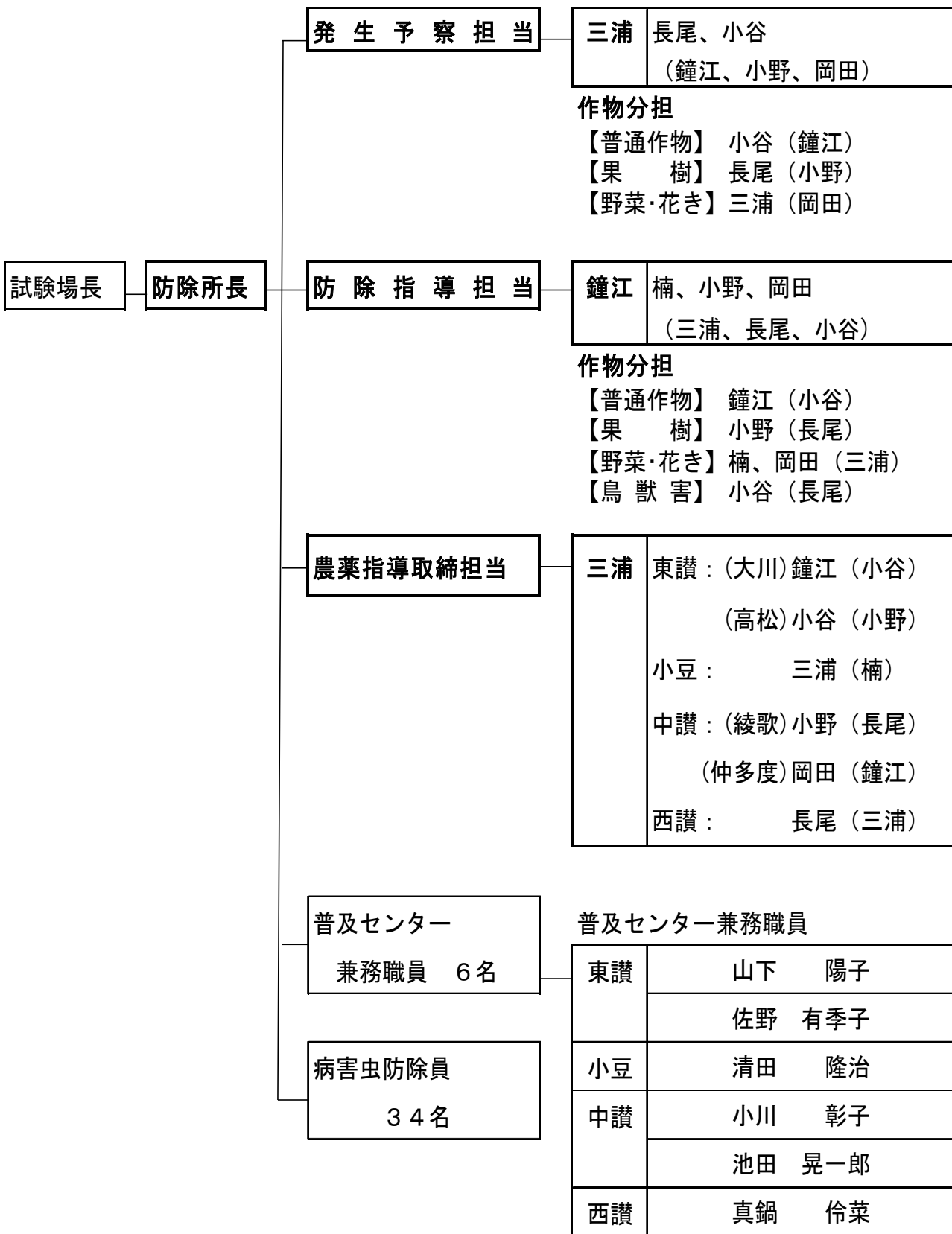
【西讃・中讃地区担当】

(兼) 技 師 小谷 行野

【東讃地区担当】

(兼) 技 師 岡田 美咲

【中讃地区担当】



( ) 内は副担当

### 3 業務分担 (令和5年4月1日)

区分	所 掌 業 務	予 算 費 目	総 括 担 当 者	担 当 者	
				正	副
業 務 全 般	所の統轄		所長		
庶 務 関 係	1. 庶務全般		三浦	三浦	鐘江、津田
発 生 予 察 関 係	1. 病虫害発生予察事業に関する事 1) 対象農作物及び有害動植物 2) 普通作物の発生予察 3) 園芸作物の発生予察(果樹) 4) " (野菜・花き) 5) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査	防除所 防除所 防除所 防除所 防除所	三浦	三浦 小谷 長尾 三浦 岡田	鐘江、津田 小野、前田 楠、岡田、井上 三浦、小谷
	2. 病虫害の診断及び生態調査 1) 耐性菌等調査事業 2) 抵抗性害虫等調査事業 3) 保毒虫検定事業	防除所 防除所 防除所		長尾 鐘江 小谷	楠、前田 小谷、岡田、井上 鐘江、津田、前田
	3. 病虫害発生予察情報に関する事 1) 病虫害発生の現況報告 2) 発生予察情報の提供 3) 予察灯の調査及びウシカ類飛来状況報告 4) HPサービス(JPP-NET)	防除所 防除所 防除所 防除所		小谷 小谷 小谷 岡田	各作物分担 各作物分担 岡田、井上、津田 長尾、井上、津田
	4. 高度発生予察技術確立事業 1) ナバナ白さび病の防除対策の検討 2) キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討	防除所 防除所		楠 長尾	岡田、前田 鐘江、小野、井上、津田
	5. 病虫害防除員等の設置・活動に関する事 1) 設置、調査報告、活動(研修会)、防除指導	防除所		小野	小谷、岡田、各地区担当
防 除 指 導 関 係	1. 病虫害防除方針策定に関する事 1) 病虫害・雑草防除指針に関する事 2) 主要農作物防除体系策定(防除暦等) 3) 新農薬効果確認実証試験に関する事 4) 環境に配慮した農業に関する事	植物防疫 植物防疫 植物防疫(果樹)	鐘江	鐘江 鐘江 鐘江 鐘江	各作物分担 各作物分担 各作物分担 各作物分担
	2. 殺虫・殺菌剤受託試験に関する事 1) 殺虫剤 2) 殺菌剤	試験場 試験場		鐘江 三浦	小谷、岡田 楠、長尾
	3. 特殊病虫害侵入防止対策 1) 重要病虫害等の侵入調査 2) キウイフルーツ苗木等検査	植物防疫 植物防疫		長尾 長尾	小野、岡田 小野
	4. 特殊病虫害緊急防除対策事業 1) ネギハモグリバエB系統の防除対策の検討 2) カンキツにおけるアザミウマ対策の検討 3) イネカメムシの防除対策の検討	植物防疫 植物防疫 植物防疫		小谷 小野 小谷	鐘江、岡田、井上、津田 長尾、井上、津田 井上、津田
	5. 輸出用マツ盆栽の病虫害対策に関する事	園芸振興		三浦	鐘江、楠、前田、井上、津田
	6. 農薬適正使用総合啓発 1) パセリ 2) ロメインレタス	園芸振興		小谷 岡田	鐘江、岡田 楠
	7. マイナー作物農薬登録促進 1) オリーブ、モロヘイヤ、ランタンキュラス等農薬登録促進 2) オリーブ、ピワのドローン防除技術の確立	園芸振興 園芸振興		三浦 鐘江	長尾、楠、小谷、岡田 長尾、小野
	8. 鳥獣害防止対策事業	植物防疫		小谷	岡田
	9. その他防除指導に関する課題(トライアングル等) 1) オリーブピーコックリーフスポット対策 2) コムギ萎縮病対策 3) ネギ立枯症状の原因究明と防除対策の検討 4) その他			長尾 小谷 三浦	鐘江、楠、小野、前田 鐘江、前田 岡田、前田、井上、津田
農 薬 指 導 取 締 関 係	1. 農薬取締指導に関する事 1) 農薬販売の受理と台帳整理 2) 立入検査	園芸振興 園芸振興	三浦	岡田 小谷	小谷、前田 小野、各地区担当
	2. 農薬の安全使用に関する事 1) 農薬危害防止講習会 2) 農薬管理指導者養成研修	園芸振興 園芸振興		小野 小野	小谷、各地区担当 鐘江、岡田
協 力 業 務 及 び 連 携 活 動	1. 協力業務に関する事 1) 植物防疫協会、施肥合理化協会		鐘江	鐘江	
	2. 関係機関(各県防除所等)との連携 1) 中国四国防除所職員協議会等			長尾	

## II 病虫害発生予察事業

### 1 事業実施概要

#### 1) 対象農作物及び有害動植物

区分	対象農作物名	指定有害動植物	指定外有害動植物
普通作物	イネ	イネミズゾウムシ、コブノメイガ、スクミリンゴガイ※、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、縞葉枯病、白葉枯病、苗立枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病	萎縮病、穂枯れ、イチモンジセセリ、イネゾウムシ、イネシンガレセンチュウ、イナズマヨコバイ、イネキモグリバエ（イネカラバエ）、イネクロカメムシ、イネミギワバエ
	ムギ類	赤かび病、うどんこ病、さび病類	アブラムシ類、黒節病、縞萎縮病、株腐病、黒穂病、斑葉病、裸黒穂病、ムギダニ、ハモグリバエ類
果樹	カキ	アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、ハマキムシ類、炭疽病	うどんこ病、落葉病、灰色かび病、マイマイガ
	カンキツ	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、ミカンサビダニ※、ミカンバエ※、かいよう病、黒点病、そうか病	青・緑かび病、灰色かび病、炭疽病、クワゴマダラヒトリ、ミカンハモグリガ、ゴマダラカミキリ、カイガラムシ類、果実吸蛾類
	キウイフルーツ	かいよう病	花腐細菌病、クワシロカイガラムシ、ケムシ類
	ブドウ	アザミウマ類、晩腐病、灰色かび病、べと病	カイガラムシ類、ハダニ類、フタテンヒメヨコバイ、ブドウスカシバ、ブドウトラカミキリ、さび病、うどんこ病、褐斑病、黒とう病、苦腐病、モウセン病、ハマキムシ類
	モモ	クビアカツヤカミキリ※、シンクイムシ類、ハダニ類、せん孔細菌病	アブラムシ類、カイガラムシ類、モモハモグリガ、モモサビダニ、コスカシバ、うどんこ病、褐さび病、黒星病、縮葉病、炭疽病、灰星病
野菜	アスパラガス	アザミウマ類	褐斑病、茎枯病、班点病、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類
	イチゴ	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病	輪斑病、疫病、萎黄病
	キャベツ	アブラムシ類、モンシロチョウ、菌核病、黒腐病	べと病、黒斑病、黒斑細菌病、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ
	キュウリ	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、褐斑病、炭疽病、灰色かび病、斑点細菌病、べと病	ワタヘリクロノメイガ、ハモグリバエ類、モザイク病、つる枯病、つる割病、疫病

野菜	タマネギ	アザミウマ類、白色疫病、べと病	腐敗病、黒斑病、さび病
	ニンジン	黒葉枯病	萎黄病、黒斑病、菌核病、うどんこ病、キアゲハ、ハモグリバエ類、ヒメフタテンヨコバイ
	ニンニク		アザミウマ類、さび病、春腐病
	ネギ	アザミウマ類、アブラムシ類、ネギコガ、ネギハモグリバエ、黒斑病、さび病、べと病	疫病、軟腐病、えそ条斑病
	ブロッコリー		アブラムシ類、モンシロチョウ、ウワバ類、コナジラミ類、ハイマダラノメイガ、黒斑細菌病、黒斑病、花蕾腐敗病、菌核病、黒腐病、べと病
	レタス	アブラムシ類、菌核病、灰色かび病	萎黄病、モザイク病、斑点細菌病、腐敗病、べと病、すそ枯病、斑点病、ナメクジ類、ハモグリバエ類
花き	キク	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、白さび病	黒さび病、ハモグリバエ類
作物共通		オオタバコガ、コナガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、果樹カメムシ類	

※発生予察対象外



## 2) 普通作物病虫害発生予察

### (1) 定点調査

#### ① 県予察ほ場 (農業試験場内)

作物名	品 種	栽 培 様 式	調 査 期 間
水稻	コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい (3品種)	播種：5月下旬 移植：6月中旬 稚苗移植栽培	6月下旬～9月下旬
麦類	イチバンボシ、さぬきの夢 2009 (2品種)	播種：11月中旬 ドリル播栽培	3月上旬～5月下旬

② 予察灯調査 100W高圧水銀灯：1カ所 (農試構内 野菜病虫害発生予察と兼用)  
4月1日～11月30日、主要害虫の日別誘殺数調査

### (2) 巡回調査

#### ① 普通作物巡回調査地点 (数値は調査ほ場数)

地区	調 査 地 点	水 稻		麦 類		ウンカ類 越冬
		早短期	普通期	裸麦	小麦	
東 讃	東かがわ与田山	○2	○2			
	さぬき市大川町富田西	○2	○2			
	三木町井上	○2	○2			
	三木町田中				○3	○2
	高松市香川町浅野		○2			
	高松市香川町川東				○3	○2
	高松市香南町由佐			○3		
	高松市小村町				○3	○2
	高松市下田井町			○3		
	高松市東植田町			○3		
	計	3(6)	4(8)	3(9)	3(9)	3(6)
中 讃	綾川町西分	○2				
	綾川町陶	○2	○2	○3	○3	○2
	綾川町北				○3	○2
	坂出市府中		○2	○3		
	まんのう町炭所西	○2				
	まんのう町高篠			○3	○3	○2
	まんのう町川東	○2				
	丸亀市金倉町		○2			
	多度津町葛原			○3	○3	○2
	善通寺市吉原		○2			
計	4(8)	4(8)	4(12)	4(12)	4(8)	
西 讃	三豊市三野町大見甲	○2				
	三豊市財田町中	○1				
	三豊市豊中町比地大		○1			
	三豊市高瀬町下勝間		○1			
	三豊市豊中町笠田				○3(5月 中・下旬)	○2
	三豊市財田町財田上	○1	○2			
	観音寺市古川町		○2			
計	3(4)	4(6)	0	1(3)	1(2)	
合 計	10(18)	12(22)	7(21)	8(24)	8(16)	

②普通作物巡回調査時期

実施時期	水 稲		麦 類		ウンカ類 越冬
	早短期	普通期	裸麦	小麦	
4月中旬			○	○	
4月下旬			○		
(5月中旬)			○	(○)	(▲)
5月下旬	○			○	▲
6月中旬	△○	☆			
7月上旬	△○	△○			
7月下旬	△▲○	○			
8月中旬	△▲○	△○			
9月中旬		▲○			
10月中旬					
3月中旬			○	○	
合 計	△4 ▲2 ○5	☆1 △2 ▲1 ○4	○4	○3	▲1

注：△畦畔すくい取り(20回振り)、▲本田すくい取り(20回振り)、☆育苗期  
 水稲の○は見取りと25株払い落とし調査。小麦の5月は生育状況により選択。

3) 果樹等作物病虫害発生予察

(1) 定点調査(農試府中果樹研究所内)

①県予察ほ場

ア. 作物名：カンキツ、カキ、モモ

イ. 生育状況調査：発芽期、緑化期、開花期、生理落果期、収穫期、その他

ウ. 害虫発生状況調査：主要病虫害の旬別発生消長及び被害発生状況

②予察灯調査：100W高圧水銀灯 4月1日～11月30日、毎日、主要害虫誘殺数

③フェロモントラップ：5種(ナシヒメシンクイ、コスカシバ、チャノコカクモンハマキ、  
 モモシンクイガ、モモハモグリガ)、毎日の誘殺数

④気象観測：自記観測装置、最高・最低気温、湿度、降水量、日射量、風速他

(2) 巡回調査

作物名	調査地点	調査時期	ほ場数
カンキツ(うんしゅうミカン)	高松市鬼無町、坂出市青海町、 三豊市仁尾町	4下、5下、6下、 7下、8下9下、 10下、11下	18(各6)
カキ	高松市香南町、綾川町		12(各6)
モモ	丸亀市飯山町、三豊市高瀬町		12(各6)
ブドウ(シャインマスカット、 ピオーネ)	高松市、綾川町、三豊市高瀬町、 三豊市豊中町		18
キウイフルーツ	高松市、善通寺市		12(各6)

#### 4) 野菜病虫害発生予察

##### (1) 定点調査

##### ① 県予察ほ場（農業試験場内）

作物名（作型）	品 種	栽培様式	調査期間
タマネギ（普通）	七宝早生	播種：9月下旬 定植：11月中旬	2月下旬～5月下旬

② 高圧水銀灯：農試構内一主要害虫（水稻等害虫を含む）、4月1日～11月30日、毎日調査

③ 黄色水盤：農試県予察ほ場内一アブラムシ類、4月1日～3月31日、半旬毎

##### ④ フェロモントラップ

設置場所	対象害虫	調査期間
県予察ほ場（綾川町）	コナガ	4/1～3/31 半旬毎
	シロイチモジヨトウ、オオタバコガ、タバコガ、フタオビコヤガ	4/16～12/15 半旬毎
	ハスモンヨトウ	4/16～12/15 半旬毎

##### (2) 巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
キャベツ 夏まき栽培	三豊市高瀬町	9下、10下、11下	6
アスパラガス 施設栽培	高松市、丸亀市、観音寺市	3下、4下、5下、 6下、7下、8下、 9下、10下	18(各6)
ブロッコリー（11-12月どり）	高松市、綾川町、多度津町、まんのう町、観音寺市、観音寺市大野原町	9下、10下、11下	18(各3)
ブロッコリー（1-2月どり）	高松市、綾川町、多度津町、まんのう町、観音寺市、観音寺市大野原町	11下、12下、1下、 2下	18(各3)
ブロッコリー（4-5月どり）	坂出市、まんのう町、三豊市豊中町	3下、4下	18(各6)
冬レタス（12月どり）	善通寺市、観音寺市木之郷町、 観音寺市大野原町	10下、11下	18(各6)
冬レタス（1-2月どり）	丸亀市、善通寺市、観音寺市木之郷町、 観音寺市大野原町	12下、1下	24(各6)
冬レタス（3-4月どり）	善通寺市、観音寺市木之郷町、 観音寺市大野原町	2下、3下	18(各6)
春レタス（5月どり）	観音寺市木之郷町、観音寺市大野原町	3下、4下	12(各6)
青ネギ 露地栽培（夏秋どり）	東かがわ市、善通寺市、観音寺市大野原町	5下、6下、7下、 8下、9下、10下	18(各6)

タマネギ 早生栽培	三豊市詫間町	1下、2下、3下	10
タマネギ 中晩生栽培	善通寺市、三豊市高瀬町、観音寺市大野原町	1下、2下、3下、4下	18(各6)
ニンニク 普通栽培	善通寺市及び琴平町、観音寺市	1下、2下、3下、4下	12(各6)
キュウリ 夏栽培	三木町、綾川町、観音寺市豊浜町	6下、7下	18(各6)
キュウリ 秋栽培	高松市牟礼町、観音寺市豊浜町	8下、9下	12(各6)
イチゴ 促成栽培(育苗床)	三木町、綾川町及び丸亀市	4下、5下、6下、7下、8下	12(各6)
イチゴ 促成栽培(本圃)	三木町、綾川町及び丸亀市	9下、10下、11下、12下、1下、2下、3下、4下	12(各6)
金時ニンジン	坂出市大屋富町、坂出市江尻町	9下、10下、11下	12(各6)

## 5) 花き病害虫発生予察

### (1) 巡回調査

作物・作型	調査地点	調査時期	ほ場数
夏・秋ギク 露地栽培(10月どり)	小豆島町	6下、7下、8下、9下	9
小ギク 露地栽培	三豊市詫間町	5下、6下、7下、8下、9下	12

### 6) ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査

設置場所	対象害虫	調査期間
三木町井戸	ハスモンヨトウ	5/1~12/31 毎日
高松市香川町浅野	ハスモンヨトウ	
坂出市青海町	ハスモンヨトウ	
善通寺市生野町	シロイチモジヨトウ	
観音寺市大野原町	シロイチモジヨトウ	

## 2. 病害虫の診断及び生態調査

### 1) 耐性菌等調査事業

近年、現地での発生が増加しており薬剤感受性低下のおそれがある病原菌について、薬剤感受性を検定する。

### 2) 抵抗性害虫等調査事業

薬剤感受性低下のおそれがある害虫について、食餌浸漬法等の手法を用いて薬剤感受性を検定する。

### 3) 保毒虫検定事業

小麦上のヒメトビウンカ幼虫の縞葉枯病ウイルス保毒虫率について ELISA 法を用いて検定する。

## 3. 病害虫発生予察情報

### 1) 病害虫発生の現況報告

有害動植物発生予察現況報告：4月～3月

前月の病害虫発生量及び当月の予想発生量等を報告する。

#### 【有害動植物発生予察現況報告の報告予定日】

有害動植物発生予察現況報告			
報告予定日	備 考	報告予定日	備 考
4月7日	普通作、果樹、野菜	10月6日	果樹、野菜
5月9日	普通作、果樹、野菜	11月7日	果樹、野菜
6月7日	普通作、果樹、野菜、花き	12月7日	野菜
7月7日	普通作、果樹、野菜、花き	2月7日	野菜
8月7日	普通作、果樹、野菜、花き	3月7日	野菜
9月7日	普通作、果樹、野菜、花き		

### 2) 病害虫発生予察情報の提供

情報の種類：発生予報（11回）、警報、注意報、特殊報、調査速報等

情報の提供先：ホームページのほか、国及び県の関係部所、県内の市町及び農業団体、病害虫防除員等

### 3) 予察灯の調査及びウンカ類飛来状況報告

#### (1) 予察灯の調査

100Wの高圧水銀灯を設置し、主要害虫の日別誘殺数を調査する。

設置場所：綾川町（農業試験場内）

調査期間：4月1日～11月30日

#### (2) ウンカ飛来状況報告

トビイロウンカ、セジロウンカ及びヒメトビウンカの日別誘殺数を調査し、報告する。

調査期間 4月1日～11月30日

報告日：4月、5月、9月～11月については、月末締めで翌月の第1半旬中に報告する。

6～8月については、第4半旬締めで第5半旬中に報告する。

## 2 普通作物病害虫発生予察事業

### 1) 水稲

#### (1) 主要病害虫の発生状況

##### ① 早短期水稲 5,661ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
葉いもち	平年：並	平年：並	1,573ha	7月上中旬の発生ほ場率は27.8%、発病株率は5.7%と平年並で、発生量も平年並だった。	梅雨期の少雨。
穂いもち	平年：並	平年：並	1,887ha	8月上中旬の発生ほ場率は33.3%と高く、発病穂率は0.2%と平年よりやや低く、発生量は平年並であった。	出穂期頃の少雨。
紋枯病	平年：並	平年：並	2,202ha	7月下旬の発生量は平年よりもやや多かったが、8月上中旬の発生ほ場率は38.9%、発病株率も10.3%で平年並、発生量も平年並であった。	栽培期間を通じて気温が高く推移し、出穂期前の防除により感染の拡大が抑えられた。
ばか苗病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
もみ枯細菌病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
ごま葉枯病	平年：やや早い	平年：やや多	629ha	7月上中旬の発生ほ場率は11.1%とやや高く、発病株率は0.4%と平年並で、発生量はやや多かった。	7～8月の高温
縞葉枯病	平年：並	平年：並	3,774ha	6月上中旬から発生が認められた。7月上中旬の発生ほ場率は66.7%と平年よりやや高く、発病株率は1.4%で平年並、発生量は平年並であった。	ヒメトビウンカ幼虫の保毒虫率の変動によるもの。
稲こうじ病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
白葉枯病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	これまで本県で発生は認められていない。
ニカメイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：並	平年：並	1,573ha	予察灯では6月の第6半旬に誘殺が認められた。誘殺数は7月～10月を通しておおむね平年並であった。水稲ほ場では、8月上中旬の発生ほ場率は27.8%と平年並、株当たり虫数は1.9頭と平年並で、発生量は平年並であった。	6～7月の飛来量。
トビイロウンカ	平年：－	平年：やや少	0ha	予察灯では8月第3半旬から誘殺が認められ、誘殺時期はやや遅かった。6月～9月の誘殺数は平年並であったが、9月第	6～7月の飛来量。

				6 半旬の誘殺数は多かった。水稲ほ場では、発生は認められなかった。	
ヒメトビウンカ	平年：並	平年：多	5,347ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は平年並であった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、5月～7月は、平年並であった。水稲ほ場の7月上中旬の発生ほ場率は94.4%と平年並、株当たり虫数は40.0頭と多く、発生量は平年よりやや多かった。	6～7月の高温。
ツマグロヨコバイ	平年：並	平年：並	3,145ha	予察灯では5月第4半旬に誘殺が認められ、5月以降の誘殺数は本田期前半は少なく、後半は平年並であった。水稲ほ場の7月上中旬の発生ほ場率は55.6%と平年並、株当たり虫数は7.3頭と平年並で、発生量は平年並であった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。
斑点米カメムシ類	平年：並	平年：やや少	3,775ha	7月～8月の予察灯では、アカスジカスミカメはやや少なく、他の斑点米カメムシ類は平年並であった。水稲ほ場での発生量はやや少なかった。	出穂期前の防除により発生が抑えられた。
フタオビコヤガ	平年：並	平年：並	944ha	予察灯での発生は認められなかった。水稲ほ場の6月上中旬の発生ほ場率は16.7%と平年並、発生株率は2.7%と平年並で、発生量は平年並であった。	7月の高温。
コブノメイガ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	近年は飛来の少ない年が続いている。
イネミズゾウムシ	平年：やや早い	平年：少	3,146ha	越冬成虫50%飛翔開始時期は4月第4半旬と推定され、やや早かった。水稲ほ場の5月下旬の発生ほ場率は55.6%と低く、発生株率は11.1%とやや低く、発生量は少なかった。	4月下旬から5月中旬の気温が平年より高く推移。

② 普通期水稲 4,731ha

葉いもち	平年：並	平年：並	2,580ha	8月上中旬の発生ほ場率は54.5%と平年並、発病株率は24.2%と平年並、発生量は平年並であった。	6月後半以降栽培期間を通して気温が高く推移した。
穂いもち	平年：並	平年：やや少	1,505ha	9月上中旬の発生ほ場率は31.8%と平年並、発病穂率は0.7%とやや低く、発生量はやや少なかった。	6月後半以降栽培期間を通して気温が高く推移した。

紋枯病	平年：やや遅い	平年：少	2,365ha	9月上中旬の発生ほ場率は50.0%と平年並、発病株率は11.3%と低く、発生量は少なかった。	育苗期施用剤と出穂期前の防除により感染が抑えられた。
ばか苗病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
もみ枯細菌病	平年：並	平年：並	215ha	9月上中旬の発生ほ場率は4.5%と平年並、発病株率は0.2%と低く、発生量は平年並であった。	7～8月の高温。
ごま葉枯病	平年：並	平年：多	860ha	9月上中旬の発生ほ場率は18.2%と高く、発病株率は20.2%と高く、発生量は多かった。	7～8月の高温
縞葉枯病	平年：やや遅い	平年：並	2,796ha	8月上中旬の発生ほ場率は31.8%と平年並、発病株率は0.7%とやや低く、発生量は平年並であった。	ヒメトビウンカの保毒虫率の変動によるもの。
稲こうじ病	平年：並	平年：多	645ha	9月上中旬の発生ほ場率は13.6%と高く、発病率率は0.5%と高く、発生量は多かった。	7～8月の高温と出穂期の多雨。
白葉枯病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	これまで本県で発生は認められていない。
苗立枯病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	健全種子の利用 種子消毒の徹底
ニカメイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
セジロウンカ	平年：並	平年：並	2,150ha	予察灯では6月第6半旬に誘殺が認められ、誘殺時期は平年並であり、6月～9月の誘殺数はやや少なかった。水稻ほ場での7月下旬の発生ほ場率が45.5%と平年並、株当たりの虫数は6.1頭と平年並であり、発生量は平年並であった。	6～7月の飛来量。
トビイロウンカ	平年：並	平年：並	215ha	予察灯では8月第3半旬から誘殺が認められ、誘殺時期はやや遅かった。6月～9月の誘殺数は平年並であったが、9月第6半旬の誘殺数は多かった。水稻ほ場では9月上中旬の発生ほ場率は4.5%とやや低く、株当たりの虫数は10.0頭とやや少なく、発生量は平年並であった。	6～7月の飛来量。



ヒメトビ ウンカ	平年：並	平年：並	4,516ha	5月の小麦の穂でのすくい取り調査における発生量は平年並であった。予察灯では、5月第6半旬に誘殺が認められ、6～7月を通しておおむね平年並であった。水稲ほ場の7月下旬の発生ほ場率は95.5%と平年並、株当たり虫数は14.7頭と平年並で、発生量は平年並であった。	6～7月の飛来量。
ツマグロ ヨコバイ	平年：並	平年：並	3,441ha	予察灯では5月第4半旬に誘殺が認められ、5月以降の誘殺数は本田期前半は少なく、後半は平年並であった。水稲ほ場の7月下旬の発生ほ場率は68.2%と平年並、株当たり虫数は23.6頭と平年並で、発生量は平年並であった。	7～8月の高温乾燥。
斑点米 カメムシ 類	平年：並	平年：並	2,795ha	8～9月の予察灯では、シラホシカメムシおよびミナミアオカメムシが平年よりも多く、クモヘリカメムシ、アカヒゲホソミドリカスミカメおよびアサジカスミカメは平年並、ホソハリカメムシはやや少なかった。水稲ほ場での発生量は平年並であった。	7～8月の高温乾燥。
フタオビ コヤガ	平年：－	平年：やや少	0ha	予察灯での発生は認められなかった。水稲ほ場での発生も認められなかった。	近年は少発生が続いている。
コブノメ イガ	平年：並	平年：並	2,150ha	8月上中旬の発生ほ場率は45.5%と平年並、株当たり虫数は2.1頭と平年並で、発生量は平年並であった。	近年は飛来の少ない年が続いている。
イネミズ ゾウムシ	平年：やや早い	平年：少	215ha	越冬成虫の50%飛翔開始時期は4月第4半旬と推定され、やや早かった。7月上中旬の発生ほ場率は4.5%と低く、発生株率は1.0%と低く、発生量は少なかった。	育苗箱施用剤により発生が抑えられている。

## (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
早短期水稻	5,661	葉いもち	0	0	0	1,573	1,573	5,661	9,974
		穂いもち	0	0	0	1,887	1,887	1,555	4,105
		紋枯病	0	0	0	2,202	2,202	5,215	6,771
		ばか苗病	0	0	0	0	0	5,574	5,574
		もみ枯細菌病	0	0	0	0	0	296	296
		ごま葉枯病	0	0	0	629	629	0	0
		縞葉枯病	0	0	0	3,774	3,774	0	0
		稲こうじ病	0	0	0	0	0	296	296
		ニカメイガ I	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガ II	0	0	0	0	0	3,233	3,233
		セジロウンカ	0	0	0	1,573	1,573	3,911	6,461
		トビイロウンカ	0	0	0	0	0	3,911	6,593
		ヒメトビウンカ	0	0	1,573	3,774	5,347	5,661	5,930
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	3,145	3,145	3,911	6,297
		斑点米カメムシ類	0	944	629	2,202	3,775	5,331	5,331
		フタオビコヤガ	0	0	0	944	944	3,467	3,645
		コブノメイガ	0	0	0	0	0	3,258	3,199
イネミズゾウムシ	0	0	315	2,831	3,146	3,614	3,614		
普通期水稻	4,731	葉いもち	0	215	215	2,150	2,850	4,700	8,163
		穂いもち	0	0	0	1,505	1,505	1,457	3,948
		紋枯病	0	215	0	2,150	2,365	4,731	6,298
		ばか苗病	0	0	0	0	0	4,418	4,418
		もみ枯細菌病	0	0	0	215	215	235	235
		ごま葉枯病	215	0	0	645	860	0	0
		縞葉枯病	0	0	0	2,796	2,796	0	0
		稲こうじ病	0	0	430	215	645	247	247
		ニカメイガ I	0	0	0	0	0	0	0
		ニカメイガ II	0	0	0	0	0	2,773	2,773
		セジロウンカ	0	0	0	2,150	2,150	3,337	5,828
		トビイロウンカ	215	0	0	0	215	3,337	5,734
		ヒメトビウンカ	0	0	430	4,086	4,516	4,700	4,700
		ツマグロヨコバイ	0	0	0	3,441	3,441	3,337	5,499
		斑点米カメムシ類	215	860	215	1,505	2,795	2,444	5,170
		フタオビコヤガ	0	0	0	0	0	2,961	2,961
		コブノメイガ	0	0	0	2,150	2,150	2,820	3,290
イネミズゾウムシ	0	0	0	215	215	3,102	3,102		

### (3) 調査成績

#### ① 巡回調査

いもち病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		8月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2013	0.0		0.0		5.6	1.0	0.0	
2014	0.0		0.0		16.7	18.3	27.8	0.7
2015	0.0		0.0		22.2	50.1	22.2	3.8
2016	0.0		0.0		72.2	3.5	33.3	3.1
2017	0.0		0.0		11.1	1.3	11.1	0.3
2018	0.0		5.6	1.0	11.1	4.5	5.6	0.2
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		5.6	0.5	0.0	
2021	0.0		0.0		11.1	0.2	0.0	
2022	0.0		0.0		22.2	27.0	16.7	1.0
2023	0.0		0.0		27.8	5.7	33.3	0.2
平年	0.0	-	0.6	1.0	17.8	11.8	11.7	1.5

いもち病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2013	0.0		4.5	2.0	18.2	2.8	31.8	0.4
2014	13.6	2.0	63.6	9.7	54.5	46.4	18.2	0.9
2015	0.0		31.8	17.1	59.1	38.6	22.7	4.5
2016	0.0		63.6	52.3	50.0	70.6	68.2	1.0
2017	0.0		54.5	26.5	68.2	25.3	22.7	2.8
2018	0.0		0.0		50.0	8.0	4.5	0.2
2019	0.0		50.0	9.8	63.6	35.4	45.5	1.1
2020	9.1	0.8	40.9	7.1	45.5	3.4	22.7	0.5
2021	0.0		90.9	18.7	90.9	29.7	72.7	0.7
2022	4.5	1.0	27.3	51.0	50.0	38.1	18.2	6.0
2023	0.0		36.4	10.0	54.5	24.2	31.8	0.7
平年	2.7	1.3	42.7	21.6	55.0	29.8	32.7	1.8

紋枯病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		発病度
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	
2013	0.0		27.8	8.0	16.7	6.7	3.0
2014	0.0		38.9	26.9	72.2	75.7	10.0
2015	0.0		38.9	9.7	66.7	18.3	9.3
2016	5.6	4.0	11.1	4.0	11.1	34.0	8.5
2017	16.7	1.0	11.1	4.0	44.4	7.0	2.3
2018	0.0		11.1	4.0	16.7	6.7	2.0
2019	0.0		16.7	10.7	33.3	8.0	2.2
2020	0.0		5.6	12.0	0.0		
2021	0.0		0.0		38.9	6.9	2.1
2022	16.7	9.7	38.9	20.6	33.3	26.7	13.7
2023	0.0		33.3	12.0	38.9	10.3	4.6
平年	3.9	4.9	20.0	11.1	33.3	21.1	5.9

紋枯病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬		
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	発病度
2013	0.0		0.0		18.2	19.0	50.0	23.3	7.8
2014	0.0		13.6	16.7	40.9	32.7	63.6	56.3	17.9
2015	4.5	1.0	27.3	9.3	45.5	21.6	59.1	32.3	11.8
2016	0.0		4.5	1.0	13.6	2.7	22.7	28.0	9.2
2017	0.0		13.6	26.0	54.5	12.3	54.5	54.7	7.3
2018	0.0		0.0		13.6	7.0	45.5	29.6	5.2
2019	0.0		18.2	9.3	27.3	21.8	63.6	47.7	9.6
2020	0.0		4.5	1.0	4.5	70.0	40.9	27.1	4.3
2021	0.0		4.5	2.0	9.1	0.7	59.1	25.8	6.7
2022	0.0		9.1	1.0	36.4	3.6	68.2	35.2	9.9
2023	0.0		0.0		9.1	3.5	50.0	11.3	3.0
平年	0.5	1.0	9.5	8.3	26.4	19.1	52.7	36.0	9.0

ばか苗病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0		11.1	1.0
2015	0.0		0.0		0.0	
2016	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
平年	0.0	-	0.0	-	1.1	1.0

ばか苗病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	育苗期			7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	農家率	箱率	本数/箱	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	3.2	2.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2014	32.3	2.0	1.2	0.0		0.0		4.5	1.0
2015	0.0			0.0		0.0		0.0	
2016	3.4	3.0	1.0	0.0		0.0		0.0	
2017	0.0			0.0		0.0		0.0	
2018	3.4	21.3	0.7	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0			0.0		0.0		0.0	
2020	8.0	0.3	0.1	0.0		0.0		0.0	
2021	15.4	0.1	1.0	0.0		0.0		0.0	
2022	15.4	2.3	0.4	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	
平年	8.1	4.4	0.8	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0

もみ枯細菌病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	8月上中旬	
	圃場率	穂率
2013	0.0	
2014	33.3	1.0
2015	16.7	0.2
2016	5.6	0.2
2017	11.1	0.2
2018	0.0	
2019	0.0	
2020	5.6	0.4
2021	0.0	
2022	0.0	
2023	0.0	
平年	7.2	0.4

もみ枯細菌病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	育苗期		9月上中旬	
	農家率	箱率	圃場率	穂率
2013	0.0		18.2	1.5
2014	0.0		22.7	0.3
2015	0.0		18.2	0.2
2016	0.0		0.0	
2017	0.0		4.5	0.7
2018	6.9	0.8	0.0	
2019	4.5	35.0	9.1	0.5
2020	8.0	0.2	0.0	
2021	0.0	0.0	0.0	
2022	0.0	0.0	0.0	
2023	0.0	0.0	4.5	0.2
平年	1.9	7.2	7.3	0.7

ごま葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬(穂)	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	穂率
2013	0.0		0.0		5.6	3.0	0.0	
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0		0.0		0.0		0.0	
2016	0.0		0.0		0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		5.6	12.0	0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		11.1	0.7
2023	0.0		11.1	0.4	0.0		5.6	0.2
平年	0.0	-	0.0	-	1.1	7.5	1.1	0.7

ごま葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	育苗期			7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	農家率	箱率	程度	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	面積率
2013	0.0			4.5	1.0	0.0		0.0		0.0	
2014	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2016	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2017	0.0			0.0		0.0		0.0		4.5	3.0
2018	0.0			0.0		0.0		13.6	1.7	13.6	0.5
2019	0.0			0.0		4.5	2.0	22.7	34.2	27.3	1.1
2020	0.0			0.0		0.0		0.0		4.5	0.1
2021	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0			0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0	0.0		0.0		0.0		4.5	1.0	18.2	20.2
平年	0.0	-	-	0.5	1.0	0.5	2.0	3.6	18.0	5.0	1.2

縞葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	11.1	1.0	16.7	1.0	5.6	1.0	9.1	1.0
2014	0.0		11.1	0.6	0.0		0.0	
2015	5.6	1.0	22.2	1.5	5.6	9.0	11.1	14.5
2016	0.0		38.9	2.0	44.4	3.0	38.9	5.7
2017	77.8	2.9	77.8	2.9	66.7	4.3	66.7	7.9
2018	0.0		77.8	2.9	72.2	3.2	33.3	8.8
2019	0.0		66.7	2.2	72.2	1.8	61.1	7.2
2020	5.6	0.5	27.8	1.4	44.4	1.0	16.7	1.5
2021	0.0		44.0	0.3	50.0	1.3	22.2	0.2
2022	5.6	1.0	50.0	0.9	44.4	0.9	5.6	1.0
2023	27.8	1.0	66.7	1.4	50.0	1.4	16.7	2.3
平年	10.6	1.3	43.3	1.6	40.6	2.8	26.5	5.3

縞葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	0.0		0.0		0.0		13.6	1.0
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	4.5	1.0	9.1	1.0	22.7	1.2	45.5	1.4
2016	4.5	1.0	9.1	1.0	13.6	1.0	68.2	2.5
2017	4.5	1.0	50.0	2.1	72.7	4.8	90.9	15.8
2018	0.0		9.1	1.0	31.8	1.9	54.5	8.4
2019	0.0		31.8	1.7	50.0	3.6	77.3	11.3
2020	18.2	1.3	54.5	2.0	63.6	2.4	45.5	2.1
2021	0.0		68.0	2.4	36.0	0.9	45.5	2.2
2022	4.5	0.3	31.8	1.1	27.3	1.1	9.1	3.0
2023	0.0		9.1	0.6	31.8	0.7	59.1	4.1
平年	3.6	0.9	26.3	1.5	31.8	2.1	45.0	5.3

稲こうじ病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	8月中下旬		
	圃場率	穂率	株率
2013	0.0		
2014	5.6	0.4	8.0
2015	0.0		
2016	5.6	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	0.0		
2020	0.0		
2021	0.0		
2022	0.0		
2023	0.0		
平年	1.1	0.3	6.0

稲こうじ病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	9月上中旬		
	圃場率	穂率	株率
2013	0.0		
2014	4.5	0.1	1.0
2015	0.0		
2016	4.5	0.2	4.0
2017	0.0		
2018	0.0		
2019	22.7	0.3	7.2
2020	9.1	0.5	4.0
2021	9.1	0.3	6.0
2022	0.0		
2023	13.6	0.5	6.7
平年	5.0	0.3	4.4

白葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
2023	0.0		0.0		0.0	
平年	-	-	-	-	-	-

白葉枯病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	育苗期		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	農家率	箱率	本数/箱	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0
平年	-	-	-	-	-	-	-	-

苗立枯病発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	育苗期	
	圃場率	株率
2013	0.0	
2014	0.0	
2015	0.0	
2016	0.0	
2017	0.0	
2018	3.4	0.6
2019	0.0	
2020	8.0	0.6
2021	7.7	0.6
2022	3.8	4.0
2023	0.0	0.0
平年	1.9	0.6

ニカメイガ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	5月下旬		6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013					0.0		0.0		0.0	
2014			0.0		0.0		0.0		0.0	
2015			0.0		11.1	1.3	0.0		0.0	
2016			0.0		5.6	1.0	0.0		0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		5.6	1.0	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
平年	0.0	-	0.6	1.0	1.7	1.2	0.0	-	0.0	-

ニカメイガ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	0.0		0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0		0.0		0.0	
2015	0.0		0.0		4.5	1.0	9.1	4.0
2016	0.0		0.0		0.0		4.5	1.0
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		4.5	0.1
平年	0.0	-	0.0	-	0.5	1.0	1.4	2.5

セジロウカ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬				7月下旬				8月上中旬			
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2013	0.0		0.0				11.1	2.0	0.0	0.0	11.1	1.0	0.0	
2014	0.0		0.0				0.0				27.8	1.6	50.0	0.0
2015	5.6	1.0	33.3	5.3	3.1	0.0	55.6	9.4	1.1	0.0	22.2	1.5	50.0	
2016	0.0		33.3	1.2	100.0	0.0	66.7	11.2	9.7	0.0	50.0	5.1	10.9	0.0
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				11.1	3.0	0.0		16.7	2.0	100.0	
2020	11.1	1.0	16.7	3.3	50.0	0.0	33.3	3.5	47.9	0.0	72.2	4.4	77.8	66.7
2021	5.6	3.0	16.7	1.7	100.0	0.0	22.2	1.8	50.0	0.0	38.9	6.3	59.2	0.0
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2023	0.0		5.6	1.0	100.0	0.0	16.7	3.7	5.6	0.0	27.8	1.8	0.0	
平年	2.2	1.7	10.0	2.9	63.3	0.0	20.0	5.2	18.1	0.0	25.0	2.7	38.7	13.3

セジロウカ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬				7月下旬				8月上中旬				9月上中旬	
	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数
2013	9.1	1.5	66.7	0.0	59.1	16.0	16.9	6.3	77.3	8.2	41.5		50.0	3.8
2014	0.0				22.7	2.6	23.1	0.0	81.8	7.8	32.1		54.5	8.6
2015	22.7	4.4	22.7	0.0	72.7	11.9	10.5	13.6	86.4	10.6	12.9	0.0	59.1	5.4
2016	9.1	1.0	100.0	0.0	68.2	6.5	37.1	0.0	90.9	28.9	26.9	0.0	22.7	8.6
2017	0.0				18.2	1.0	0.0	0.0	22.7	4.8	52.3	100.0	40.9	6.1
2018	0.0				0.0				31.8	2.1	40.0	0.0	9.1	4.0
2019	0.0				50.0	8.4	76.6	60.8	50.0	2.9	93.8	75.6	45.5	6.8
2020	36.4	2.4	88.9	0.0	90.9	17.7	26.2	0.0	72.7	19.4	56.0	0.0	27.3	6.0
2021	22.7	1.4	100.0	100.0	72.7	22.8	22.8	25.0	68.2	19.9	37.8	27.1	31.8	2.4
2022	0.0				45.5	8.2	72.5	93.8	45.5	25.7	48.9	54.2	54.5	8.2
2023	13.6	1.7	77.8	0.0	45.5	6.1	14.7	30.0	31.8	11.4	18.1	5.6	31.8	3.1
平年	10.0	2.1	75.7	20.0	50.0	10.6	31.7	22.2	62.7	13.0	44.2	32.1	39.5	6.0

## トビイロウンカ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬			7月上中旬			7月下旬			8月上中旬				
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2013	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	0.0	
2014	0.0		0.0				0.0				0.0			
2015	0.0		0.0				0.0				0.0			
2016	0.0		0.0				0.0				0.0			
2017	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	
2018	0.0		0.0				0.0				0.0			
2019	0.0		0.0				0.0				0.0			
2020	0.0		0.0				0.0				0.0			
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				0.0				5.6	1.0	100.0	0.0
2023	0.0		0.0				0.0				0.0			
平年	0.0	-	0.0	-	-	-	0.0	-	-	-	1.7	1.0	66.7	0.0

## トビイロウンカ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬			8月上中旬			9月上中旬					
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率	圃場率	虫数	成虫率	短翅♀率
2013	0.0		0.0				63.6	4.4	87.1	78.6				
2014	0.0		0.0				36.4	1.8	93.3	9.1				
2015	0.0		0.0				0.0							
2016	0.0		0.0				0.0							
2017	0.0		0.0				40.9	1.7	89.3	100.0				
2018	0.0		0.0				0.0							
2019	0.0		0.0				9.1	1.0	100.0	100.0	95.5	9.0	47.4	67.2
2020	0.0		4.5	1.0	100.0		22.7	1.0	100.0	100.0	86.4	119.4	64.1	46.1
2021	0.0		0.0				0.0				0.0			
2022	0.0		0.0				4.5	1.0	0.0		31.8	3.3	69.8	50.0
2023	0.0		0.0				0.0				4.5	1.0	100.0	100.0
平年	0.0	-	0.5	1.0	100.0	-	3.6	1.0	66.7	100.0	35.5	23.3	75.2	58.5

## ヒメトビウンカ発生状況巡回調査累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	50.0	3.0	94.4	18.2	83.3	13.8	100.0	53.7
2014	44.4	2.4	77.8	13.8	88.9	10.1	100.0	26.3
2015	94.4	4.1	100.0	16.9	100.0	17.1	100.0	22.1
2016	83.3	6.7	100.0	26.1	100.0	25.4	100.0	46.1
2017	88.9	6.1	88.9	19.5	100.0	39.4	100.0	33.8
2018	66.7	2.6	100.0	15.3	94.4	8.2	100.0	33.6
2019	83.3	5.5	94.4	14.1	94.4	28.2	88.9	14.8
2020	55.6	2.0	100.0	17.7	88.9	20.9	100.0	11.2
2021	83.3	8.7	100.0	22.9	100.0	12.1	94.4	20.6
2022	72.2	4.0	94.4	24.7	100.0	60.0	88.9	19.4
2023	61.1	1.8	94.4	40.0	94.4	11.8	83.3	7.9
平年	72.2	4.5	95.0	18.9	95.0	23.5	97.2	28.2

## ヒメトビウンカ発生状況巡回調査累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	9.1	3.5	81.8	7.0	100.0	16.0	100.0	28.6
2014	18.2	3.3	90.9	8.1	100.0	23.5	100.0	15.5
2015	18.2	7.8	90.9	10.3	95.5	31.2	100.0	23.9
2016	45.5	1.1	95.5	9.6	100.0	22.9	100.0	17.2
2017	54.5	4.6	95.5	47.5	100.0	54.9	100.0	29.4
2018	22.7	4.0	86.4	5.8	95.5	29.2	100.0	21.3
2019	31.8	2.0	95.5	22.1	95.5	22.7	100.0	32.9
2020	54.5	11.1	100.0	44.1	86.4	41.6	95.5	32.1
2021	72.7	2.0	95.5	40.7	100.0	44.4	95.5	7.8
2022	86.4	7.5	90.9	42.4	90.9	49.2	95.5	10.5
2023	50.0	1.7	95.5	14.7	95.5	12.9	100.0	10.5
平年	41.4	4.7	92.3	23.8	96.4	33.6	98.7	21.9



## ツマグロヨコバイ発生状況巡回調査累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	38.9	1.6	55.6	6.1	72.2	4.5	77.8	156.2
2014	11.1	1.5	38.9	4.0	44.4	7.6	72.2	30.8
2015	33.3	2.3	61.1	16.1	77.8	8.5	72.2	82.5
2016	55.6	1.5	83.3	12.1	83.3	11.1	77.8	69.7
2017	44.4	2.0	66.7	10.5	61.1	5.4	55.6	43.7
2018	16.7	2.3	66.7	8.4	55.6	2.7	77.8	38.5
2019	33.3	1.0	77.8	5.4	83.3	6.9	88.9	38.6
2020	0.0		44.4	5.0	38.9	3.4	50.0	2.6
2021	22.2	3.0	55.6	3.8	61.1	3.2	55.6	4.9
2022	16.7	1.3	38.9	5.1	22.2	2.3	44.4	3.0
2023	16.7	2.0	55.6	7.3	50.0	1.7	38.9	13.0
平年	27.2	1.8	58.9	7.7	60.0	5.6	67.2	47.1

## ツマグロヨコバイ発生状況巡回調査累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	13.6	4.0	72.7	7.6	68.2	30.0	77.3	48.4
2014	18.2	1.8	50.0	2.7	72.7	25.7	54.5	13.9
2015	40.9	3.0	86.4	36.0	81.8	55.4	81.8	20.4
2016	36.4	1.0	81.8	14.6	95.5	41.8	63.6	48.6
2017	22.7	3.8	77.3	25.5	86.4	72.6	95.5	18.2
2018	27.3	2.0	59.1	3.4	90.9	50.8	95.5	13.7
2019	4.5	1.0	81.8	10.1	77.3	24.4	100.0	25.6
2020	31.8	9.0	54.5	17.8	68.2	22.7	86.4	31.7
2021	18.2	5.5	63.6	17.0	54.5	50.3	90.9	5.1
2022	36.4	5.4	54.5	30.1	77.3	11.8	72.7	6.8
2023	40.9	8.1	68.2	23.6	72.7	5.9	95.5	8.0
平年	25.0	3.7	68.2	16.5	77.3	38.6	81.8	23.2

## コブノメイガ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013			5.6	1.0	11.1	2.0	0.0	
2014			0.0		0.0		5.6	1.0
2015	0.0		16.7	1.3	0.0		11.1	1.0
2016	0.0		0.0		5.6	2.0	0.0	
2017	0.0		0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0		5.6	1.0
2019	16.7	1.3	16.7	2.0	5.6	1.0	0.0	
2020	0.0		16.7	1.5	83.3	1.4	27.8	0.6
2021	0.0		5.6	0.1	0.0		5.6	0.1
2022	0.0		0.0		16.7	0.4	0.0	
2023	0.0		0.0		0.0		0.0	
平年	2.4	1.3	6.1	1.2	11.1	1.5	5.6	0.7

## コブノメイガ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上中旬		7月下旬		8月上中旬		9月上中旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	0.0		54.5	1.4	68.2	2.1	54.5	11.3
2014	0.0		4.5	1.0	13.6	2.3	9.1	1.0
2015	0.0		45.5	2.2	68.2	5.0	45.5	1.3
2016	0.0		13.6	1.0	54.5	2.8	45.5	1.7
2017	0.0		13.6	1.3	4.5	1.0	22.7	4.2
2018	0.0		0.0		4.5	2.0	4.5	1.0
2019	0.0		13.6	2.3	90.9	11.6	63.6	18.1
2020	27.3	4.8	68.2	3.6	81.8	3.7	18.2	1.8
2021	0.0		0.0		45.5	0.1	18.2	0.4
2022	0.0		9.1	0.6	27.3	1.1	9.1	1.0
2023	0.0		4.5	0.1	45.5	2.1	45.5	1.6
平年	2.7	4.8	21.4	1.8	46.8	3.3	30.0	4.2

イネミズゾウムシ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	5月下旬			6月上旬			7月上旬		
	圃場率	株率	成虫率	圃場率	株率	成虫率	圃場率	株率	成虫率
2013	72.2	21.9	1.5	88.9	22.3	1.5			
2014	88.9	26.9	1.3	94.4	12.2	1.0			
2015	77.8	50.9	1.8	61.1	8.3	3.0	5.6	1.0	0.0
2016	77.8	59.9	10.3	72.2	27.8	3.3	5.6	1.0	0.0
2017	83.3	41.7	4.0	83.3	24.9	1.0	0.0		
2018	66.7	28.6	2.7	55.6	18.9	5.0	5.6	1.0	
2019	83.3	20.3	2.0	83.3	17.5	2.0	22.2	2.5	
2020	72.2	10.9	1.5	44.4	5.4		5.6	2.0	
2021	66.7	10.6	1.3	55.6	10.2	4.0	5.6	0.2	
2022	61.1	16.1	0.4	38.9	1.9	0.0	0.0		
2023	55.6	11.1	0.0	22.2	3.0	1.0	0.0		
平年	75.0	28.8	2.7	67.8	14.9	2.3	6.3	1.3	0.0

イネミズゾウムシ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上旬			7月下旬		
	圃場率	株率	成虫率	圃場率	株率	成虫率
2013	45.5	19.0				
2014	45.5	14.8	1.0			
2015	63.6	4.5		4.5	7.0	0.0
2016	22.7	7.8		27.3	2.2	0.0
2017	9.1	6.5		36.4	5.6	
2018	18.2	3.8		22.7	3.6	
2019	18.2	3.3		9.1	1.0	
2020	22.7	3.4		13.6	1.3	
2021	27.3	0.3		31.8	0.4	
2022	18.2	7.8	0.0	0.0		
2023	4.5	1.0		0.0		
平年	29.1	7.1	0.5	18.2	3.0	0.0

フタオビコヤガ発生状況巡回調査結果累年データ（早短期栽培）

年次	6月上旬		7月上旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	66.7	2.4	50.0	3.0
2014	11.1	1.0	11.1	2.0
2015	44.4	9.3	16.7	3.0
2016	61.1	15.3	16.7	8.7
2017	5.6	1.0	5.6	1.0
2018	33.3	2.9	11.1	1.5
2019	72.2	4.5	27.8	26.8
2020	5.6	0.1	11.1	0.8
2021	22.2	4.5	0.0	
2022	0.0		0.0	
2023	16.7	2.7	0.0	
平年	32.2	4.6	15.0	5.9

フタオビコヤガ発生状況巡回調査結果累年データ（普通期栽培）

年次	7月上旬		7月下旬		8月上旬	
	圃場率	株率	圃場率	株率	圃場率	株率
2013	13.6	2.0	9.1	1.0	27.3	36.3
2014	0.0		0.0		22.7	2.2
2015	9.1	1.0	4.5	2.0	9.1	5.5
2016	13.6	6.0	50.0	5.9	63.6	10.8
2017	4.5	1.0	50.0	8.6	27.3	3.8
2018	9.1	1.5	9.1	4.5	4.5	6.0
2019	18.2	1.5	27.3	3.2	45.5	10.0
2020	9.1	3.0	4.5	1.0	4.5	15.0
2021	4.5	0.1	4.5	5.0	0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
平年	8.2	2.0	15.9	3.9	20.5	11.2

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年値  
 主要5種カメムシ類（ホソハリ、クモヘリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミナミアオ）  
 （早短期）本田

年次	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	50.0	2.7	72.2	5.8
2014	50.0	2.9	72.2	3.8
2015	38.9	2.4	72.2	7.6
2016	44.4	6.0	77.8	4.8
2017	66.7	4.5	77.8	9.7
2018	50.0	5.4	94.4	3.7
2019	66.7	4.2	77.8	6.0
2020	72.2	5.3	72.2	4.9
2021	50.0	1.7	44.4	3.3
2022	83.3	5.2	55.6	1.8
2023	50.0	2.1	44.4	3.8
平年	57.2	4.0	71.7	5.1

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年値  
 主要5種カメムシ類（ホソハリ、クモヘリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミナミアオ）  
 （普通期）本田

年次	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2013	54.5	8.4
2014	50.0	7.0
2015	36.4	31.4
2016	27.3	3.8
2017	54.5	1.6
2018	27.3	6.3
2019	63.6	34.2
2020	36.4	2.1
2021	72.7	6.1
2022	22.7	10.2
2023	50.0	12.2
平年	44.5	11.1

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年値  
 カスミカメ2種（アカヒゲホソドリ、アカスジ）  
 （早短期）本田

年次	7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	44.4	7.4	27.8	15.2
2014	55.6	6.0	50.0	7.7
2015	50.0	5.4	50.0	7.6
2016	72.2	12.0	61.1	35.5
2017	77.8	13.7	50.0	6.1
2018	50.0	18.8	50.0	12.1
2019	72.2	8.9	33.3	2.8
2020	55.6	2.7	22.2	1.3
2021	44.4	6.0	22.2	2.8
2022	72.2	4.0	22.2	1.8
2023	61.1	6.5	11.1	1.5
平年	59.4	8.5	38.9	9.3

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年値  
 カスミカメ2種（アカヒゲホソドリ、アカスジ）  
 （普通期）本田

年次	9月上中旬	
	圃場率	虫数
2013	27.3	4.8
2014	36.4	5.1
2015	54.5	6.3
2016	36.4	4.4
2017	50.0	3.6
2018	22.7	5.8
2019	40.9	6.8
2020	18.2	2.5
2021	13.6	3.0
2022	9.1	1.5
2023	31.8	2.1
平年	30.9	4.4

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年データ  
 主要5種カメムシ類（ホソハリ、クモヘリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミナミアオ）  
 （早短期栽培）畦畔

年次	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	27.8	1.4	22.2	4.3	44.4	4.1	44.4	9.6
2014	22.2	6.8	22.2	0.4	38.9	1.1	55.6	3.5
2015	22.2	3.3	50.0	2.1	44.4	4.4	61.1	6.3
2016	44.4	1.6	22.2	1.8	55.6	4.2	50.0	4.4
2017	11.1	6.0	38.9	5.7	50.0	3.6	55.6	16.2
2018	27.8	1.4	44.4	3.0	33.3	5.7	55.6	4.7
2019	33.3	4.7	44.4	1.9	50.0	4.9	72.2	11.9
2020	38.9	2.3	22.2	5.3	44.4	1.9	61.1	6.9
2021	22.2	2.0	44.4	2.9	33.3	2.2	33.3	2.7
2022	27.8	3.4	27.8	4.0	33.3	1.2	55.6	6.1
2023	33.3	1.2	50.0	4.3	44.4	3.3	44.4	6.0
平年	27.8	3.3	33.9	3.1	42.8	3.3	54.5	7.2

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年データ  
 主要5種カメムシ類（ホソリ、クモリ、シラホシ、トゲシラホシ、ミナミアオ）  
 （普通期栽培）畦畔

年次	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	36.4	2.3	54.5	9.8
2014	31.8	1.6	59.1	4.8
2015	18.2	4.0	31.8	6.4
2016	36.4	1.8	40.9	4.6
2017	45.5	1.9	72.7	4.6
2018	31.8	1.1	54.5	9.2
2019	18.2	1.0	50.0	16.1
2020	18.2	1.3	27.3	4.3
2021	13.6	1.0	36.4	4.8
2022	36.4	4.8	54.5	9.7
2023	36.4	1.9	50.0	2.1
平年	28.7	2.1	48.2	7.4

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年データ  
 カスミカメ2種（アカヒゲホソドリ、アカスジ）  
 （普通期栽培）畦畔

年次	7月上中旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	59.1	13.3	45.5	50.6
2014	63.6	25.6	27.3	18.3
2015	63.6	11.6	68.2	29.5
2016	63.6	23.5	50.0	17.5
2017	86.4	40.6	54.5	24.9
2018	72.7	28.3	36.4	34.4
2019	50.0	28.2	77.3	20.4
2020	54.5	11.3	27.3	9.0
2021	63.6	15.2	54.5	14.5
2022	81.8	56.1	40.9	30.8
2023	31.8	59.3	13.6	3.0
平年	65.9	25.4	48.2	25.0

斑点米カメムシ類発生状況巡回調査累年データ  
 カスミカメ2種（アカヒゲホソドリ、アカスジ）  
 （早短期栽培）畦畔

年次	6月中旬		7月上中旬		7月下旬		8月上中旬	
	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数	圃場率	虫数
2013	94.4	12.6	38.9	44.3	55.6	18.7	27.8	41.6
2014	72.2	71.7	66.7	12.0	50.0	27.6	38.9	12.6
2015	66.7	42.3	61.0	20.7	55.6	15.2	38.9	35.0
2016	66.7	96.8	61.1	22.2	55.6	10.5	50.0	7.8
2017	66.7	58.4	61.1	42.3	22.2	9.8	55.6	11.6
2018	72.2	29.5	61.1	52.5	44.4	9.1	33.3	2.2
2019	83.3	20.0	50.0	5.0	38.9	4.4	38.9	4.4
2020	72.2	22.1	27.8	7.4	22.2	16.8	33.3	3.2
2021	61.1	11.8	44.4	10.1	27.8	8.8	22.2	7.5
2022	50.0	12.3	38.9	3.0	22.2	6.3	22.2	2.0
2023	50.0	47.4	33.3	15.5	38.9	9.3	16.7	1.0
平年	70.6	37.8	51.1	22.0	39.5	12.7	36.1	12.8

## 2) 麦類

### (1) 主要病害虫の発生状況

麦類 3,357ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
うどんこ病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。
赤かび病	平年：並	平年：並	107ha	5月下旬の小麦での発生ほ場率は4.2%と平年並、発病株率は0.1%と低く、発生量は平年並であった。	開花期防除の徹底により感染が抑えられた。
さび病	平年：並	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年は少発生が続いている。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
麦	3,357	うどんこ病	0	0	0	0	0	1,587	1,781
		赤かび病	0	0	0	107	107	2,154	2,355
		さび病	0	0	0	0	0	0	0

### (3) 調査成績

#### ① 巡回調査

うどんこ病発生状況巡回調査結果累年データ（裸麦）

年次	3月中旬			4月上中旬			5月上中旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2013	0.0			0.0					
2014	0.0			0.0					
2015	0.0			0.0					
2016	0.0			0.0					
2017	0.0			0.0			0.0		
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0					
2023	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-
平年	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

うどんこ病発生状況巡回調査結果累年データ（小麦）

年次	3月中旬			4月上中旬			5月中下旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2013	0.0			0.0			0.0		
2014	0.0			0.0			0.0		
2015	0.0			0.0			0.0		
2016	0.0			0.0			0.0		
2017	0.0			0.0			0.0		
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
平年	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

赤かび病発生状況巡回調査結果累年データ（裸麦）

年次	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2013	0.0		0.0		0.0	
2014	0.0		0.0			
2015	0.0		0.0			
2016	0.0		0.0			
2017	0.0		0.0		0.0	
2018	0.0		0.0		0.0	
2019	0.0		0.0		0.0	
2020	0.0		0.0		0.0	
2021	0.0		0.0		0.0	
2022	0.0		0.0		0.0	
2023	0.0		0.0		0.0	
平年	0.0	-	0.0	-	0.0	-

赤かび病発生状況巡回調査結果累年データ（小麦）

年次	4月上中旬		4月下旬		5月上中旬		5月下旬	
	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率	圃場率	穂率
2013	0.0				0.0		4.8	1.0
2014	0.0				0.0		0.0	
2015	0.0				0.0		14.3	0.8
2016	0.0		0.0		9.5	1.0	9.5	1.0
2017	0.0				14.3	0.3	14.3	0.3
2018	0.0				0.0		8.3	0.9
2019	0.0				0.0		0.0	
2020	0.0				0.0		0.0	
2021	0.0				0.0		0.0	
2022	0.0				0.0		0.0	
2023	0.0				0.0		4.2	0.1
平年	0.0	-	0.0	-	2.4	0.7	5.1	0.8

さび病類発生状況巡回調査結果累年データ（裸麦）

年次	3月中旬			4月上中旬			5月上中旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2013									
2014									
2015									
2016									
2017									
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			0.0		
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
平年	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-

さび病類発生状況巡回調査結果累年データ（小麦）

年次	3月中旬			4月上中旬			5月中下旬		
	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率	圃場率	茎率	面積率
2013									
2014									
2015									
2016									
2017									
2018	0.0			0.0			0.0		
2019	0.0			0.0			0.0		
2020	0.0			0.0			12.5	0.9	0.1
2021	0.0			0.0			0.0		
2022	0.0			0.0			0.0		
2023	0.0			0.0			0.0		
平年	0.0	-	-	0.0	-	-	2.5	0.9	0.1

### 3 果樹等作物病害虫発生予察事業

#### 1) カンキツ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

カンキツ 1,336ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
そうか病	平年：遅い	平年：少	0ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は少なかった。発生時期は平年より遅かった。	5月中旬、6月中下旬、7月中下旬、9月の少雨。
黒点病	平年：遅い	平年：少	148ha	葉、果実ともに生育期間中の発生量は少なかった。発生時期は平年より遅かった。	5月中旬、6月中下旬、7月中下旬、9月の少雨。
かいよう病	平年：並	平年：並	5ha	発生量は、4月、11月がやや多かった以外は平年並かやや少なかった。発生時期は平年並であった。	5月中旬、6月中下旬、7月中下旬、9月の少雨。適期防除の実施。
チャノキイロアザミウマ	平年：遅い	平年：並	15ha	生育期間中の発生量は平年並であった。発生時期は平年より遅かった。	適期防除の実施。
ミカンハダニ	平年：並	平年：並	371ha	発生量は、4月、11月がやや多かった以外は平年並かやや少なかった。発生時期は平年並であった。	3月～4月上中旬、10月の高温。適期防除の実施。
アブラムシ類	平年：並	平年：並	593ha	発生量は、7月が多かった以外は平年並かやや少なかった。発生時期は平年並であった。	前年度冬季低温による越冬量の低下。5月～6月上旬の低温。7月の高温。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カンキツ	1,336	そうか病	0	0	0	0	0	1,202	1,269
		黒点病	0	0	0	148	148	1,202	4,576
		かいよう病	0	0	0	5	5	158	529
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	15	15	1202	1296
		ミカンハダニ	0	0	0	371	371	1,202	4,409
		アブラムシ類	74	0	74	445	593	1,202	1,470



### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

カンキツそうか病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	6.7	10.3	6.9	3.4
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.7	1.0	1.0	1.0

発病葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2013					
2014					1.0
2015					
2016					
2017					
2018					
2019				1.0	
2020					1.0
2021					
2022		20.3	6.2	2.0	2.0
2023					
平年値	0.0	20.3	6.2	1.5	1.3

カンキツそうか病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	3.3	0.0	3.4	0.0	0.0
2014	0.0	6.7	3.4	3.7	0.0	0.0
2015	0.0	17.9	3.6	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0
2018	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0
2021	0.0	16.7	17.2	0.0	4.2	0.0
2022	10.3	7.1	10.7	7.1	3.8	11.1
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	1.0	6.2	3.8	2.1	0.8	1.1

発病果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013		3.0		1.0		
2014		1.0	1.0	1.0		
2015		1.8	2.0			
2016						
2017		1.0		1.0		
2018		1.0				
2019			1.0			
2020		0.1		1.0		
2021		1.5	2.0		0.1	
2022	2.4	10.0	6.7	6.0	3.0	1.0
2023						
平年値	2.4	2.4	2.5	2.0	1.6	1.0

カンキツ黒点病

発生圃場率 (新葉または当年葉)

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	6.7	26.7	36.7	10.0	16.7
2014	13.3	3.3	30.0	23.3	33.3
2015	0.0	3.7	10.0	10.0	23.3
2016	0.0	3.3	30.0	30.0	23.3
2017	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3
2018	0.0	6.7	23.3	36.7	46.7
2019	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
2020	0.0	0.0	10.0	6.7	3.3
2021	0.0	0.0	10.0	6.7	10.0
2022	0.0	0.0	0.0	3.4	6.9
2023	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6
平年値	2.0	4.4	15.3	14.0	16.7

被害葉率

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	1.5	3.0	3.8	8.0	2.6
2014	1.5	1.0	1.9	3.6	6.1
2015		2.0	4.0	2.0	5.9
2016		2.0	5.0	6.9	9.9
2017			1.0		2.0
2018		3.5	1.4	9.5	6.3
2019				4.3	
2020			0.7	1.0	1.0
2021			34.3	28.5	11.0
2022				1.0	2.5
2023				1.0	7.0
平年値	1.5	2.3	6.5	7.2	5.2

カンキツ黒点病

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	26.7	16.7	41.4	74.1	68.2
2014	0.0	6.7	48.3	74.1	70.8	88.9
2015	0.0	3.6	46.4	96.4	81.5	69.2
2016	0.0	13.3	60.0	70.0	88.5	75.0
2017	0.0	0.0	10.0	10.0	27.3	87.5
2018	0.0	10.0	73.3	80.0	79.2	83.3
2019	0.0	0.0	36.7	75.9	83.3	73.3
2020	0.0	23.3	36.7	53.3	57.7	71.4
2021	3.3	10.0	6.9	42.9	50.0	60.0
2022	0.0	0.0	7.1	14.3	38.5	22.2
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.3	9.4	34.2	55.8	65.1	69.9

発病果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013		2.0	2.2	32.8	21.7	36.6
2014		1.0	27.1	32.5	29.1	40.6
2015		5.0	19.5	21.3	41.8	42.7
2016		2.8	14.2	29.1	37.6	53.2
2017			6.0	6.3	13.2	24.9
2018		2.0	15.5	17.9	22.3	38.0
2019			30.2	15.2	10.8	22.9
2020		1.9	16.2	18.7	9.8	7.2
2021	0.1	34.0	20.0	23.0	14.9	25.5
2022			8.5	10.0	18.3	38.5
2023						
平年値	0.1	7.0	15.9	20.7	21.9	33.0

カンキツかいよう病  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.4	0.3

発病葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013				1.0				
2014								
2015							1.0	1.0
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021						0.1		
2022								
2023								
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.1	1.0	1.0

カンキツ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率 (被害果率)

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.7	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013							
2014				1.0			
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021		1.5					
2022							
2023							
平年値	0.0	1.5	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0

カンキツかいよう病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013						
2014						
2015						
2016	1.0					
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022						
2023						
平年値	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カンキツ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率 (果実寄生)

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

寄生果率

年度/月旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023							
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	13.3	10.0	36.7	33.3	10.0	10.0	6.7	26.7
2014	16.7	33.3	53.3	36.7	10.0	36.7	13.3	26.7
2015	6.7	6.7	39.3	26.7	33.3	6.7	10.0	26.7
2016	10.0	10.0	40.0	20.0	20.0	3.3	0.0	6.7
2017	0.0	3.3	10.0	10.0	3.3	0.0	20.0	0.0
2018	6.7	10.0	6.7	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2019	13.3	26.7	33.3	30.0	16.7	6.7	10.7	6.7
2020	10.0	0.0	20.0	13.3	3.3	3.3	3.3	6.7
2021	10.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
2022	0.0	0.0	24.1	20.7	3.4	10.3	13.8	20.7
2023	22.2	27.8	22.2	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1
平年値	8.7	10.0	26.3	21.1	10.3	8.0	8.8	12.7

カンキツ・ミカンハダニ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	10.0	6.7	3.3	3.4	0.0	0.0
2014	10.0	6.7	10.3	18.5	12.5	11.1
2015	3.7	0.0	14.3	3.6	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
2017	3.3	0.0	3.3	0.0	13.6	0.0
2018	0.0	0.0	3.3	6.7	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	13.3	3.4	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	3.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
平年値	3.0	1.7	5.1	3.6	2.6	1.1

寄生葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	27.3	22.0	20.3	18.0	6.0	2.3	1.5	4.3
2014	22.4	6.4	26.6	12.0	2.3	3.5	23.8	5.9
2015	8.5	20.5	3.0	2.6	32.4	5.0	3.3	2.5
2016	3.7	14.0	7.0	2.7	9.5	2.0		9.0
2017		22.0	27.0	7.7	2.0		10.0	
2018	27.0	5.3	1.0	16.0	1.0	1.0	1.0	17.0
2019	40.5	45.3	19.6	5.2	3.1	2.0	2.3	2.0
2020	7.0		2.5	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0
2021	2.0			1.5			0.1	
2022			23.6	16.0	25.0	34.3	4.0	1.7
2023	12.0	3.3	4.0			7.0	2.0	10.0
平年値	17.3	19.4	14.5	8.3	9.1	6.4	5.3	5.4

寄生果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	6.3	2.0	2.0	1.0		
2014	18.7	8.5	5.0	10.0	6.7	13.5
2015	95.0		17.8	1.0		
2016			40.0			
2017	100.0		1.0		3.7	
2018			3.0	1.0		
2019			2.0	1.0		
2020						
2021						
2022	30.0	10.0				
2023				1.0		
平年値	50.0	6.8	10.1	2.8	5.2	13.5

カンキツ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	23.3	66.7	0.0	10.0	3.3	50.0	0.0	0.0
2014	0.0	36.7	3.3	3.3	0.0	30.0	0.0	
2015	3.3	23.3	12.0	4.8	42.3	36.4	0.0	0.0
2016	0.0	6.7	3.3	0.0	3.8	69.0	0.0	
2017	23.3	36.7	10.0	0.0	26.3	13.6	0.0	
2018	3.3	20.0	20.0	4.2	23.3	25.0	0.0	0.0
2019	40.0	20.0	3.3	0.0	21.4	36.4		0.0
2020	13.3	23.3	26.7	10.3	23.8	47.6	46.2	0.0
2021	20.0	16.7	3.6	20.0	50.0	56.7	0.0	0.0
2022	23.3	0.0	3.4	6.9	14.3	33.3	0.0	0.0
2023	11.1	44.4	5.6	5.6	11.1	27.8	0.0	0.0
平年値	15.0	25.0	8.6	6.0	20.9	39.8	5.1	0.0

寄生新梢率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	2.1	4.9		6.7	5.0	29.3		
2014		2.1	1.0	1.0		34.2		
2015	6.0	10.7	2.0	0.5	7.9	3.3		
2016		0.8	1.0		2.0	32.1		
2017	8.9	39.0	6.3		33.6	4.7		
2018	1.0	2.2	3.2	2.0	3.6	15.2		
2019	8.4	6.2	2.0		2.3	23.4		
2020	1.8	18.7	1.6	1.4	3.6	33.2	14.2	
2021	1.0	1.7	0.1	7.0	18.5	16.7		
2022	0.1		1.0	3.0	6.3	26.5		
2023	5.5	6.9	1.0	70.0	3.0	4.4		
平年値	3.7	9.6	2.0	3.1	9.2	21.8	14.2	0.0

② 定点調査 (県予察圃場：府中果樹研究所)

月・旬	黒点病		そうか病		ミカンハダニ				アブラムシ類		
	発病果率		発病果率		寄生葉率 (雌成虫)		雌成虫数 (個体数/10葉)		発病果率		
	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	
4月	中旬				0.0	0.2	0.0	0.0			
	下旬				1.3	0.7	0.1	0.1	2.0	2.0	
5月	上旬				2.3	0.7	0.2	0.1	9.7	5.3	
	中旬				1.3	4.6	0.2	1.8	19.1	10.1	
	下旬				0.0	3.5	0.0	1.5	46.7	9.5	
6月	上旬				0.3	4.1	0.1	1.8	26.9	11.0	
	中旬				2.0	4.6	0.2	2.8	23.8	10.3	
	下旬	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	5.9	0.2	1.8	31.9	6.7
7月	上旬	0.0	0.3	0.5	0.7	1.0	8.9	0.1	4.1	17.4	7.8
	中旬	0.0	0.8	0.0	2.0	2.0	7.4	0.2	1.9	2.1	4.3
	下旬	0.0	2.5	0.0	3.4	12.3	8.6	1.9	2.0	5.0	3.0
8月	上旬	0.0	7.4	0.5	3.7	26.0	6.4	2.7	2.2	0.0	8.6
	中旬	0.0	10.1	0.0	3.7	25.0	4.9	4.7	1.8	0.0	6.1
	下旬	2.5	13.2	0.0	3.9	40.0	5.7	17.5	1.9	4.0	11.4
9月	上旬	5.5	15.6	0.0	3.8	66.7	5.7	3.1	1.3	4.0	18.3
	中旬	9.5	24.2	0.0	5.0	20.7	4.5	2.9	1.5	30.0	25.7
	下旬	13.0	28.0	0.0	3.1	10.0	2.0	1.1	0.9	38.0	22.8
10月	上旬	12.5	30.1	0.0	3.0	4.0	2.0	0.4	0.8	12.7	14.6
	中旬	12.0	35.2	0.5	2.5	1.3	1.2	0.1	0.8	4.0	6.8
	下旬	18.5	47.7	0.0	2.2	7.3	1.0	0.3	0.6	8.3	4.4

## 2) カキ

### (1) 主要病害虫の発生状況

カキ 147ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：並	平年：並	49ha	果実においては平年同様9月下旬に発生した。 発生量は平年並であった。	適期防除の実施。
カキノヘタムシガ	平年：並	平年：少	12ha	発生時期は平年同様6月に発生し、発生量は少なかった。	適期防除の実施。
フジコナカイガラムシ	平年：並	平年：並	135ha	発生時期は平年並であり、生育期間中の発生量は平年並であった。	粗皮削りと適期防除の実施。
チャノキイロアザミウマ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主産地では発生自体が少ない。
カキクダアザミウマ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主産地では発生自体が少ない。
ハマキムシ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
カキ	147	炭疽病	0	0	0	49	49	103	906
		カキノヘタムシガ(カキミガ)	0	0	0	12	12	140	713
		フジコナカイガラムシ	0	25	49	61	135	103	691
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	0	0	132	265
		カキクダアザミウマ	0	0	0	0	0	132	265
		ハマキムシ類	0	0	0	0	0	132	397

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

カキ炭疽病  
発生圃場率 (新梢)

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0				
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0				
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0								
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0					
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	16.7	0.0	0.0							
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6							
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0							
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	3.3	2.8	2.3	0.7							

カキ炭疽病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	0.0	0.0	33.3	77.8	57.1						
2014	0.0	0.0	44.4	61.1	88.2	60.0						
2015	0.0	0.0	22.2	72.2	88.9							
2016	0.0	16.7	11.1	61.1	94.4							
2017	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0	16.7	5.6	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0	27.8	5.6	6.7						
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0						
2021	0.0	0.0	22.2	83.3	83.3	44.4						
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	10.0						
2023	0.0	0.0	0.0	33.3	75.0	33.3						
平年値	0.0	1.7	10.0	38.9	49.2	22.3						

発病新梢率

年度/月旬	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013													3.5			
2014										2.0						
2015																
2016					7.0	1.4										
2017																
2018																
2019																
2020												1.0				
2021					0.5	1.0	3.7									
2022					2.0	2.0	6.0	1.0	1.0							
2023					0.1											
平年値	0.0	0.0	0.0	3.2	1.5	3.9	1.8	1.0								

発病果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013							1.5	3.8	2.3			
2014					1.9	3.5	3.0	6.7				
2015					1.0	5.9	7.0					
2016			2.7	1.0	1.7	7.1						
2017					1.2	1.3						
2018					1.0	13.0						
2019					1.0	1.0	1.0	1.0				
2020							0.8					
2021					1.3	5.0	2.1	2.0				
2022							5.0	1.0				
2023							2.3	1.4	1.8			
平年値	0.0	2.7	1.3	2.6	4.4	2.6						

カキ・カキノヘタムシガ  
発生圃場率 (芽)

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013			0.0	0.0	0.0	0.0				
2014			0.0	0.0	0.0	0.0				
2015			0.0	0.0	0.0	0.0				
2016	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0					
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6				
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
平年値	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1					

カキ・カキノヘタムシガ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	5.6	11.1	5.6	16.7	11.1	0.0						
2014	5.6	11.1	5.6	27.8	23.5	10.0						
2015	16.7	11.1	16.7	38.9	22.2							
2016	5.6	5.6	16.7	66.7	22.2							
2017	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1	0.0						
2018	5.6	0.0	27.8	38.9	16.7	0.0						
2019	0.0	11.1	33.3	44.4	27.8	0.0						
2020	22.2	5.6	12.5	11.8	0.0	0.0						
2021	16.7	0.0	11.1	11.8	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	11.8	6.3	0.0	0.0						
2023	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
平年値	7.8	5.6	16.3	29.6	13.5	1.3						

被害芽率

年度/月旬	5月		6月		7月		8月		9月	
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013										
2014										
2015										
2016					1.0					
2017										
2018										
2019								1.0		
2020										
2021										
2022								0.5		
2023										
平年値	0.0	0.0	1.0	0.0	0.8					

被害果率

年度/月旬	6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	1.0	1.0	3.0	2.0	1.5							
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0						
2015	1.0	1.0	1.7	3.4	3.0							
2016	1.0	1.0	2.0	1.7	1.3							
2017			1.5	1.3	1.5							
2018	1.0		2.6	2.6	1.0							
2019		2.0	1.3	2.5	1.4							
2020	1.3	1.0	1.0	1.5								
2021	1.0		1.5	4.0								
2022			6.5	1.0								
2023	1.0											
平年値	1.0	1.2	2.2	2.1	1.8	1.0						

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率 (枝)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
2014	0.0	16.7	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
2015	0.0	11.1	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6	
2016	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	
2017	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	11.1	11.8	5.9	5.9	20.0
2021	23.5	38.9	5.6	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	5.6	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0
2023	58.3	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0	16.7	0.0
平年値	2.9	7.2	1.7	7.2	3.4	4.5	5.0	3.2

カキ・フジコナカイガラムシ  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013		16.7	44.4	22.2	27.8	33.3	42.9
2014		5.6	27.8	50.0	38.9	58.8	10.0
2015	5.6	33.3	38.9	38.9	33.3	33.3	
2016	0.0	22.2	5.6	16.7	33.3	33.3	
2017	0.0	0.0	0.0	16.7	27.8	33.3	33.3
2018		5.6	33.3	38.9	16.7	16.7	0.0
2019	0.0	5.6	0.0	16.7	16.7	11.1	6.7
2020	0.0	5.6	16.7	43.8	52.9	57.1	66.7
2021	33.3	38.9	44.4	61.1	58.8	61.1	33.3
2022	16.7	22.2	52.9	76.5	62.5	75.0	100.0
2023	41.7	25.0	91.7	66.7	83.3	58.3	66.7
平年値	7.9	15.6	26.4	38.1	36.9	41.3	36.6

寄生枝率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013		1.0						1.0
2014		1.3		2.0		1.0		
2015		1.0	0.5	1.5		1.0	1.0	
2016				1.0	1.0			
2017	3.0						1.0	
2018								
2019						1.0		
2020				1.5	1.0	3.0	2.0	1.5
2021	2.0	3.2	0.5	1.0	1.0			
2022			0.1	0.3	10.5	1.8	2.3	
2023	3.3			1.3	1.0		3.0	
平年値	2.5	1.6	0.4	1.2	3.4	1.6	1.6	1.3

寄生果率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013		1.3	2.3	3.8	3.4	1.3	1.3
2014		3.0	5.4	3.8	5.9	3.0	1.0
2015	0.5	0.9	2.1	1.9	2.8	4.2	
2016		1.2	4.0	3.0	1.3	1.5	
2017				1.7	1.4	1.5	1.0
2018		1.0	2.3	4.3	4.0	1.7	
2019		0.5		1.7	1.0	1.5	1.0
2020		2.0	3.3	19.7	31.8	20.1	52.8
2021	26.8	14.4	22.5	19.5	7.5	1.4	7.3
2022	2.3	2.1	12.1	24.8	37.3	26.4	43.1
2023	1.8	4.3	7.1	7.1	5.5	7.3	6.6
平年値	9.9	2.9	6.8	8.4	9.6	6.3	15.4

カキ・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013						
2014						
2015						
2016						
2017						
2018						
2019						
2020						
2021						
2022				1.0		
2023						
平年値	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0

カキ・カキクダアザミウマ

発生圃場率 (葉)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
年度/月旬		下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2014		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015		5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2016		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017		0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
2021		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値		0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0

被害葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2013									
2014									
2015		1.0							
2016									
2017					1.0				
2018									
2019									
2020									
2021									
2022									
2023									
平年値		1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0

カキ・カキクダアザミウマ

発生圃場率 (果実)		6月	7月	8月	9月	10月	11月
年度/月旬		中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2014		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2015		0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	
2016		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2017		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022		0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0
2023		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値		0.0	0.0	1.1	0.0	0.6	0.0

被害果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2013							
2014							
2015			2.5				
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022					1.0		
2023							
平年値		0.0	0.0	2.5	0.0	1.0	0.0

カキ・ハマキムシ類

発生圃場率 (葉)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
年度/月旬		下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013									
2014									
2015									
2016									
2017									
2018		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020		0.0	0.0	0.0	5.6	0.0		0.0	0.0
2021		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値		0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0

カキ・ハマキムシ類

発生圃場率 (果実)		6月	7月	8月	9月	10月	11月
年度/月旬		中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018		0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
2019		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020		5.6	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
2021		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値		1.1	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0

葉巻率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020				1.0				
2021								
2022								
2023								
平年値		0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬	下旬	
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018				2.0			
2019							
2020		1.0		1.0			
2021							
2022							
2023							
平年値		1.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0



② 定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	炭疽病		カキノヘタムシガ				
	発病果率		被害芽率		被害果率		
	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	
5月 下旬			0.0	0.0	0.0	0.0	
6月	上旬		0.0	0.2	0.0	0.0	
	中旬		0.5	1.7	1.3	0.6	
	下旬		0.3	2.4	4.1	6.8	
7月	上旬	0.0	0.1	0.0	3.3	4.8	12.2
	中旬	0.0	0.6	0.0	3.5	4.9	13.5
	下旬	0.0	0.8	0.0	2.8	3.8	10.8
8月	上旬	0.0	0.7	0.0	2.0	2.0	8.6
	中旬	0.0	0.7	0.0	2.3	2.6	7.4
	下旬	0.0	1.7	0.3	2.8	6.2	11.1
9月	上旬	0.7	3.2	0.0	3.9	9.3	17.6
	中旬	0.3	6.4	0.7	3.5	9.1	18.6
	下旬	1.0	10.8	0.3	2.9	11.6	19.9
10月	上旬	1.1	12.8	0.0	2.8	11.1	17.7
	中旬	3.1	8.8	0.7	1.6	6.4	10.3
	下旬	4.2	10.0	0.0	0.8	3.8	4.7

### 3) モモ

#### (1) 主要病害虫の発生状況

モモ 174ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
せん孔細菌病	平年：並	平年：並	174ha	発生時期は葉において、平年並の4月で、発生量は4月は多かったが、その後平年並で推移した。果実では発生は認められなかった。	4月第2半旬から4月第4半旬の多雨。
ナシヒメシンクイ	平年：早い	平年：やや多	174ha	発生時期は、新梢において、平年より早い4月で、発生量はその後9月までやや少～並で推移したが、9月～10月はやや多～多で推移した。	7～9月の高温。
モモシンクイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	近年、主要産地では発生自体が少ない。
モモノゴマダラノメイガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
ハダニ類	平年：早い	平年：多	146ha	発生時期は平年より早い4月で、発生量は5月～7月にかけて並～多で推移し、8月はやや少なくなった。その後9～10月にかけて多く発生した。	6月の少雨、8月の多雨、7～9月の高温。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
モモ	174	せん孔細菌病	0	0	127	47	174	172	830
		ナシヒメシンクイ	95	47	32	0	174	174	716
		モモシンクイガ	0	0	0	0	0	172	716
		モモノゴマダラノメイガ	0	0	0	0	0	172	716
		ハダニ類	44	15	29	58	146	52	104

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

モモせん孔細菌病  
発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	38.9	83.3	88.9	94.4	44.4	83.3	100.0
2014	88.9	100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	88.9
2015	50.0	88.9	94.4	94.4	100.0	100.0	100.0
2016	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017	16.7	88.9	83.3	72.2	100.0	72.2	77.8
2018	77.8	94.4	100.0	94.4	94.4	94.4	
2019	72.2	94.4	77.8	94.4	94.4	94.4	100.0
2020	55.6	100.0	100.0	100.0	100.0	94.4	50.0
2021	83.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2022	55.6	94.4	100.0	100.0	100.0	94.4	100.0
2023	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平年値	59.4	93.9	94.4	95.0	93.3	92.2	90.7

モモせん孔細菌病  
発生圃場率 (果実)

年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2013	0.0	0.0	30.0
2014	0.0	0.0	5.6
2015	0.0	33.3	16.7
2016	0.0	16.7	25.0
2017	0.0	0.0	16.7
2018	5.6	5.6	6.3
2019	0.0	0.0	8.3
2020	0.0	0.0	13.3
2021	0.0	0.0	25.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.6	5.6	14.7

発病葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	6.7	3.4	2.0	7.1	3.6	9.3	16.7
2014	2.8	8.3	8.5	8.4	28.9	46.8	42.0
2015	2.9	6.0	7.1	11.8	64.8	86.5	98.2
2016	1.3	4.2	15.1	30.3	36.4	52.1	72.2
2017	0.5	2.7	5.3	7.1	16.0	18.8	34.1
2018	5.1	6.6	9.3	6.1	11.0	21.9	
2019	1.1	2.9	2.9	4.2	11.5	13.7	14.8
2020	1.2	9.4	8.1	7.1	8.2	13.1	7.3
2021	5.6	13.7	11.5	8.8	20.6	21.1	22.7
2022	7.5	11.8	7.5	9.0	13.0	10.8	16.4
2023	5.4	6.6	6.5	10.3	13.8	16.8	9.5
平年値	3.5	6.9	7.7	10.0	21.4	29.4	36.0

発病果率

年度/月旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2013			1.7
2014			1.0
2015		1.0	1.0
2016		0.5	1.0
2017			1.0
2018	1.0	1.0	1.0
2019			1.0
2020			1.0
2021			1.0
2022			
2023			
平年値	1.0	0.8	1.1

モモ・ナシヒメシシクイ  
発生圃場率 (芯折れ被害) 9月以降は食害痕を見分けにくい

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	0.0	27.8	38.9	61.1	88.9	100.0	38.9
2014	0.0	33.3	50.0	55.6	61.1	50.0	38.9
2015	0.0	0.0	55.6	50.0	66.7	55.6	55.6
2016	0.0	0.0	23.5	70.6	100.0	94.1	25.0
2017	0.0	0.0	22.2	61.1	100.0	61.1	0.0
2018	0.0	11.1	44.4	83.3	100.0	61.1	0.0
2019	0.0	5.6	16.7	38.9	77.8	100.0	94.4
2020	0.0	0.0	38.9	55.6	88.9	80.0	91.7
2021	0.0	0.0	22.2	66.7	77.8	100.0	83.3
2022	0.0	5.6	11.1	83.3	100.0	83.3	77.8
2023	8.3	8.3	33.3	75.0	90.9	100.0	100.0
平年値	0.0	8.3	32.4	62.6	86.1	78.5	50.6

芯折れ率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013		1.0	3.0	10.6	27.8	12.8	13.0
2014		2.2	9.0	8.7	18.8	22.9	5.0
2015			10.0	11.9	21.0	13.4	9.5
2016			10.3	13.0	32.8	15.4	16.8
2017			3.8	10.4	33.3	13.3	
2018		2.5	3.0	3.2	18.7	12.8	
2019		1.0	1.7	1.9	12.0	27.4	11.2
2020			1.4	1.6	20.5	15.9	7.3
2021			1.8	3.8	16.9	14.2	11.3
2022		0.5	4.0	5.8	21.9	11.8	13.1
2023	3.0	0.1	3.0	9.0	15.8	19.5	19.9
平年値	0.0	1.4	4.8	7.1	22.4	16.0	10.9

モモ・モモシクイガ

発生圃場率			
	5月	6月	7月
年度/月旬	中下旬	中旬	中旬
2013	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

被害果率

被害果率			
	5月	6月	7月
年度/月旬	中下旬	中旬	中旬
2013			
2014			
2015			
2016			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	0.0	0.0

モモ・モモノゴマダラノメイガ

発生圃場率			
	5月	6月	7月
年度/月旬	中下旬	中旬	中旬
2013	0.0	0.0	10.0
2014		5.6	0.0
2015	0.0	0.0	16.7
2016	0.0	16.7	12.5
2017	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0
2019	0.0	0.0	8.3
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	2.2	4.8

被害果率

被害果率			
	5月	6月	7月
年度/月旬	中下旬	中旬	中旬
2013			1.0
2014		1.0	
2015			1.0
2016		1.0	1.0
2017			
2018			
2019			1.0
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	1.0	1.0

モモ・ハダニ類

発生圃場率							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
年度/月旬	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	0.0	33.3	94.4	33.3	22.2	0.0
2014	0.0	0.0	55.6	72.2	27.8	22.2	11.1
2015	0.0	0.0	50.0	100.0	44.4	5.6	0.0
2016	0.0	0.0	35.3	88.2	52.9	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	22.2	66.7	11.1	5.6	11.1
2018	0.0	0.0	11.1	38.9	5.6	0.0	
2019	0.0	0.0	11.1	50.0	27.8	5.6	5.6
2020	0.0	0.0	38.9	33.3	33.3	22.2	0.0
2021	5.6	0.0	0.0	27.8	16.7	11.1	0.0
2022	0.0	0.0	38.9	94.4	55.6	22.2	16.7
2023	8.3	8.3	33.3	83.3	27.3	54.5	27.3
平年値	0.6	0.0	29.6	66.6	30.8	11.7	4.9

寄生葉率

寄生葉率							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
年度/月旬	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬	下旬
2013			2.2	26.8	11.3	3.3	
2014			8.2	26.9	49.6	3.0	5.5
2015			17.6	37.1	16.1	2.0	
2016			5.3	44.7	16.9		
2017			11.0	45.8	26.5	12.0	6.0
2018			1.0	33.1	3.0		
2019			6.0	6.0	5.2	1.0	2.0
2020			9.4	14.2	16.3	12.1	
2021	1.0			20.2	8.7	1.5	
2022			4.1	52.9	18.1	8.0	12.3
2023	0.1	6.0	21.3	29.9	3.0	4.7	18.3
平年値	1.0	0.0	7.2	30.8	17.2	5.4	6.5

② 定点調査（県予察圃場：府中果樹研究所）

月・旬	せん孔細菌病		ナシヒメシクイ		ハダニ類				
	発病葉率		芯折れ率		寄生葉率		雌成虫数 (個体数/100葉)		
	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	
4月	中旬	5.0	1.5	0.0	0.0				
	下旬	4.3	6.4	0.3	0.0				
5月	上旬	16.0	9.9	3.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	中旬	15.3	16.3	7.0	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	下旬	16.7	22.9	8.7	6.5	0.0	0.1	0.0	0.1
6月	上旬	22.0	23.1	4.7	7.5	0.0	0.1	0.0	0.3
	中旬	15.0	21.2	12.3	22.7	0.0	0.4	0.0	0.8
	下旬	18.3	28.1	26.7	27.3	0.0	0.5	0.0	0.7
7月	上旬	16.0	32.3	25.3	29.2	0.0	1.0	0.0	1.6
	中旬	22.3	35.9	44.3	35.4	0.3	1.2	0.3	2.3
	下旬	25.0	41.5	53.3	38.8	0.3	2.1	0.3	3.7
8月	上旬	30.0	45.4	37.3	40.5	0.3	2.2	0.7	5.1
	中旬	20.0	46.8	20.7	35.6	8.0	1.9	319.0	4.4
	下旬	43.7	47.9	32.3	37.1	30.7	0.3	970.0	0.4
9月	上旬	48.0	51.7	51.0	33.9	16.0	0.0	24.0	0.0
	中旬	51.0	57.7	62.3	32.7	5.7	0.5	9.3	0.6
	下旬	56.0	60.6	73.7	23.6	4.7	0.2	7.3	0.4
10月	上旬	48.0	65.2	58.0	20.4	0.0	0.2	0.0	0.6
	中旬	34.7	69.0	6.0	12.8	0.0	0.7	0.0	1.0
	下旬	44.7	59.8	1.7	8.5	0.0	0.6	0.0	2.1

#### 4) ブドウ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

ブドウ 154ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
晩腐病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
べと病	平年：並	平年：やや多	152ha	トンネル栽培ピオーネにおいて、発生時期は平年同様6月に葉で発生を認め、発生量は6月で多く発生し、その後、平年並で推移した。	5月第5半旬～6月第2半旬の降雨。
灰色かび病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。
アザミウマ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ブドウ	154	晩腐病	0	0	0	0	0	152	421
		べと病	0	0	38	114	152	152	869
		灰色かび病	0	0	0	0	0	152	353
		アザミウマ類	0	0	0	0	0	139	416

##### (3) 調査結果

###### ① 巡回調査

ピオーネ(ト初)晩腐病  
発生圃場率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	25.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	16.7	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	1.7	3.1

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2001			
2002			1.0
2003			
2004			
2017			
2018		25.0	
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	25.0	1.0

ピオーネ(トシ)べと病  
発生圃場率(葉)

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2001	0.0	0.0	40.0	70.0	100.0	100.0
2002	0.0	10.0	40.0	60.0	80.0	90.0
2003	0.0	0.0	90.0	100.0	100.0	100.0
2004	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	83.3
2018	0.0	0.0	16.7	50.0	33.3	66.7
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
2020	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	83.3
2021	0.0	0.0	33.3	66.7	50.0	83.3
2022	0.0	0.0	66.7	66.7	16.7	83.3
2023	0.0	0.0	88.9	77.8	88.9	77.8
平年値	0.0	1.0	40.3	54.7	51.3	82.3

発病葉率

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	下旬	中下旬	中旬	中旬	下旬	下旬
2001			1.3	21.1	28.9	42.3
2002		1.0	1.8	1.5	15.9	15.8
2003			5.8	25.0	66.8	69.5
2004			3.0	41.9	74.0	36.9
2017			0.1	5.0		14.2
2018			0.1	26.3	3.5	16.0
2019						7.5
2020				7.0	10.5	5.0
2021			2.5	21.8	19.0	3.1
2022			0.7	0.9	4.0	8.4
2023			6.8	17.6	11.8	3.9
平年値	0.0	1.0	1.9	16.7	27.8	21.9

ピオーネ(トシ)べと病  
発生圃場率(房)

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

発病房率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2001			
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	0.0	0.0

ピオーネ(トシ)灰色かび病  
発生圃場率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	下旬	中旬	中旬	下旬
2001		10.0	0.0	0.0
2002		20.0	0.0	0.0
2003		0.0	0.0	0.0
2004		0.0	0.0	0.0
2017		0.0	0.0	0.0
2018	50.0	50.0	33.3	
2019	0.0	16.7	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	16.7	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0
2023		0.0	0.0	0.0
平年値	10.0	13.0	5.0	0.0

発病房率

年度/月旬	5月	6月	7月	8月
	下旬	中旬	中旬	下旬
2001		1.0		
2002		4.5		
2003				
2004				
2017				
2018	13.3	2.0	1.0	
2019		3.0		
2020				
2021		1.5	17.0	
2022				
2023				
平年値	13.3	2.4	9.0	0.0

ピオーネ(トシ)・チャノキイロアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

寄生房率

年度/月旬	6月	7月	8月
	中旬	中旬	下旬
2001			
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	0.0	0.0

## 5) キウイフルーツ

### (1) 主要病害虫の発生状況

キウイフルーツ 59ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
かいよう病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	適期防除の実施。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
キウイフルーツ	59	かいよう病	0	0	0	0	0	132	397

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

キウイフルーツかいよう病  
発生圃場率 (新梢)

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病新梢率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発生圃場率 (果実)

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病果率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発生圃場率 (葉)

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

発病葉率

年度/月旬	4月 下旬	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



## 6) 果樹共通

### (1) 主要病害虫の発生状況

果樹共通 1,844ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
カメムシ類	平年：早い	平年：多い	73ha	予察灯での誘殺開始時期は平年より遅く、発生量は4月から9月まで平年値より少なく推移し、9月～10月は平年より多く発生が見られた。被害の発生量はやや少なかった。	7月～9月の高温。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
果樹共通	1,844	カメムシ類	0	0	0	73	73	337	1,823

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

カンキツ・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	3.3	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	16.7	0.0
2022	0.0	3.6	3.8	0.0
2023	0.0	0.0	5.6	0.0
平年値	0.0	1.4	4.1	0.0

被害果率

年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013				
2014				
2015				
2016				
2017				
2018				
2019				
2020		1.0		
2021			0.9	
2022		0.1	1.0	
2023			2.0	
平年値	0.0	0.6	0.9	0.0

カキ・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013		0.0	0.0	22.2	50.0	
2014		27.8	55.6	61.1	52.9	
2015	5.6	11.1	11.1	27.8	22.2	
2016	0.0	0.0	5.6	16.7	27.8	
2017	0.0	0.0	33.3	88.9	94.4	100.0
2018	0.0	0.0	55.6	94.4	94.4	85.7
2019	0.0	0.0	50.0	33.3	55.6	60.0
2020	0.0	27.8	18.8	35.3	25.0	33.3
2021	0.0	0.0	22.2	41.2	38.9	33.3
2022	0.0	11.8	47.1	75.0	81.3	80.0
2023	0.0	0.0	0.0	8.3	33.3	25.0
平年値	0.7	7.8	29.9	49.6	54.3	65.4

被害果率

年度/月旬	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013				4.5	7.9	
2014		0.9	6.9	18.9	15.2	
2015	1.0	1.0	1.0	6.0	11.0	
2016			2.0	3.0	7.4	
2017			3.8	10.4	15.9	8.2
2018			5.0	25.6	28.4	23.3
2019			1.8	27.8	22.9	3.3
2020		0.4	1.3	2.0	4.5	2.7
2021			1.5	2.0	3.0	3.7
2022		1.0	7.3	4.1	9.6	3.1
2023				1.0	1.5	1.7
平年値	1.0	0.8	3.4	10.4	12.6	7.4

モモ・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		
	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2013	0.0	0.0	10.0
2014		5.6	0.0
2015	0.0	0.0	16.7
2016	0.0	16.7	12.5
2017	0.0	0.0	0.0
2018		0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0
2020	15.4	0.0	6.7
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	1.9	2.2	4.6

被害果率

年度/月旬	被害果率		
	5月 中下旬	6月 中旬	7月 中旬
2013			1.0
2014		1.0	
2015			1.0
2016		1.0	1.0
2017			
2018			
2019			
2020	1.0		0.5
2021			
2022			
2023			
平年値	1.0	1.0	0.9

ピオーネ(トシム)・カメムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		
	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2001	0.0	0.0	0.0
2002	0.0	0.0	0.0
2003	0.0	0.0	0.0
2004	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	
2019	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0

被害房率

年度/月旬	被害房率		
	6月 中旬	7月 中旬	8月 下旬
2001			
2002			
2003			
2004			
2017			
2018			
2019			
2020			
2021			
2022			
2023			
平年値	0.0	0.0	0.0

② 定点調査

Ⅱの6. 主要害虫半旬別誘殺数 1) 高圧水銀灯 (2) 農業試験場府中果樹研究所を参照。

#### 4 野菜病害虫発生予察事業

##### 1) レタス

##### (1) 主要病害虫の発生状況

###### ① 春レタス 95ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
灰色かび病	平年：－	平年：少	0ha	発生は認められなかった。	4月が高温で経過し、トンネルの換気が比較的頻繁に行われた。4月中旬以降少雨で経過した。
菌核病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	4月が高温で経過し、トンネルの換気が比較的頻繁に行われた。4月中旬以降少雨で経過した。
アブラムシ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年この作型での発生が少ない。

###### ② 冬レタス 635ha

灰色かび病	平年：やや遅い	平年：やや少	10ha	12月どり栽培では発生は認められなかった。1～2月どりでは、平年よりやや遅い1月から発生し少ない発生量であった。3～4月どり栽培では平年よりやや遅い2月から発生し、やや少ない発生量で推移した。	冬期が少雨傾向で経過した。
菌核病	平年：やや遅い	平年：やや少	8ha	12月どり栽培では平年同様11月に発生を認め、発生量はやや少なかった。1～2月どりでは、発生は認められなかった。3～4月どり栽培では発生は認められなかった。	冬期が少雨傾向で経過した。
アブラムシ類	平年：やや遅い	平年：並	20ha	12月どり栽培では発生は認められなかった。1～2月どりでは、平年よりやや遅い1月から発生し、やや多い発生量であった。3～4月どり栽培では平年同様2月から発生し、やや多い発生量となった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
ハスモンヨトウ	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	2ha	12月どり栽培では平年同様11月に発生を認め発生量は平年並であった。3～4月どり栽培では発生は認められなかった。1～2月どり栽培では発生は認められなかった。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。

オオタバコガ	平年：やや遅い	平年：並	1ha	12月どり栽培、3～4月どり栽培では発生は認められなかった。1～2月どり栽培では平年並の12月に発生を認めたがその後は減少し、平年並の発生量で推移した。	セルトレイでの灌漑処理の普及により、被害が減少している。
--------	---------	------	-----	--	------------------------------

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
春レタス	95	灰色かび病	0	0	0	0	0	95	238
		菌核病	0	0	0	0	0	95	190
		アブラムシ類	0	0	0	0	0	95	124
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	95	95
冬レタス	635	灰色かび病	0	0	0	10	10	635	1,905
		菌核病	0	0	0	8	8	635	1,905
		アブラムシ類	0	0	0	20	20	85	425
		ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	635	1,270
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	2	2	635	1,270
		オオタバコガ	0	0	0	1	1	635	1,270

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

レタス春どり栽培(5月どり)・灰色かび病

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	66.7	25.0	2.0	10.8
2014	44.4	100.0	3.3	4.2
2015	42.9	22.2	5.3	7.5
2016	36.4	18.2	2.8	0.7
2017	33.3	50.0	4.8	2.0
2018	62.5	22.2	2.2	1.4
2019	44.4	33.3	3.5	1.8
2020	30.8	16.7	3.3	3.0
2021	16.7	9.1	0.5	5.0
2022	22.2	0.0	1.0	
2023	0.0	-		
平年値	40.0	29.7	2.9	4.0

レタス春どり栽培(5月どり)・菌核病

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	25.0		0.5
2014	11.1	100.0	0.1	1.6
2015	0.0	44.4		4.4
2016	9.1	18.2	0.1	3.0
2017	8.3	50.0	10.0	2.9
2018	31.3	11.1	2.8	0.7
2019	0.0	16.7		1.1
2020	0.0	16.7		1.0
2021	0.0	45.5		0.5
2022	11.1	0.0	0.1	
2023	0.0	-		
平年値	7.1	32.8	2.6	1.7

レタス春どり栽培(5月どり)・アブラムシ

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	8.3	41.7	22.0	3.0
2014	0.0	16.7		1.0
2015	0.0	44.4		2.3
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	75.0		33.3
2018	0.0	11.1		4.0
2019	0.0	66.7		55.5
2020	0.0	0.0		
2021	8.3	9.1	8.0	8.0
2022	0.0	33.3		1.0
2023	0.0	-		
平年値	1.7	29.8	15.0	13.5

レタス春どり栽培(5月どり)・ヨトウガ

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	-		
平年値	0.0	0.0	-	-

12月どりレタス・灰色かび病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	38.9		0.8
2016	0.0	6.7		1.0
2017	11.1	0.0	0.6	
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	1.1	4.6	0.6	0.9

12月どりレタス・菌核病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	5.6		2.0
2014	0.0	22.2		3.3
2015	0.0	66.7		2.2
2016	0.0	20.0		3.0
2017	0.0	5.6		0.1
2018	5.6	12.5	4.0	3.0
2019	0.0	5.6		0.1
2020	0.0	6.3		1.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	16.7		0.5
2023	0.0	6.7		0.1
平年値	0.6	16.1	4.0	1.7

12月どりレタス・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	5.6		1.0
2014	11.1	0.0	4.0	
2015	5.6	5.6	4.0	8.0
2016	31.3	6.7	4.8	4.0
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	5.6		4.0
2020	5.6	6.3	0.1	2.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	5.4	3.0	3.2	3.8

12月どりレタス・ハスモンヨトウ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	5.6		1.0
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	16.7		1.0
2016	6.3	0.0	1.0	
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	0.6	2.2	1.0	1.0

12月どりレタス・シロイチモジヨトウ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	5.6	0.0	1.0	
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	5.6		1.0
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	5.6		1.0
2022	0.0	0.0		
2023	11.1	11.1	3.0	11.0
平年値	0.6	0.0	1.0	1.0

12月どりレタス・オオタバコガ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率		発生株率	
	10月 下旬	11月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	10.5		3.0
2014	0.0	38.9		1.0
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	5.6		1.0
2017	0.0	0.0		
2018	5.6	0.0	0.1	
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	5.6	0.0	0.1	
2023	0.0	0.0		
平年値	1.1	5.5	0.1	1.7

1～2月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	0.0	4.2	41.7		1.0	1.6
2014	0.0	0.0	33.3			3.5
2015	4.2	12.5	31.6	0.2	0.8	0.9
2016	4.3	20.8	39.1	1.0	1.2	2.9
2017	13.0	8.7	22.7	1.3	1.3	0.7
2018	0.0	8.3	36.4		1.0	2.5
2019	0.0	4.2	20.8		1.0	0.7
2020	0.0	8.3	28.6		0.3	0.9
2021	0.0	0.0	4.8			2.0
2022	0.0	12.5	9.5		0.2	0.8
2023	-	0.0	4.8			0.1
平年値	2.2	8.0	26.9	0.8	0.9	1.7

1～2月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	4.2	41.7	54.2	3.0	0.8	2.9
2014	4.2	45.8	39.1	0.1	1.6	2.2
2015	12.5	0.0	63.2	2.7		2.8
2016	8.7	33.3	47.8	1.6	0.9	2.2
2017	8.7	8.7	22.7	1.0	0.5	1.9
2018	4.5	16.7	13.6	1.0	0.9	0.4
2019	8.3	4.2	37.5	0.1	1.0	0.4
2020	12.5	33.3	42.9	1.7	1.6	0.5
2021	8.3	0.0	19.0	0.3		1.4
2022	0.0	8.3	19.0		0.2	0.3
2023	-	0.0	0.0			
平年値	7.2	19.2	35.9	1.3	0.9	1.5

1～2月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	8.3	0.0	0.0	4.0		
2015	29.2	12.5	0.0	6.9	12.0	
2016	8.7	4.2	0.0	4.0	4.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0	6.0		
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	4.2	0.0	0.0	4.0		
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	0.0	4.8			4.0
平年値	5.9	1.7	0.0	5.0	8.0	-

1～2月どりレタス・ハスモンヨトウ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	8.3	0.0	0.0			2.0
2020	4.2	0.0	0.0			2.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	-	0.0	0.0			
平年値	1.3	0.0	0.0			2.0

1～2月どりレタス・シロイチモジヨトウ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	4.2	4.2		0.1	1.0
平年値	0.0	0.0	0.0		-	-

1～2月どりレタス・オオタバコガ

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	4.2			1.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	4.2	0.0			1.0
2023	0.0	0.0	4.2			0.1
平年値	0.0	0.4	0.4		-	1.0

3～4月どりレタス・灰色かび病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	38.9	55.6	66.7	3.1	3.1	1.9
2014	33.3	38.9	61.1	2.1	2.8	1.7
2015	43.8	46.7	46.7	8.7	1.1	2.0
2016	33.3	20.0	45.5	1.9	2.5	1.1
2017	26.7	37.5	55.6	0.7	11.0	6.6
2018	33.3	33.1	50.0	1.4	1.2	3.7
2019	66.7	55.6	50.0	4.2	7.9	4.9
2020	12.5	33.3	42.9	1.5	3.7	3.6
2021	20.0	53.3	62.5	0.7	0.9	0.8
2022	8.3	15.4	28.6	2.0	8.0	1.1
2023	0.0	11.8	12.5		0.6	5.2
平年値	31.7	38.9	51.0	2.6	4.2	2.7

3～4月どりレタス・菌核病

発生圃場率				発病株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	22.2	44.4	22.2	1.0	1.3	1.3
2014	16.7	38.9	5.6	0.4	1.1	1.0
2015	6.3	20.0	20.0	1.0	2.5	1.7
2016	26.7	33.3	36.4	2.5	1.6	1.4
2017	26.7	18.8	11.1	1.8	27.3	40.0
2018	16.7	11.1	7.1	0.5	4.3	3.0
2019	5.6	11.1	7.1	2.0	2.6	1.0
2020	12.5	5.6	35.7	0.1	2.0	1.2
2021	13.3	13.3	25.0	0.3	1.1	1.1
2022	8.3	7.7	42.9	2.0	2.0	1.0
2023	0.0	11.8	0.0		0.8	
平年値	15.5	20.4	21.3	1.2	4.6	5.3

3～4月どりレタス・アブラムシ類

発生圃場率				発生株率		
年度/月旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	0.0	5.6	11.1		1.0	1.0
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	13.3	0.0		6.0	
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	5.6	0.0		4.0	
2020	6.3	5.6	7.1	4.0	1.0	12.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	0.0	6.3			4.0
平年値	0.6	3.0	2.4	4.0	3.0	4.7



## 2) キュウリ

### (1) 主要病害虫の発生状況

#### ① 夏秋キュウリ 73ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
べと病	平年：やや遅い	平年：やや多	28ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、やや多い発生量であったが、7月には平年並の発生量となった。秋キュウリでは、9月にやや多い発生量となった。	6月、7月の少雨。
炭疽病	平年：並	平年：並	63ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量となった。秋キュウリでは平年同様8月から発生し平年並の発生量となった。	防除の徹底。
褐斑病	平年：並	平年：やや多	23ha	夏キュウリでは、平年よりやや遅い7月から発生し、多い発生量であった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し9月までやや少ない発生量で推移した。	耐病性品種の普及。 7月、8月の高温。
うどんこ病	平年：並	平年：並	10ha	夏キュウリでは発生は認められず、秋キュウリで9月に発生しやや多い発生量であった。	6月、7月の高温。
灰色かび病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年この作型での発生は少ない。
斑点細菌病	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年この作型での発生は少ない。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや少	28ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量であったが、7月にはやや少ない発生量となった。秋キュウリでは平年同様8月から発生し、やや少ない発生量となった。	防除の徹底。
コナジラミ類	平年：並	平年：並	55ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、7月にかけて平年並からやや少ない発生量となった。秋キュウリでは平年同様8月から発生し、9月にかけてやや多から平年並の発生量となった。	6月～9月にかけて概ね高温で推移した。
アザミウマ類	平年：並	平年：やや少	34ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、平年並の発生量で推移した。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し9月まで発生量はやや少ない発生量で推移した。	8月の多雨。
ハダニ類	平年：並	平年：やや多	28ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、広範囲に発生した。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し、夏キュウリ同様広範囲に発生し、やや多い発生量となった。	6月～9月にかけて概ね高温で推移した。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：並	5ha	夏キュウリでは発生は認められず、秋キュウリでは8月に発生し、平年並の発生量となった。	7月、8月の高温。

オオタバコガ	平年：並	平年：やや少	23ha	夏キュウリでは、平年同様6月から発生し、6月は平年並の発生量であったが、7月にはやや少ない発生量となった。秋キュウリでは、平年同様8月から発生し9月までやや少ない発生量で推移した。	防除の徹底。
--------	------	--------	------	--	--------

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
夏秋キュウリ	73	べと病	0	0	15	13	28	73	256
		炭疽病	11	13	11	28	63	73	219
		褐斑病	3	0	10	10	23	73	219
		うどんこ病	0	0	10	0	10	73	219
		灰色かび病	0	0	0	0	0	73	73
		斑点細菌病	0	0	0	0	0	73	219
		アブラムシ類	0	0	0	28	28	73	168
		コナジラミ類	0	0	0	55	55	73	168
		ハダニ	0	0	0	28	28	73	292
		ハスモンヨトウ	0	0	0	5	5	73	219
オオタバコガ	0	0	9	14	23	73	168		

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

夏キュウリ・ベト病 発生圃場率			発病葉率		夏キュウリ・炭疽病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	6.7	27.8	1.0	18.4	2013	0.0	72.2		32.4
2014	40.0	52.9	15.7	23.8	2014	0.0	41.2		15.7
2015	53.3	46.7	1.9	12.9	2015	20.0	100.0	1.7	40.1
2016	75.0	62.5	22.9	31.5	2016	43.8	93.8	7.2	35.6
2017	17.6	57.1	2.7	21.4	2017	5.9	42.9	10.0	15.0
2018	42.9	46.2	0.8	19.5	2018	35.7	76.9	1.8	18.3
2019	6.3	42.9	0.1	32.8	2019	6.3	66.7	2.0	20.3
2020	53.3	53.3	21.5	20.5	2020	26.7	80.0	1.3	30.0
2021	58.3	33.3	17.5	23.8	2021	50.0	91.7	8.0	32.9
2022	16.7	18.2	0.6	2.0	2022	16.7	54.5	8.0	14.3
2023	78.6	31.3	14.2	35.2	2023	7.1	62.5	5.0	32.1
平年値	37.0	44.1	8.5	20.7	平年値	20.5	72.0	5.0	25.5

夏キュウリ・褐斑病 発生圃場率			発病葉率		夏キュウリ・うどんこ病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	0.0	0.0			2013	6.7	11.1	10.0	3.0
2014	0.0	5.9		15.0	2014	0.0	17.6		6.7
2015	13.3	40.0	1.0	5.2	2015	6.7	6.7	0.2	20.0
2016	0.0	18.8		21.7	2016	0.0	18.8		2.7
2017	11.8	0.0	3.0		2017	11.8	21.4	16.0	21.7
2018	0.0	7.7		5.5	2018	0.0	7.7		5.5
2019	0.0	28.6		8.8	2019	12.5	28.6	3.5	8.8
2020	0.0	26.7		4.3	2020	13.3	20.0	5.5	2.3
2021	8.3	8.3	18.0	10.0	2021	8.3	0.0	5.0	
2022	0.0	9.1		2.0	2022	25.0	9.1	2.3	1.0
2023	0.0	12.5		80.0	2023	0.0	0.0		
平年値	3.3	14.5	7.3	9.1	平年値	8.4	14.1	6.1	8.0

夏キュウリ・灰色かび病 発生圃場率			発病株率		夏キュウリ・斑点細菌病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	0.0	0.0			2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0			2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0			2015	6.7	0.0	1.0	
2016	0.0	0.0			2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0			2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0			2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0			2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0			2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0			2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0			2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0			2023	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-	平年値	0.7	0.0	1.0	-

## 夏キュウリ・アブラムシ類

年度/月旬	発生圃場率		虫数/25葉	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	6.7	11.1	8.0	53.0
2014	55.3	55.8	63.6	28.8
2015	40.0	40.0	12.3	207.7
2016	31.3	56.3	8.0	88.2
2017	52.9	28.6	247.3	17.0
2018	28.6	7.7	25.3	32.0
2019	50.0	40.0	76.4	71.7
2020	40.0	33.3	10.7	169.4
2021	33.3	41.7	9.0	26.0
2022	58.3	45.5	20.6	23.0
2023	35.7	12.5	2.0	1.5
平年値	39.6	36.0	48.1	71.7

## 夏キュウリ・コナジラミ類

年度/月旬	発生圃場率		虫数/25葉	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	0.0	27.8		3.2
2014	13.3	58.8	5.0	7.7
2015	13.3	26.7	2.5	1.3
2016	12.5	12.5	1.0	4.0
2017	47.1	57.1	3.5	2.9
2018	0.0	0.0		
2019	6.3	13.3	2.0	4.0
2020	6.7	40.0	1.0	7.0
2021	0.0	25.0		9.7
2022	41.7	54.5	28.0	10.2
2023	14.3	18.8	1.5	3.0
平年値	14.1	31.6	6.1	5.6

## 夏キュウリ・アザミウマ類

年度/月旬	発生圃場率		虫数/25葉	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	73.3	22.2	28.2	8.5
2014	66.7	64.7	40.1	4.9
2015	26.7	21.4	18.0	5.0
2016	50.0	12.5	2.6	1.5
2017	76.5	14.3	12.0	3.5
2018	57.1	38.5	9.0	28.0
2019	62.5	6.7	8.6	1.0
2020	33.3	20.0	5.8	1.7
2021	33.3	0.0	2.8	
2022	75.0	27.3	16.4	145.0
2023	85.7	12.5	7.3	1.5
平年値	55.4	22.8	14.4	22.1

## 夏キュウリ・ハダニ類

年度/月旬	発生圃場率		虫数/25葉	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	6.7	22.2	4.0	4.3
2014	6.7	5.9	1.0	5.0
2015	20.0	20.0	3.0	69.0
2016	0.0	18.8		129.0
2017	5.9	7.1	11.0	21.0
2018	7.1	0.0	1.0	
2019	0.0	33.3		19.2
2020	0.0	13.3		19.5
2021	0.0	8.3		20.0
2022	8.3	18.2	1.0	101.5
2023	35.7	37.5	1.2	40.8
平年値	5.5	14.7	3.5	43.2

## 夏キュウリ・ハスモンヨトウ

年度/月旬	発生圃場率		個体群数/50株	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	0.0	5.6		1.0
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.6	-	1.0

## 夏キュウリ・オオタバコガ

年度/月旬	発生圃場率		虫数/25ユニット	
	6月 下旬	7月 下旬	6月 下旬	7月 下旬
2013	13.3	38.9	2.0	4.3
2014	26.7	47.1	1.8	3.3
2015	26.7	20.0	1.0	1.7
2016	12.5	12.5	1.0	4.0
2017	35.3	21.4	4.3	2.3
2018	28.6	15.4	3.3	6.5
2019	50.0	20.0	1.5	1.7
2020	40.0	20.0	2.2	1.3
2021	25.0	41.7	2.3	1.4
2022	50.0	36.4	2.8	1.5
2023	42.9	18.8	1.7	1.7
平年値	30.8	27.3	2.2	2.8

秋キュウリ・べと病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	22.2	12.5	1.5	5.0
2014	22.2	0.0	10.5	
2015	22.2	25.0	7.5	40.0
2016	10.0	37.5	1.0	10.0
2017	0.0	18.2		2.8
2018	0.0	0.0		
2019	40.0	10.0	7.0	1.0
2020	14.3	0.0	1.0	
2021	0.0	50.0		25.0
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	20.0		30.0
平年値	13.1	15.3	4.8	14.0

秋キュウリ・炭疽病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	87.5		32.3
2014	77.8	100.0	24.5	42.8
2015	44.4	100.0	5.5	50.9
2016	20.0	75.0	3.0	24.3
2017	54.5	72.7	0.9	28.8
2018	54.5	100.0	1.8	69.8
2019	100.0	80.0	7.8	30.0
2020	42.9	66.7	36.3	61.8
2021	62.5	100.0	46.6	18.0
2022	27.3	66.7	2.3	49.2
2023	70.0	100.0	16.3	41.8
平年値	48.4	84.9	14.3	40.8

秋キュウリ・褐斑病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	33.3	25.0	14.0	72.5
2014	0.0	44.4		20.0
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	12.5		40.0
2017	0.0	9.1		70.0
2018	9.1	20.0	10.0	35.0
2019	30.0	20.0	1.7	35.5
2020	0.0	11.0		20.0
2021	50.0	50.0	10.5	1.0
2022	9.1	11.1	2.0	8.0
2023	10.0	40.0	2.0	5.5
平年値	13.2	20.3	7.6	33.6

秋キュウリ・うどんこ病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	12.5		1.0
2014	0.0	22.2		12.5
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	25.0		32.5
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	10.0		10.0
2019	10.0	20.0	30.0	10.5
2020	0.0	33.3		5.0
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	44.4		46.3
2023	0.0	20.0		30.0
平年値	1.0	16.7	30.0	16.8

秋キュウリ・灰色かび病 発生圃場率			発病株率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

秋キュウリ・斑点細菌病 発生圃場率			発病葉率	
年度/月旬	8月 下旬	9月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	0.0		
平年値	0.0	0.0	-	-

秋キュウリ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		虫数/25葉	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	44.4	12.5	41.8	50.0		
2014	11.1	88.9	1.0	31.1		
2015	55.6	37.5	1.4	110.0		
2016	50.0	75.0	13.4	391.1		
2017	63.6	45.5	16.1	585.2		
2018	36.4	50.0	6.3	19.8		
2019	30.0	70.0	9.3	211.1		
2020	14.3	50.0	2.0	73.7		
2021	62.5	100.0	4.0	57.5		
2022	72.7	55.6	12.6	338.6		
2023	10.0	40.0	3.0	17.0		
平年値	44.1	58.5	10.8	186.8		

秋キュウリ・コナジラミ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		虫数/25葉	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	55.6	87.5	7.4	86.6		
2014	55.6	0.0	3.0			
2015	33.3	50.0	4.0	17.5		
2016	60.0	50.0	3.0	34.5		
2017	72.7	72.7	2.8	15.3		
2018	18.2	70.0	5.0	5.9		
2019	40.0	50.0	3.5	12.6		
2020	0.0	0.0				
2021	50.0	50.0	2.8	1.0		
2022	72.7	77.8	5.5	39.9		
2023	50.0	100.0	5.4	10.2		
平年値	45.8	50.8	4.1	26.7		

秋キュウリ・アザミウマ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		虫数/25葉	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	44.4	0.0	7.0			
2014	11.1	55.6	1.0	10.4		
2015	0.0	50.0		16.0		
2016	0.0	62.5		27.0		
2017	36.4	27.3	40.3	138.7		
2018	27.3	40.0	127.3	37.3		
2019	0.0	10.0		1.0		
2020	14.3	0.0	6.0			
2021	37.5	0.0	27.7			
2022	45.5	33.3	3.6	16.3		
2023	30.0	0.0	1.0			
平年値	21.7	27.9	30.4	35.2		

秋キュウリ・ハダニ類  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		虫数/25葉	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	0.0				
2014	11.1	0.0	2.0			
2015	0.0	12.5		11.0		
2016	0.0	25.0		19.0		
2017	9.1	9.1	21.0	14.0		
2018	27.3	40.0	1.7	45.5		
2019	0.0	10.0		2645.0		
2020	0.0	0.0				
2021	25.0	0.0	1.5			
2022	18.2	33.3	1.5	100.7		
2023	20.0	40.0	8.0	139.5		
平年値	9.1	13.0	5.5	472.5		

秋キュウリ・ハスモンヨトウ  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		個体群数/50株	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	22.2	37.5	1.0	1.1		
2014	0.0	11.1		1.0		
2015	11.1	0.0	1.0			
2016	60.0	12.5	1.7	1.0		
2017	36.4	18.2	1.0	0.8		
2018	18.2	10.0	1.0	1.0		
2019	10.0	10.0	1.0	0.5		
2020	14.3	0.0	1.0			
2021	0.0	0.0				
2022	0.0	0.0				
2023	10.0	0.0	1.0			
平年値	17.2	9.9	1.1	0.9		

秋キュウリ・オオタバコガ  
発生圃場率

年度/月旬	8月		9月		虫数/25ユニット	
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	66.7	37.5	3.2	1.0		
2014	66.7	55.6	1.3	1.2		
2015	44.4	12.5	3.3	4.0		
2016	70.0	25.0	10.1	1.0		
2017	45.5	9.1	7.2	2.0		
2018	54.5	30.0	3.0	1.7		
2019	10.0	70.0	6.0	1.1		
2020	28.6	33.3	5.0	2.5		
2021	12.5	50.0	1.0	4.0		
2022	27.3	44.4	2.3	2.3		
2023	30.0	20.0	1.0	1.0		
平年値	42.6	36.7	4.2	2.1		

### 3) ニンジン

#### (1) 主要病害虫の発生状況

ニンジン 95ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒葉枯病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	9月、10月の少雨。
ヨトウガ	平年：やや早い	平年：多	8ha	平年よりやや早い9月から発生が認められ、発生量は多く経過した。	9月、10月の高温、少雨。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ニンジン	95	黒葉枯病	0	0	0	0	0	95	95
		ヨトウガ	0	0	0	8	8	95	190

#### (3) 調査結果

##### ① 巡回調査

金時ニンジン・黒葉枯病  
発生圃場率

年度/月旬	9月			10月			11月		
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	33.3	0.0	1.0					
2014	0.0	66.7	91.7	13.0			87.6		
2015	75.0	100.0	100.0	9.0	8.5	32.2			
2016	0.0	91.7	83.3	11.5			27.8		
2017	0.0	50.0	91.7	6.1			17.6		
2018	33.3	100.0	100.0	5.5	27.5	50.0			
2019	0.0	45.5	100.0	4.4			40.3		
2020	16.7	63.6	45.5	3.0	1.9	0.1			
2021	8.3	0.0	0.0	1.0					
2022	0.0	0.0	16.7				0.8		
2023	0.0	0.0	0.0						
平年値	13.3	55.1	62.9	4.6	9.2	32.0			

金時ニンジン・ヨトウガ  
発生圃場率

年度/月旬	9月			10月			11月		
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬
2013	0.0	16.7	0.0	1.0					
2014	0.0	0.0	0.0						
2015	0.0	0.0	8.3				1.0		
2016	0.0	0.0	0.0						
2017	0.0	0.0	0.0						
2018	0.0	0.0	0.0						
2019	0.0	0.0	0.0						
2020	0.0	0.0	0.0						
2021	0.0	0.0	0.0						
2022	0.0	0.0	0.0						
2023	33.3	8.3	0.0	1.0			1.0		
平年値	0.0	1.7	0.8	-			1.0 1.0		

#### 4) タマネギ

##### (1) 主要病害虫の発生状況

タマネギ 185ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白色疫病	平年：やや早い	平年：並	2ha	早生タマネギでは1月に発生し平年並の発生量となったが、中晩生タマネギでは発生は認められなかった。	1～3月の少雨。
べと病	平年：並	平年：やや多	126ha	早生タマネギでは、1月から3月にかけて発生し、1月が多い発生量となった。中晩生タマネギでは平年同様4月から発生し、多い発生量となった。	1～3月の高温。
ネギアザミウマ	平年：並	平年：並	180ha	早生タマネギでは、平年同様1月から発生し、発生量は平年並で推移した。中晩生タマネギでは、平年同様2月から発生し、2月が多い発生量となり、3月以降は発生量は平年並で推移した。	1月、2月の高温。

##### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
タマネギ	185	白色疫病	0	0	0	2	2	185	648
		べと病	13	27	27	59	126	185	648
		ネギアザミウマ	0	16	102	62	180	185	370

##### (3) 調査結果

###### ① 巡回調査

タマネギ早生栽培・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	0.0	10.0			0.2
2017	10.0	20.0	30.0	0.2	0.2	2.0
2018	0.0	0.0	8.3			0.1
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	10.0	0.0	0.0	0.1		
2021	0.0	0.0	40.0			0.8
2022	10.0	10.0	20.0	0.1	0.1	2.0
2023	20.0	10.0	11.1	0.2	0.1	5.0
平年値	3.0	3.0	10.8	0.1	0.2	1.0

タマネギ早生栽培・白色疫病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	20.0	30.0		0.6	5.3
2016	10.0	10.0	10.0	0.7	5.0	0.5
2017	10.0	20.0	0.0	3.0	5.0	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	10.0	0.0		3.0	
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	10.0	0.0	0.0	0.1		
平年値	2.0	6.0	4.0	1.8	3.4	2.9



タマネギ早生栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013	60.0	50.0	60.0	2.3	6.2	16.0
2014	30.0	50.0	90.0	1.7	2.8	37.0
2015	60.0	70.0	70.0	3.3	5.1	26.4
2016	70.0	90.0	100.0	19.1	35.6	79.6
2017	0.0	60.0	100.0		11.5	14.9
2018	16.7	0.0	25.0	3.0		8.7
2019	50.0	70.0	100.0	9.8	77.1	54.6
2020	80.0	80.0	100.0	15.5	32.6	148.4
2021	70.0	100.0	100.0	7.4	27.0	240.5
2022	60.0	60.0	60.0	11.7	6.5	103.8
2023	60.0	50.0	88.9	5.0	29.2	75.6
平年値	49.7	63.0	80.5	8.2	22.7	73.0

タマネギ普通栽培・べと病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	5.6			1.0
2015	0.0	0.0	27.8			3.8
2016	38.9	66.7	82.4	21.9	13.6	52.9
2017	0.0	5.6	0.0		0.1	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	26.7			15.8
2022	0.0	15.4	30.8		0.3	1.6
2023	0.0	0.0	75.0			28.6
平年値	3.9	8.8	17.3	21.9	4.7	15.0

タマネギ普通栽培・白色疫病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	5.6	0.0			15.0
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	11.1	0.0	0.0			5.0
2016	22.2	27.8	0.0	26.3	6.6	
2017	38.9	5.6	16.7	9.6	5.0	43.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	5.6	0.0	0.0			0.1
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	6.7	0.0	0.0			1.0
2023	0.0	0.0	0.0			
平年値	8.5	3.9	1.7	8.4	8.9	43.0

タマネギ普通栽培・ネギアザミウマ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬	2月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	33.3	72.2		7.8	38.8
2014	5.6	11.1	72.2	1.0	5.0	16.0
2015	16.7	16.7	72.2	2.7	11.7	16.8
2016	22.2	55.6	82.4	6.0	6.9	39.0
2017	16.7	55.6	83.3	3.0	4.9	26.1
2018	5.9	5.6	61.1	1.0	31.0	16.2
2019	33.3	66.7	83.3	12.2	26.4	136.6
2020	33.3	61.1	72.2	8.8	42.6	111.2
2021	46.7	60.0	100.0	3.3	49.4	135.3
2022	0.0	30.8	76.9		25.0	41.9
2023	33.3	100.0	100.0	15.0	5.8	43.7
平年値	18.0	39.6	77.6	4.8	21.1	57.8

## 5) ネギ

### (1) 主要病害虫の発生状況

ネギ 138ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
ネギアザミウマ	平年：並	平年：やや多	137ha	平年と同様5月に発生が認められた。8月は発生量が減少したが、8月以外はやや多く推移した。	期間を通じて高温傾向にあった。薬剤感受性低下個体群の増加。
アブラムシ類	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	例年ネギでの発生は少ない。
ネギコガ	平年：並	平年：やや少	8ha	平年と同様5月に発生が認められたが、総じて少発生で経過した。	防除の徹底。
ネギハモグリバエ	平年：並	平年：やや少	52ha	平年同様5月から発生が認められ、7月、8月は発生量が減少し、9月から再び発生量が増加した。発生量はやや少なかった。	防除の徹底。
さび病	平年：並	平年：やや多	37ha	平年同様5月から発生が認められ、やや多い発生量であった。その後は平年同様発生量は減少した。	4月、5月の多雨。
べと病	平年：並	平年：やや多	38ha	平年同様5月から発生が認められ、広範囲に発生し、発生量はやや多かった。6月以降は平年同様発生量は減少した。	4月、5月の多雨。
黒斑病	平年：並	平年：多	19ha	平年同様5月から発生が認められ、多い発生量であった。その後は平年同様発生量は減少した。	4月、5月の多雨。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ネギ	138	ネギアザミウマ	73	0	9	55	137	138	690
		アブラムシ類	0	0	0	0	0	138	690
		ネギコガ	0	0	0	8	8	138	552
		ネギハモグリバエ	0	0	0	52	52	138	225
		さび病	0	0	0	37	37	138	138
		べと病	0	0	0	38	38	138	690
		黒斑病	0	0	0	19	19	138	138

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

##### 葉ネギ・ネギアザミウマ 発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	94.4	100.0	77.8	44.4	44.4	27.3
2014	93.3	100.0	83.3	29.4	17.6	-
2015	93.8	100.0	61.1	72.2	58.8	-
2016	100.0	68.8	80.0	50.0	27.8	33.3
2017	94.4	100.0	88.2	52.9	27.8	5.9
2018	100.0	100.0	33.2	50.0	5.6	22.2
2019	82.4	100.0	62.5	57.1	16.7	37.5
2020	100.0	94.4	86.7	44.4	27.8	37.5
2021	88.9	100.0	88.2	40.0	55.3	64.7
2022	92.9	100.0	100.0	81.3	93.8	64.7
2023	100.0	100.0	92.9	71.4	64.7	62.5
平年値	94.0	96.3	76.1	52.2	37.6	36.6

##### 被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
53.5	59.4	24.7	5.9	10.0	3.0
40.3	76.0	35.1	0.7	20.0	
25.4	34.8	9.1	13.8	11.5	
31.4	21.3	23.3	5.9	10.6	2.3
26.5	53.8	26.4	12.3	2.1	0.4
30.3	32.5	1.9	4.6	1.0	7.0
21.3	48.7	17.3	3.8	68.0	20.7
19.3	49.4	9.1	9.6	1.4	8.8
50.0	43.5	29.2	2.1	30.4	12.5
61.6	70.3	62.4	29.9	26.3	23.6
56.6	52.4	77.3	7.2	44.6	40.6
35.9	49.0	23.9	8.9	18.1	9.8

##### 葉ネギ・アブラムシ類

##### 発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
2014	40.0	0.0	0.0	0.0	17.6	-
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2016	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	7.7	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0

##### 寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
10.0				1.0	
13.8				1.7	
1.3					
3.0					
3.5					
7.0	-	-	-	1.4	-

##### 葉ネギ・ネギコガ

##### 発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	22.2	6.7	22.2	5.6	11.1	25.0
2014	6.7	18.8	11.1	5.9	5.9	-
2015	12.5	35.3	38.9	5.6	41.2	-
2016	7.1	18.8	13.3	0.0	0.0	0.0
2017	5.6	0.0	17.6	0.0	5.6	5.9
2018	5.6	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
2019	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	0.0	0.0	0.0	7.1	5.9	0.0
平年値	7.7	9.1	10.3	1.7	7.5	3.9

##### 寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
0.9	0.2	0.2	1.0	15.0	1.0
0.4	0.8	0.2	0.1	1.0	
0.5	2.7	0.7	0.7	2.2	
1.0	1.8	0.1			
1.0		1.7		1.0	0.1
2.0	0.3			2.2	
0.3					
0.1					
1.0			1.0	1.0	
0.8	1.1	0.6	0.6	4.3	0.6

葉ネギ・ネギハモグリバエ

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	44.4	64.3	50.0	61.1	76.5	83.3
2014	60.0	41.2	50.0	58.8	76.5	-
2015	12.5	35.3	22.2	16.7	47.1	-
2016	7.1	6.3	13.3	33.3	44.4	53.3
2017	16.7	11.1	23.5	50.0	38.9	29.4
2018	22.2	38.9	16.7	6.3	27.8	33.3
2019	11.8	5.6	25.0	7.1	17.0	25.0
2020	25.0	11.1	0.0	0.0	0.0	6.3
2021	5.6	26.7	0.0	0.0	25.0	52.9
2022	21.4	0.0	18.8	18.8	6.3	11.8
2023	12.5	6.7	0.0	0.0	11.8	37.5
平年値	22.7	24.0	22.0	25.2	36.0	36.9

寄生株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
7.1	9.7	4.1	27.5	19.5	31.7
3.9	5.0	4.0	18.0	41.5	
1.0	0.9	1.4	1.3	4.1	
1.0	1.0	5.0	19.8	18.7	3.8
7.0	25.4	1.5	19.1	24.8	20.3
2.0	1.8	0.9	2.0	25.3	6.5
0.1	1.0	1.8	0.1	1.0	1.2
0.3	1.5				1.0
0.1	1.3			1.5	3.7
0.1		1.3	0.7	0.1	0.1
0.6	0.5			1.0	1.6
2.3	5.3	2.5	11.1	15.2	8.5

葉ネギ・さび病

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2015	6.3	35.3	0.0	0.0	0.0	-
2016	21.4	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	31.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	5.6	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	31.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	7.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
20.0					
0.1	2.6				
0.2	1.0				
	10.0				
5.2	0.3				
0.1	0.1				
8.2					
5.1	2.8	-	-	-	-

葉ネギ・べと病

発生圃場率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2015	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	-
2016	35.7	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
2019	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	25.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	7.7	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0

発病株率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
9.8	1.0				
	0.4				
	10.0				
0.1					
0.1					
0.1					
4.1	0.5				
2.5	3.8	-	-	-	-

葉ネギ・黒斑病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率						発病株率					
	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013	0.0	0.0	11.1	16.7	11.1	0.0			2.0	4.0	1.1	
2014	0.0	17.6	27.8	11.8	5.9	-		0.5	0.7	2.9	2.5	
2015	0.0	58.8	5.6	11.1	27.8	-		1.9	1.5	0.5	2.4	
2016	0.0	12.5	26.7	0.0	0.0	0.0		0.5	1.8			
2017	0.0	5.6	17.6	0.0	0.0	5.9		1.0	1.2			1.5
2018	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	5.9		0.5				1.5
2019	11.8	0.0	43.8	0.0	0.0	0.0	0.8		2.4			
2020	18.8	11.1	60.0	0.0	5.6	0.0	0.5	0.5	2.5		2.0	
2021	5.6	0.0	11.8	13.3	0.0	5.9	0.5		0.5	1.3		1.0
2022	7.1	0.0	31.3	0.0	6.3	0.0	0.1		0.7		0.5	
2023	12.5	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.5				
平年値	4.3	11.7	23.6	5.3	5.7	2.2	0.5	0.8	1.5	2.2	1.7	1.3

## 6) キャベツ

### (1) 主要病害虫の発生状況

冬キャベツ 128ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
黒腐病	平年：－	平年：やや少	0ha	発生は認められなかった。	9月、10月の少雨。
菌核病	平年：やや遅い	平年：やや少	21ha	平年よりやや遅い11月から発生し、発生量はやや少なかった。	9月、10月の少雨。
アブラムシ類	平年：－	平年：並	64ha	平年同様9月から発生し、平年並の発生量であった。その後平年同様発生量は減少した。	防除の徹底。
コナガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
モンシロチョウ	平年：やや遅い	平年：並	21ha	平年よりやや遅い10月から発生し、平年並の発生量となった。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：やや遅い	平年：やや少	21ha	平年よりやや遅い10月から発生し、発生量はやや少なかった。	防除の徹底。
オオタバコガ	平年：早い	平年：多	21ha	平年より早い9月から発生し、発生量は多かった。その後、発生量は低く推移した。	8月、9月の高温。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
冬キャベツ	128	黒腐病	0	0	0	0	0	128	192
		菌核病	0	0	0	21	21	128	192
		アブラムシ類	0	0	0	64	64	128	256
		コナガ	0	0	0	0	0	128	128
		モンシロチョウ	0	0	0	21	21	128	192
		ハスモンヨトウ	0	0	0	21	21	128	256
		オオタバコガ	0	0	0	21	21	128	256
		ヨトウガ	0	0	0	0	0	128	256

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

冬キャベツ・黒腐病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0	16.7			4.0
2014	16.7	0.0	0.0	2.0		
2015	0.0	16.7	0.0		20.0	
2016	0.0	0.0	33.3			15.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	50.0	16.7		36.7	2.0
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	33.3			3.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	16.7			0.1
2023	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	6.7	11.7	2.0	28.4	4.8

冬キャベツ・菌核病  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			発病株率		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	0.0			
2015	0.0	0.0	33.3			6.1
2016	0.0	0.0	66.7			2.8
2017	0.0	50.0	50.0		4.0	3.2
2018	0.0	16.7	50.0		2.0	1.1
2019	0.0	16.7	16.7		2.0	1.0
2020	0.0	16.7	0.0		2.0	
2021	0.0	0.0	16.7			1.0
2022	0.0	16.7	0.0		0.1	
2023	0.0	0.0	16.7			0.1
平年値	0.0	11.7	23.3	-	2.0	2.5

冬キャベツ・アブラムシ類  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	66.7	16.7	16.7	93.5	21.0	10.0
2014	66.7	16.7	16.7	47.3	16.0	21.0
2015	33.3	0.0	16.7	5.5		22.0
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	16.7	0.0	0.0	5.0		
2018	0.0	0.0				
2019	0.0	16.7	0.0		12.0	
2020	0.0	16.7	0.0		2.0	
2021	16.7	0.0	0.0	6.0		
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	50.0	33.0	0.0	2.7		
平年値	20.0	6.7	5.6	31.5	12.8	17.7

## 冬キャベツ・コナガ

発生圃場率				虫数/10株		
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0			
2014	0.0	0.0	16.7			1.0
2015	16.7	0.0	50.0	1.0		3.0
2016	0.0	0.0	33.3			6.5
2017	0.0	16.7	0.0		1.0	
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	0.0	0.0			
平年値	1.7	1.7	10.0	1.0	1.0	3.5

## 冬キャベツ・モンシロチョウ

発生圃場率				虫数/10株		
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	16.7	0.0	0.0	5.0		
2014	3.3	16.7	0.0	1.0	1.0	
2015	0.0	0.0	16.7			1.0
2016	0.0	16.7	0.0		3.0	
2017	0.0	0.0	16.7			1.0
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	16.7	0.0		1.0	
2020	16.7	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	16.7	0.0		0.1	
平年値	3.7	5.0	3.7	2.3	1.7	1.0

## 冬キャベツ・ハスモンヨトウ

発生圃場率				虫数/10株		
年度/月旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	50.0	50.0	0.0	1.2	1.7	
2014	0.0	33.3	0.0		2.5	
2015	0.0	0.0	16.7			2.0
2016	16.7	16.7	0.0	3.0	1.0	
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	50.0	0.0	0.0	9.0		
2019	83.3	16.7	0.0	4.6	2.0	
2020	16.7	0.0	0.0	1.0		
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	50.0	16.7	0.0	12.0	0.1	
2023	0.0	16.7	0.0		0.1	
平年値	26.7	13.3	1.9	4.5	1.5	2.0



冬キャベツ・オオタバコガ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	16.7	16.7	0.0	0.5	1.0	
2014	0.0	0.0	16.7			1.0
2015	0.0	0.0	0.0			1.0
2016	0.0	0.0	0.0			
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	16.7			1.0
2020	0.0	0.0	0.0			1.0
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	16.7	0.0	0.0	1.0		
平年値	1.7	1.7	4.2	0.3	1.0	1.0

冬キャベツ・ヨトウガ  
発生圃場率

年度/月旬	発生圃場率			虫数/10株		
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬
2013	0.0	16.7	0.0		1.0	
2014	0.0	33.3	0.0		4.0	
2015	0.0	0.0	0.0			
2016	0.0	33.3	16.7		6.0	1.0
2017	0.0	0.0	0.0			
2018	0.0	0.0	0.0			
2019	0.0	0.0	0.0			
2020	0.0	0.0	0.0			
2021	0.0	0.0	0.0			
2022	0.0	0.0	0.0			
2023	0.0	0.0	0.0			
平年値	0.0	8.3	1.9	-	3.7	1.0

## 7) イチゴ

### (1) 主要病害虫の発生状況

イチゴ 85ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
炭疽病	平年：やや遅い	平年：並	8ha	育苗期での発生時期は平年よりやや遅い8月で発生量はやや少なかった。本圃では9月に発生し、発生量はやや多かった。	育苗期の防除の徹底。9月の高温。
うどんこ病	平年：並	平年：やや多	28ha	育苗期での発生時期は平年並の4月からで、発生量は平年並で推移した。本圃では9月から発生し、11月までは平年並で推移し、12月以降やや多く推移した。	2月～3月にかけて多雨で経過した。
灰色かび病	平年：並	平年：並	35ha	本圃での発生時期は2月からで、発生量は平年並であった。	防除の徹底。
ハダニ類	平年：並	平年：並	34ha	育苗期での発生時期は平年並の4月からで、発生は6月と8月に広範囲に認めたと寄生株率は低く、発生量は平年並で推移した。本圃では9月から発生を認め、平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
アブラムシ類	平年：並	平年：並	9ha	育苗期での発生時期は平年並の4月からで、発生量は6月に一時多発生となったがその後平年並の発生量に落ち着いた。	防除の徹底。
アザミウマ類	平年：並	平年：やや多	68ha	本圃では10月から発生を認め、1月以降やや多い発生量で推移した。	暖冬傾向で推移した。
コナジラミ類	平年：並	平年：並	9ha	本圃では9月から発生を認め、以降平年並の発生量で推移した。	防除の徹底。
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：やや多	38ha	育苗期では発生は認められなかった。本圃では10月まで発生を認め、やや多い発生量であった。	飛来量が多かった。

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付 面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実 防除	延 防除
イチゴ	85	炭疽病	0	0	0	8	8	85	255
		うどんこ病	7	7	14	0	28	85	340
		灰色かび病	0	0	9	26	35	85	340
		ハダニ類	0	0	0	34	34	85	255
		アブラムシ類	0	0	9	0	9	85	255
		アザミウマ類	51	0	17	0	68	85	255
		コナジラミ類	0	0	0	9	9	85	170
		ハスモンヨトウ	0	0	0	38	38	85	170

(3) 調査結果

① 巡回調査

イチゴ(採苗圃の子株)・炭疽病

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
2018	0.0	0.0	0.0	18.2	20.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	-	0.0	0.0	0.0	9.1
平年値	0.0	0.0	0.0	2.7	12.4

発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
				4.5
				5.3
				7.0
			0.5	0.1
			5.5	12.5
				0.2
				3.0
				27.5
				1.0
-	-	-	3.0	7.5

イチゴ(採苗圃の子株)・うどんこ病

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2013	16.7	77.8	50.0	33.3	8.3
2014	0.0	45.5	66.7	16.7	0.0
2015	20.0	50.0	75.0	33.3	0.0
2016	58.3	83.3	75.0	18.2	0.0
2017	80.0	91.7	83.3	27.3	0.0
2018	12.5	81.0	81.8	9.1	0.0
2019	0.0	58.3	50.0	41.7	0.0
2020	83.3	60.0	81.8	50.0	9.1
2021	12.5	41.7	54.5	25.0	9.1
2022	33.3	54.5	72.7	25.0	0.0
2023	-	50.0	83.3	41.7	0.0
平年値	31.7	64.4	69.1	28.0	2.7

発病株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2.0	40.0	44.7	27.5	2.0
	30.4	33.8	23.0	
15.0	32.0	42.8	16.5	
39.3	42.0	33.1	2.5	
50.6	57.1	63.7	5.3	
6.0	47.3	37.8	8.0	
	27.1	40.2	7.2	
14.4	53.2	23.1	2.7	2.0
2.0	45.6	25.7	9.3	1.0
7.3	28.7	27.8	8.7	
	33.3	36.6	11.2	
17.1	40.3	37.3	11.1	1.7

イチゴ(採苗圃の子株)・ハダニ類

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2013	100.0	33.3	50.0	58.3	41.7
2014	28.6	81.8	58.3	58.3	25.0
2015	60.0	83.3	66.7	50.0	75.0
2016	58.3	75.0	66.7	75.0	25.0
2017	40.0	50.0	25.0	16.7	41.7
2018	62.5	50.0	45.5	27.3	30.0
2019	25.0	58.3	8.3	8.3	9.1
2020	33.3	60.0	18.2	25.0	27.3
2021	50.0	16.7	36.4	8.3	54.5
2022	55.6	27.3	54.5	25.0	63.6
2023	-	75.0	90.0	41.7	72.7
平年値	51.3	53.6	43.0	35.2	39.3

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
39.3	27.3	18.3	27.1	9.2
15.0	16.9	24.6	12.3	21.0
13.3	23.8	16.8	15.0	21.8
31.9	21.3	13.5	29.3	7.3
2.4	46.3	32.7	25.0	29.2
19.2	16.4	23.2	5.0	24.7
12.0	9.1	4.0	1.0	8.0
16.0	20.0	15.0	1.7	4.0
29.0	32.0	3.5	2.0	32.5
9.2	9.3	10.7	14.7	18.9
7.6	10.2	6.4	16.3	
18.7	22.2	16.2	13.3	17.7

イチゴ(採苗圃の子株)・アブラムシ類

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2013	83.3	100.0	58.3	41.7	50.0
2014	85.7	90.9	33.3	25.0	25.0
2015	60.0	66.7	0.0	16.7	0.0
2016	41.7	58.3	33.3	20.0	41.7
2017	80.0	16.7	33.3	25.0	33.3
2018	12.5	63.6	18.2	9.1	30.0
2019	75.0	83.3	16.7	33.3	27.3
2020	83.3	90.0	45.5	8.3	45.5
2021	50.0	58.3	9.1	16.7	9.1
2022	88.9	45.5	54.5	33.3	18.2
2023	-	50.0	42.9	33.3	27.3
平年値	66.0	67.3	30.2	22.9	28.0

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
28.0	25.8	8.6	14.3	36.7
22.0	37.4	8.0	6.0	14.0
9.3	26.8		14.0	
18.8	18.9	11.0	17.0	4.8
42.0	22.0	10.5	9.3	25.5
12.0	6.9	4.0	12.0	24.7
9.0	17.6	19.0	7.5	12.0
6.0	21.8	14.0	17.0	5.4
7.5	13.7	6.0	7.0	4.0
7.3	7.2	21.3	18.0	3.0
6.0	26.6	5.0	25.3	
16.2	19.8	11.4	12.2	14.5

イチゴ(採苗圃の子株)・ハスモンヨトウ

発生圃場率

年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
2023	-	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4

寄生株率

4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬
-	-	-	-	3.4

イチゴ(本圃)・炭疽病

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	0.1						
	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・うどんこ病(葉)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	50.0	18.2	8.3	41.7	36.4	20.0	41.7	45.5
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	13.6	4.0	14.0	34.0	12.5	26.0	20.4
	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・うどんこ病(果)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	20.0	0.0	0.0	25.0	18.2	60.0	50.0	36.4
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

発病株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	17.0		1.5	3.0	8.5	5.0	24.0
	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・灰色かび病(果)

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	27.3
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

発病果率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	3.3					4.0	5.3
	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・ハダニ類

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	40.0	81.8	50.0	41.7	36.4	40.0	33.3	45.5
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

寄生株率							
4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
	6.0	24.9	35.7	16.4	12.5	10.0	25.5
	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・アブラムシ類

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	10.0	45.5	25.0	25.0	27.3	40.0	58.3	45.5
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

寄生株率

4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023	46.0	15.2	4.7	3.3	12.0	6.0	8.6
平年値	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・アザミウマ類

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	80.0	0.0	8.3	16.7	9.1	10.0	33.3	45.5
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

寄生花率

4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023	43.0		2.0	2.0	2.0	6.0	40.0
平年値	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・コナジラミ類

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	100.0	27.3	16.7	25.0	9.1	10.0	25.0	18.2
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

寄生株率

4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023	2.0	7.3	37.0	16.7	14.0	32.0	28.0
平年値	-	-	-	-	-	-	-

イチゴ(本圃)・ハスモンヨトウ

発生圃場率								
年度/月旬	4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013								
2014								
2015								
2016								
2017								
2018								
2019								
2020								
2021								
2022								
2023	0.0	9.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-

寄生株率

4月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	3月 下旬
2013							
2014							
2015							
2016							
2017							
2018							
2019							
2020							
2021							
2022							
2023		0.3	1.8				
平年値	-	-	-	-	-	-	-

## 8) ブロッコリー

### (1) 主要病害虫の発生状況

ブロッコリー 1, 380ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
ハスモンヨトウ	平年：並	平年：並	84ha	4～5月どり栽培では平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では平年同様9月から発生を認め、平年並の発生量で推移した。1～2月どり栽培では平年同様11月に発生を認めやや少ない発生量であった。	防除の徹底。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	132ha	4～5月どり栽培では平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では平年同様9月から発生を認め平年並の発生量で推移した。1～2月どり栽培では平年同様11月に発生を認めその後平年同様発生は認めず平年内の発生量であった。	防除の徹底。
コナガ	平年：並	平年：やや少	26ha	4～5月どり栽培では平年同様4月に発生を認め、平年並の発生量であった。11～12月どり栽培では平年同様9月から発生を認めた。発生当初はやや多い発生量であったが、その後減少しやや少ない発生量となった。1～2月どり栽培では発生は認められなかった。	防除の徹底。
ヨトウガ	平年：並	平年：やや多	66ha	4～5月どり栽培では4月に発生を認め、多い発生量であった。11～12月どり栽培では平年同様9月から発生を認め初発時期の発生量は多かったがその後減少しやや少ない発生量となった。1～2月どり栽培では平年同様発生は認められなかった。	3～4月の高温。
オオタバコガ	平年：並	平年：やや少	26ha	4～5月どり栽培では平年同様発生は認められなかった。11～12月どり栽培では平年同様9月から発生を認めやや少ない発生量であった。1～2月どり栽培では発生を認めず、やや少ない発生量であった。	防除の徹底。

(2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
ブロッコリー	1,380	ハスモンヨトウ	0	0	0	84	84	1,380	4,140
		シロイチモジヨトウ	15	15	29	132	191	1,380	4,140
		コナガ	0	0	13	26	39	1,380	2,760
		ヨトウガ	13	13	0	66	92	1,380	4,140
		オオタバコガ	0	0	0	26	26	1,380	4,140

(3) 調査結果

① 巡回調査

ブロッコリー・ハスモンヨトウ (破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率								個体群数/100株							
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬		
2013	31.6	73.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.9							
2014	4.2	33.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.4	1.0						
2015	13.0	12.5	20.0	29.2	0.0	0.0	0.0	1.7	1.3	1.3	1.3					
2016	58.3	58.3	10.0	4.2	0.0	0.0	0.0	1.9	5.1	1.0	1.0					
2017	4.2	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.8							
2018	25.0	62.5	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	1.8	2.0	1.5	1.0					
2019	8.7	25.0	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	1.5	4.5	1.7	1.0					
2020	8.3	58.3	29.2	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0	7.5	2.0	5.0					
2021	17.4	37.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	4.2	1.0						
2022	25.0	25.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	0.6	1.0						
2023	42.1	23.8	5.6	6.7	0.0	0.0	0.0	1.5	3.8	1.0	0.1					
平年値	19.6	42.4	11.9	5.4	0.0	0.0	0.0	2.4	3.2	1.3	1.9	-	-	-		

ブロッコリー・シロイチモジヨトウ (破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率								個体群数/100株							
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬		
2013	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0							
2014	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0							
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
2016	29.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	6.0							
2017	25.0	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	3.1							
2018	83.3	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	3.3	1.5						
2019	82.6	54.2	4.2	20.8	4.2	0.0	0.0	25.7	13.5	1.0	1.0	1.0				
2020	70.8	37.5	8.3	25.0	8.3	0.0	0.0	7.9	4.6	2.0	3.0	2.1				
2021	13.0	12.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	1.1	2.0						
2022	54.2	33.3	9.5	14.3	4.2	0.0	0.0	19.6	4.5	3.0	2.7	1.0				
2023	42.1	28.6	0.0	26.7	0.0	0.0	0.0	12.2	2.7		0.3					
平年値	36.3	21.0	3.5	6.0	1.7	0.0	0.0	11.6	4.3	1.9	2.2	1.4	-	-		

ブロッコリー・コナガ (破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率								虫数/10株							
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬		
2013	5.3	5.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.1	1.0						
2014	12.5	16.7	4.2	12.5	4.2	0.0	0.0	0.7	1.5	2.0	1.3	1.0				
2015	13.0	8.3	10.0	20.8	12.5	4.5	0.0	1.3	1.0	1.0	1.6	2.0	1.0			
2016	12.5	25.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.2	1.0						
2017	0.0	33.3	17.4	12.5	8.3	0.0	0.0		1.3	1.0	1.3	1.0				
2018	8.3	25.0	29.2	16.7	12.5	0.0	0.0	2.0	1.8	1.9	1.0	0.8				
2019	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0			1.0						
2020	4.2	4.2	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	1.0	1.0		1.5	8.0				
2021	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0								
2022	0.0	0.0	9.5	4.8	4.2	0.0	0.0	0.0		0.1	0.1	2.0				
2023	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0								
平年値	6.5	11.8	9.0	8.0	4.6	0.5	0.0	1.1	1.1	1.1	1.1	2.5	1.0	-		



ブロッコリー・ヨトウガ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率				発生株率									
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬
2013	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5						
2014	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0					
2015	4.3	8.3	5.0	0.0	4.2	0.0	0.0	1.0	2.0	2.0	2.0			
2016	4.2	8.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.5	1.0				
2017	0.0	8.3	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0		1.5		1.0			
2018	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0					
2019	4.3	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0		1.0	1.0			
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2022	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		10.0					
2023	15.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0					
平年値	2.3	5.0	1.4	0.8	0.4	0.0	0.0	1.1	3.0	1.3	1.3	-	-	-

ブロッコリー・オオタバコガ(破線より左は11-12月どり、右は1-2月どり)

年度/月旬	発生圃場率				発生株率									
	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	11月 下旬	11月 下旬	12月 下旬	1月 下旬	2月 下旬
2013	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0		1.0			
2014	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		1.0					
2015	0.0	0.0	10.0	8.3	0.0	0.0	0.0			1.0	1.0			
2016	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	1.0			1.0			
2017	4.2	4.2	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	1.0				
2018	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0		1.0		1.0			
2019	0.0	12.5	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0		2.0			1.0		
2020	0.0	4.2	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0				
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
2022	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0			1.0	1.0			
2023	5.3	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1					
平年値	1.4	4.4	2.8	3.1	0.4	0.0	0.0	1.3	1.2	1.0	1.0	1.0	-	-

ブロッコリー(4-5月どり)・コナガ

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	5.6		1.0
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	16.7		3.7
2016	0.0	26.7		3.8
2017	0.0	22.2		1.5
2018	0.0	38.9		1.0
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	11.1		0.3
2021	0.0	11.1		2.5
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	6.7		2.0
平年値	0.0	13.2	-	2.0

ブロッコリー(4-5月どり)・ヨトウガ

年度/月旬	発生圃場率		発病株率	
	3月 下旬	4月 下旬	3月 下旬	4月 下旬
2013	0.0	0.0		
2014	0.0	0.0		
2015	0.0	0.0		
2016	0.0	0.0		
2017	0.0	0.0		
2018	0.0	0.0		
2019	0.0	0.0		
2020	0.0	0.0		
2021	0.0	0.0		
2022	0.0	0.0		
2023	0.0	13.3		1.0
平年値	0.0	0.0	-	-

## 9) アスパラガス

### (1) 主要病害虫の発生状況

アスパラガス 87ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
アザミウマ類	平年：並	平年：並	82ha	4月から発生を認め、7月までやや多い発生量で推移し、その後は平年並の発生量となった。	6、7月の高温。
ハスモンヨトウ	平年：一	平年：並	0ha	発生は認められなかった。	防除の徹底。
シロイチモジヨトウ	平年：並	平年：並	5ha	9月に発生を認め、平年並の発生量であった。	防除の徹底。

### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積 (ha)					防除面積 (ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
アスパラガス	87	アザミウマ類	0	9	3	70	82	87	696
		ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	87	435
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	5	5	87	435

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

アスパラガス・ネギアザミウマ

発生圃場率

15カ所払落し虫数

年度/月旬	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬	下旬							
2013														
2014														
2015														
2016														
2017														
2018														
2019														
2020														
2021														
2022														
2023	71.4	94.4	77.8	77.8	44.4	35.3	37.5	22.1	81.7	44.1	140.1	235.5	155.7	682.0
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

アスパラガス・ハスモンヨトウ

発生圃場率								寄生株率						
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013														
2014														
2015														
2016														
2017														
2018														
2019														
2020														
2021														
2022														
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

アスパラガス・シロイチモジヨトウ

発生圃場率								寄生株率						
年度/月旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬	4月 下旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬	10月 下旬
2013														
2014														
2015														
2016														
2017														
2018														
2019														
2020														
2021														
2022														
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0						1.0	
平年値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 5 花き病害虫発生予察事業

### 1) 夏秋キク

#### (1) 主要病害虫の発生状況

夏秋キク 44ha

病害虫名	発生時期	発生量	発生面積	発生経過の概要	発生要因の解析
白さび病	平年：並	平年：多	24ha	小ギクでは平年同様5月から発生し、やや多い発生量となった。6月から8月までは多い発生量で推移した。輪ギクでは平年同様6月から発生し、発生量は多かったがその後減少し、発生は認められなかった。	5月の多雨。
アブラムシ類	平年：並	平年：やや多	5ha	小ギクでは平年同様5月に発生し、以降は発生は認められなかった。輪ギクでは平年同様6月から発生し、やや多い発生量であった。	防除の徹底。
アザミウマ類	平年：並	平年：並	14ha	小ギクでは平年同様5月から発生し、9月まで少ない発生量で推移した。輪ギクでは平年同様6月から発生し、8月には多い発生量となった。	7月、8月の高温。
ハダニ類	平年：やや早い	平年：やや多	12ha	小ギクでは平年より早い5月から発生し、7月に発生ピークとなりやや多い発生量で推移した。輪ギクでは平年と同様8月から発生し、やや多い発生量となった。	7月、8月の高温。
ハスモンヨトウ	平年：－	平年：並	0ha	小ギク、輪ギクともに発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
シロイチモジヨトウ	平年：－	平年：並	0ha	小ギク、輪ギクともに発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
ヨトウガ	平年：－	平年：並	0ha	小ギク、輪ギクともに発生は認められなかった。	例年キクでの発生は少ない。
オオタバコガ	平年：並	平年：並	11ha	小ギクでは平年同様6月に発生し、やや少ない発生量であった。輪ギクでは平年同様6月から発生し、9月にかけて増加しやや多い発生量となった。	6月～9月の高温。

#### (2) 病害虫の程度別発生面積及び防除面積

作物名	(ha) 作付面積	病害虫名	程度別発生面積(ha)					防除面積(ha)	
			甚	多	中	少	合計	実防除	延防除
夏秋キク	44	白さび病	8	7	2	7	24	44	167
		アブラムシ類	1	0	0	4	5	44	66
		アザミウマ類	0	2	4	8	14	44	158

	ハダニ類	0	8	4	0	12	44	176
	ハスモンヨトウ	0	0	0	0	0	44	176
	シロイチモジヨトウ	0	0	0	0	0	44	132
	ヨトウガ	0	0	0	0	0	44	132
	オオタバコガ	0	1	1	9	11	44	176

### (3) 調査結果

#### ① 巡回調査

##### 小ギク・白さび病 発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	16.7	8.3	33.3	0.0	0.0
2016	18.2	66.7	33.3	27.3	-
2017	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0
2018	82.4	58.8	64.7	43.8	50.0
2019	43.8	16.7	0.0	8.3	20.0
2020	58.3	25.0	33.3	27.3	20.0
2021	44.4	55.6	55.6	37.5	0.0
2022	90.9	54.5	0.0	0.0	0.0
2023	85.7	75.0	100.0	37.5	0.0
平年値	42.5	28.6	22.9	15.2	10.0

##### 発病葉率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	8.0				
2014	0.5				
2015	0.7	1.5	1.4		
2016	0.8	35.7	33.3	3.4	
2017	9.0		10.0	5.0	
2018	7.6	42.8	9.5	3.0	2.7
2019	3.0	1.5		1.0	9.5
2020	39.8	8.3	33.0	1.7	8.0
2021	40.0	39.2	18.8	2.7	
2022	69.5	11.2			
2023	40.0	41.7	52.0	20.0	
平年値	17.9	20.0	17.7	2.8	6.7

##### 小ギク・アブラムシ類(葉) 発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	70.0	8.3	0.0	0.0	40.0
2014	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0	-
2017	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2020	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0
2022	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
2023	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	9.5	5.6	2.0	0.9	6.3

##### 250葉当たり虫数

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	68.8	1.0			135.0
2014			5.0		
2015					
2016					
2017	12.0	1.5			
2018					1.0
2019					
2020	1192.2				
2021		5.0	0.1		
2022		2.0		50.0	
2023	1.0				
平年値	424.3	2.4	2.6	50.0	68.0

##### 小ギク・アブラムシ類(穂) 発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	30.0	8.3	0.0	16.7	10.0
2014	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	8.3	0.0	18.2	-
2017	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0
2018	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0
2019	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
2020	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
2022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2023	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
平年値	4.4	9.8	0.8	3.5	1.1

##### 25穂当たり虫数

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	9.3	7.0		61.0	37.0
2014					
2015					
2016		1.0		5.0	
2017		64.6			
2018	8.5	1.0			
2019			1.0		
2020	7.5				
2021		4.7			
2022					
2023	8.0				
平年値	8.4	15.7	1.0	33.0	37.0

小ギク・アザミウマ類被害

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	70.0	83.3	100.0	100.0	100.0
2014	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2015	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2016	100.0	75.0	83.3	100.0	-
2017	100.0	100.0	91.7	66.7	55.6
2018	58.8	76.5	70.6	64.7	33.3
2019	100.0	100.0	100.0	33.3	30.0
2020	100.0	100.0	16.7	8.3	80.0
2021	88.9	11.1	11.1	25.0	100.0
2022	45.5	90.9	72.7	63.6	77.8
2023	42.9	50.0	37.5	0.0	0.0
平年値	86.3	83.7	74.6	66.2	75.2

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
30.4	21.1	24.6	28.2	32.4
45.3	50.9	68.3	16.7	16.5
32.7	34.3	22.1	13.5	16.5
66.9	21.1	13.8	35.7	
73.5	45.8	17.5	13.7	2.0
17.7	38.7	20.9	15.5	2.5
30.8	54.3	18.0	5.0	8.3
45.9	10.8	3.0	4.0	28.0
30.9	0.1	2.0	2.8	30.0
27.8	5.0	2.0	0.9	38.7
3.7	2.0	1.9		
40.2	28.2	19.2	13.6	19.4

小ギク・ハダニ類

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	10.0	8.3	33.3	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	18.2	36.4	0.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	9.1	
2017	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
2019	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2022	0.0	0.0	0.0	63.6	66.7
2023	57.1	0.0	100.0	87.5	0.0
平年値	1.8	0.8	5.2	11.5	20.3

250葉当たり虫数

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
3.0	1.0	179.4		
		60.0	7.8	
			5.0	
1.0				
			5.0	5.0
				51.0
				30.0
			1885.7	1267.5
227.0		734.4	491.1	
2.0	1.0	119.7	475.9	338.4

小ギク・ヨトウ類

発生品種率

年度/月旬	5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	8.3	41.7	8.3	30.0
2014	9.1	0.0	45.5	0.0	0.0
2015	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
2016	0.0	24.0	0.0	9.1	
2017	0.0	8.3	16.7	8.3	22.2
2018	0.0	5.9	23.5	17.6	16.7
2019	0.0	0.0	8.3	0.0	30.0
2020	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
2021	0.0	33.3	33.3	25.0	0.0
2022	0.0	36.4	9.1	72.7	0.0
2023	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
平年値	0.9	11.6	20.3	14.1	13.2

被害葉率

5月 下旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
	1.0	4.3	1.0	2.0
5.0		6.0		
		1.0		
	1.3		2.0	
	0.1	8.0	4.0	8.0
	0.3	1.6	1.3	5.0
		0.1		1.0
				1.5
	1.7	1.3	3.5	
	1.6	0.1	1.3	
	0.1			
5.0	1.0	2.8	2.2	3.5

輪ギク・白さび病

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	37.5
2015	50.0	12.5	0.0	40.0
2016	50.0	0.0		
2017	60.0	10.0	0.0	0.0
2018	62.5	0.0	0.0	0.0
2019	42.9	12.5		25.0
2020	40.0	40.0	30.0	9.1
2021	54.5	40.0	0.0	50.0
2022	62.5	22.2	0.0	0.0
2023	100.0	33.3	0.0	0.0
平年値	42.2	13.7	3.8	18.0

発病葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			4.0
12.0	10.0		6.3
4.7			
20.0	5.2		
4.9			
23.7	3.0		10.5
28.8	26.0	12.3	1.0
24.5	11.8		0.8
28.8	3.5		
38.3	8.3		
18.4	9.9	12.3	4.5

輪ギク・アブラムシ類(葉)

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	0.0	0.0	0.0
2014	0.0	0.0	0.0	50.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	16.7	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	0.0	0.0
2018	25.0	0.0	14.3	0.0
2019	0.0	0.0		25.0
2020	10.0	0.0	0.0	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	37.5
2022	0.0	0.0	0.0	22.2
2023	16.7	0.0	11.1	0.0
平年値	3.5	1.7	1.6	14.4

250葉当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
			85.3
	1.0		
1.8		2.0	
			10.5
1.0			25.0
			236.7
			25.5
1.0		250.0	
1.4	1.0	2.0	76.6

輪ギク・アブラムシ類(穂)

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	16.7	0.0	0.0	16.7
2014	0.0	0.0	0.0	12.5
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	16.7	42.9	28.6
2017	0.0	0.0	0.0	25.0
2018	25.0	9.1	57.1	57.1
2019	0.0	0.0		25.0
2020	0.0	0.0	36.4	9.1
2021	0.0	0.0	0.0	62.5
2022	0.0	0.0	0.0	11.1
2023	0.0	0.0	22.2	11.1
平年値	4.2	2.6	15.2	24.8

25穂当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2.5			150.0
			70.0
	6.0	26.0	22.5
			4.3
2.5	1.0	43.3	6.3
			7.5
		6.5	20.0
			41.9
			400.0
		245.0	5.0
2.5	3.5	25.3	80.3

輪ギク・ハダニ類

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	0.0	16.7	16.7	50.0
2014	0.0	0.0	11.1	25.0
2015	0.0	0.0	0.0	0.0
2016	0.0	0.0	0.0	0.0
2017	0.0	0.0	10.0	62.5
2018	0.0	0.0	42.9	0.0
2019	0.0	0.0		50.0
2020	0.0	0.0	10.0	81.8
2021	0.0	0.0	10.0	25.0
2022	0.0	0.0	22.2	77.8
2023	0.0	0.0	44.4	55.6
平年値	0.0	1.7	13.7	37.2

250葉当たり虫数

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
	1.0	400.0	566.7
		30.0	32.5
		1.6	19.4
		834.0	
		5.0	321.8
		3250.0	125.0
		562.5	100.1
		593.0	160.0
-	1.0	726.2	233.5

輪ギク・アザミウマ類被害

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	100.0	66.7	66.7	50.0
2014	66.7	66.7	66.7	87.5
2015	66.7	87.5	25.0	40.0
2016	50.0	83.3	42.9	57.1
2017	80.0	90.0	50.0	75.0
2018	50.0	63.6	14.3	0.0
2019	85.7	50.0		0.0
2020	90.0	20.0	40.0	9.1
2021	27.3	40.0	30.0	12.5
2022	50.0	100.0	11.1	44.4
2023	80.0	44.4	33.3	22.2
平年値	66.6	66.8	38.5	37.6

被害葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
31.0	2.0	5.6	7.0
21.8	22.8	10.4	69.6
30.0	11.1	0.1	7.5
34.7	6.2	5.7	12.3
35.4	3.2	4.6	3.6
0.8	13.0	2.0	
9.3	0.4		
13.8	0.1	0.8	20.0
2.3	1.3	3.7	1.0
25.5	7.1	2.0	3.3
10.5	27.5	17.0	1.0
20.5	6.7	3.9	15.5

小ギク・ヨトウ類

発生品種率

年度/月旬	6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
2013	16.7	16.7	16.7	66.7
2014	0.0	22.2	66.7	0.0
2015	0.0	37.5	12.5	0.0
2016	33.3	66.7	85.7	75.0
2017	0.0	90.0	50.0	25.0
2018	0.0	36.4	57.1	71.4
2019	0.0	62.5	12.5	37.5
2020	20.0	20.0	100.0	54.5
2021	0.0	50.0	90.0	25.0
2022	25.0	66.7	66.7	22.2
2023	16.7	55.6	77.7	55.6
平年値	9.5	46.9	55.8	37.7

被害葉率

6月 下旬	7月 下旬	8月 下旬	9月 下旬
1.0	0.5	8.0	2.0
	1.0	4.0	
	1.7	5.0	
1.1	5.8	9.0	2.8
	6.1	6.8	2.0
	0.7	2.5	2.8
	0.4	1.0	0.2
1.5	0.1	1.8	14.8
	0.5	4.9	1.0
1.0	3.5	3.7	21.5
0.1	2.4	5.6	1.6
1.1	2.0	4.7	5.9



## 6 主要害虫半旬別誘殺数

### 1) 高圧水銀灯(100W水銀灯)

(1) 農業試験場本場 (綾川町北)

#### ① ウンカ・ヨコバイ類 (2023)

月半旬	イナズマヨ コバイ	セジロウン カ	ツマグロヨ コバイ	トビイロウ ンカ	ヒメトビウ ンカ	ヒメフタテ ンヨコバイ
4.1	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	1
4.5	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	5
5.2	0	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	0	18
5.4	16	0	1	0	0	29
5.5	48	0	2	0	0	15
5.6	457	0	146	0	25	142
6.1	70	0	131	0	18	23
6.2	62	0	165	0	13	69
6.3	16	0	138	0	9	77
6.4	12	0	66	0	3	236
6.5	0	0	18	0	13	528
6.6	4	2	4	0	9	313
7.1	2	25	2	0	12	141
7.2	7	25	0	0	52	132
7.3	10	3	15	0	22	310
7.4	3	1	32	0	7	221
7.5	2	3	38	0	5	199
7.6	20	14	117	0	55	1,762
8.1	37	7	45	0	96	1,472
8.2	25	14	11	0	39	300
8.3	93	26	111	1	131	1,285
8.4	4	46	48	0	37	51
8.5	9	6	12	0	13	77
8.6	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.2	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.3	24	12	43	0	15	322
9.4	24	11	127	1	23	820
9.5	13	109	33	11	37	423
9.6	84	116	109	346	24	685
10.1	13	57	2	46	3	173
10.2	1	4	0	0	0	14
10.3	0	1	0	0	0	7
10.4	0	0	0	0	1	12
10.5	0	0	0	0	2	4
10.6	0	0	0	0	0	0
11.1	0	1	0	0	0	7
11.2	0	1	0	0	0	3
11.3	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	1	0
11.5	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0
年計	1,056	484	1,416	405	665	9,876
4月	0	0	0	0	0	1
5月	521	0	149	0	25	209
6月	164	2	522	0	65	1,246
7月	44	71	204	0	153	2,765
8月	168	99	227	1	316	3,185
9月	145	248	312	358	99	2,250
10月	14	62	2	46	6	210
11月	0	2	0	0	1	10

①-2 日別誘殺数

ア) セジロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	欠測	欠測	6	6	0	0
2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	欠測	欠測	1	1	0	1
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	欠測	欠測	2	1	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	18	22	0	0
5	0	0	0	0	0	0	7	11	2	1	欠測	欠測	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	欠測	欠測	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3	欠測	欠測	0	0	0	1
8	0	0	0	0	0	0	9	4	0	0	3	4	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	4	6	1	1	2	3	1	1	0	0
10	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	7	9	2	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	2	2	9	3	3	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	1	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	0	0	0	25	3	0	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	3	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	1	0	5	1	33	55	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	7	3	0	0	0	0
28	0	0	0	0	1	0	1	0	欠測	欠測	25	21	0	0	0	0
29	0	0	0	0	1	0	0	3	欠測	欠測	2	7	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	24	24	0	0	0	0
31			0	0			2	6	欠測	欠測			0	0	0	0

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	12	13	4	3	0	0	27	30	0	1
2	0	0	0	0	0	0	15	10	9	5	12	16	3	1	0	1
3	0	0	0	0	0	0	1	2	10	16	6	6	1	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	1	38	8	6	5	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	3	0	5	1	43	66	0	0	0	0
6	0	0	0	0	2	0	4	10	4	0	60	56	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	35	36	70	33	127	149	31	31	0	2

①-2 日別誘殺数

イ) トビイロウンカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	11	16	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	1	1	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	4	3	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	3	5	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	0	2	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	20	0	0	0	0
28	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	64	96	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	5	12	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	欠測	欠測	75	63	0	0	0	0
31			0	0			0	0	欠測	欠測			0	0	0	0

半旬計

1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	27	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	154	192	0	0	0	0
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	162	196	19	27	0	0

①-2 日別誘殺数

ウ) ヒメトビウソカ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	9	3	0	0	6	8	欠測	欠測	0	1	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	欠測	欠測	0	0	0	0
3	0	0	0	0	1	0	3	3	0	2	欠測	欠測	0	1	0	0
4	0	0	0	0	1	2	0	1	5	7	欠測	欠測	0	1	0	0
5	0	0	0	0	1	1	1	4	40	13	欠測	欠測	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	欠測	欠測	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	3	2	0	3	欠測	欠測	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	13	13	4	0	5	2	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	7	7	7	12	5	3	0	0	0	0
10	0	0	0	0	7	6	0	3	2	9	6	2	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	2	1	0	12	20	0	1	0	0	0	0
12	0	0	0	0	4	1	0	0	2	3	1	2	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	6	3	7	12	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	2	0	0	11	17	45	3	2	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	1	5	8	2	4	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	4	0	0	0	0
17	0	0	0	0	3	0	3	1	23	8	0	2	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	3	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	6	1	0	0	1
20	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0
21	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	9	19	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0
23	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	1	1	0	0	0	0
25	0	0	0	0	6	2	2	0	4	0	5	0	0	0	0	0
26	0	0	1	0	0	0	1	3	2	1	1	2	0	0	0	0
27	0	0	0	0	2	1	0	1	19	4	1	1	0	0	0	0
28	0	0	3	1	3	0	2	1	欠測	欠測	4	5	0	0	0	0
29	0	0	11	2	2	0	6	9	欠測	欠測	0	0	0	0	0	0
30	0	0	1	5	0	1	3	1	欠測	欠測	2	8	0	0	0	0
31			1	0			5	23	欠測	欠測			0	0		

半旬計

1	0	0	0	0	12	6	4	8	58	38	0	0	0	3	0	0
2	0	0	0	0	7	6	25	27	13	26	16	7	0	0	0	0
3	0	0	0	0	6	3	7	15	43	88	6	9	0	0	0	0
4	0	0	0	0	3	0	4	3	28	9	6	17	1	0	0	1
5	0	0	0	0	8	5	3	2	10	3	16	21	1	1	0	0
6	0	0	17	8	7	2	17	38	21	5	8	16	0	0	0	0
月計	0	0	17	8	43	22	60	93	173	169	52	70	2	4	0	1

①-2 日別誘殺数

エ) ツマグロヨコバイ日別誘殺数

月 日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
1	0	0	0	0	89	21	0	0	13	7	欠測	欠測	0	0	0	0
2	0	0	0	0	4	0	2	0	6	1	欠測	欠測	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	欠測	欠測	2	0	0	0
4	0	0	0	0	15	2	0	0	7	6	欠測	欠測	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	欠測	欠測	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	欠測	欠測	0	0	0	0
7	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	欠測	欠測	0	0	0	0
8	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4	8	0	0	0	0
9	0	0	0	0	46	11	0	0	1	1	1	6	0	0	0	0
10	0	0	0	0	68	34	0	0	1	5	2	1	0	0	0	0
11	0	0	0	0	8	1	1	0	21	20	0	1	0	0	0	0
12	0	0	0	0	16	5	0	0	15	14	1	2	0	0	0	0
13	0	0	0	0	59	28	6	4	12	9	1	3	0	0	0	0
14	0	0	0	0	13	6	0	1	10	7	9	14	0	0	0	0
15	0	0	0	0	2	0	2	1	3	0	7	5	0	0	0	0
16	0	0	0	0	16	3	0	1	27	10	31	17	0	0	0	0
17	0	0	0	0	14	3	3	4	1	0	3	3	0	0	0	0
18	0	0	0	0	14	5	2	1	0	0	11	12	0	0	0	0
19	0	0	0	0	5	3	6	1	3	2	21	20	0	0	0	0
20	0	0	1	0	2	1	11	3	3	2	6	3	0	0	0	0
21	0	0	0	0	1	0	7	3	6	1	7	9	0	0	0	0
22	0	0	0	0	1	1	7	3	0	0	7	5	0	0	0	0
23	0	0	0	0	7	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	3	1	8	2	1	3	0	1	0	0	0	0
25	0	0	2	0	2	0	3	2	1	0	2	2	0	0	0	0
26	0	0	14	3	0	0	9	12	1	0	13	12	0	0	0	0
27	0	0	43	15	1	0	7	1	7	8	21	8	0	0	0	0
28	0	0	46	17	1	0	15	4	欠測	欠測	19	18	0	0	0	0
29	0	0	5	1	0	2	7	1	欠測	欠測	0	0	0	0	0	0
30	0	0	2	0	0	0	1	0	欠測	欠測	9	9	0	0	0	0
31			0	0			38	22	欠測	欠測			0	0	0	0
半旬計																
1	0	0	0	0	108	23	2	0	30	15	0	0	2	0	0	0
2	0	0	0	0	118	47	0	0	3	8	7	15	0	0	0	0
3	0	0	0	0	98	40	9	6	61	50	18	25	0	0	0	0
4	0	0	1	0	51	15	22	10	34	14	72	55	0	0	0	0
5	0	0	2	0	14	4	27	11	8	4	16	17	0	0	0	0
6	0	0	110	36	2	2	77	40	8	8	62	47	0	0	0	0
月計	0	0	113	36	391	131	137	67	144	99	175	159	2	0	0	0

② カメムシ類 (2023)

月半旬	アオクサカ メムシ	アカスジカ スミカメ	アカヒゲホ ソミドリカ スミカメ	アカヒメヘ リカメムシ	イチモンジ カメムシ	イネカメム シ	イネクロカ メムシ	クサギカメ ムシ
4.1	0	0	0	0	0		0	0
4.2	1	0	0	0	0		0	0
4.3	0	0	0	0	0		0	0
4.4	0	0	0	0	0		0	0
4.5	0	0	0	0	0		0	0
4.6	0	0	0	0	0		0	0
5.1	0	1	0	0	0		0	0
5.2	0	0	1	0	0		0	0
5.3	0	0	0	0	0		0	0
5.4	0	1	0	0	0		0	0
5.5	0	0	0	0	0		0	0
5.6	0	1	2	0	0		1	0
6.1	0	0	3	0	0		0	0
6.2	0	1	9	0	0		0	0
6.3	0	0	8	0	1		15	2
6.4	0	1	2	0	1		7	0
6.5	0	0	2	0	1		6	0
6.6	0	0	2	0	0		10	2
7.1	0	0	7	0	0	0	5	0
7.2	0	1	13	0	1	0	0	1
7.3	0	12	9	1	1	14	2	3
7.4	0	13	6	0	0	14	4	5
7.5	0	5	1	0	0	13	4	3
7.6	0	4	5	0	3	23	4	11
8.1	0	6	4	0	7	31	4	28
8.2	0	10	3	0	2	21	1	5
8.3	0	25	16	0	2	19	1	34
8.4	0	0	5	0	3	12	2	131
8.5	0	2	5	0	13	2	3	250
8.6	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.2	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.3	0	2	3	0	2	2	24	34
9.4	0	12	6	1	0	2	17	12
9.5	0	4	6	0	0	1	0	1
9.6	0	10	7	0	0	3	1	2
10.1	0	1	2	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	1	0	0	0	0	0
10.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	3	0	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	1	112	131	2	37	157	111	524
4月	1	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	3	3	0	0	0	1	0
6月	0	2	26	0	3	0	38	4
7月	0	35	41	1	5	64	19	23
8月	0	43	33	0	27	85	11	448
9月	0	28	22	1	2	8	42	49
10月	0	1	3	0	0	0	0	0
11月	0	0	3	0	0	0	0	0

クモヘリカ メムシ	シラホシカ メムシ	チャバネア オカメムシ	ツヤアオカ メムシ	ヒメナガカ メムシ	ホソハリカ メムシ	ホソヘリカ メムシ	マルカメム シ	ミナミアオ カメムシ
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	2	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	0	0	0	0	4
0	0	3	0	0	0	0	0	1
0	0	0	1	1	1	0	0	0
0	1	4	2	0	1	0	0	0
0	0	10	2	0	1	0	0	1
0	0	12	1	0	0	1	0	3
0	1	12	0	0	0	0	0	2
0	2	8	0	14	0	0	0	5
0	0	6	0	33	0	0	0	8
0	3	11	0	36	6	2	0	26
2	1	8	0	13	0	0	0	14
0	1	17	0	15	6	0	0	15
6	5	10	1	414	6	0	0	29
1	2	8	0	415	2	0	0	27
3	0	7	0	263	0	0	0	43
6	0	34	0	289	7	1	0	54
5	17	115	1	51	17	0	0	97
2	4	217	1	95	7	0	0	73
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
5	7	341	3	35	0	0	0	16
2	8	204	5	105	0	0	0	74
0	1	47	58	29	0	0	0	84
0	11	60	149	57	1	0	0	309
0	0	1	6	29	0	0	0	93
1	0	2	29	2	0	0	0	39
0	0	0	4	0	0	0	0	17
0	0	1	9	2	0	0	1	10
0	0	0	0	0	0	0	2	1
0	0	0	0	0	0	0	0	4
0	0	0	0	0	0	0	0	2
0	0	2	2	1	0	0	0	4
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	64	1,144	274	1,900	55	4	5	1,059
0	0	0	0	0	0	0	2	1
0	0	4	0	0	0	0	0	7
0	2	41	6	1	3	1	0	7
8	12	60	1	525	18	2	0	97
17	23	381	2	1,113	33	1	0	294
7	27	652	215	226	1	0	0	483
1	0	4	48	33	0	0	3	164
0	0	2	2	2	0	0	0	6

③ ガ類 (2023)

月半旬	アカエグ リバ	アメリカ シロヒト リ	アワヨト ウ	イチジク ヒトリモ ドキ	イネヨト ウ	イラガ	オオタバ コガ	オビカレ ハ	カブラヤ ガ	キクキン ウワバ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5.6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
6.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.6	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.2	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
年計	0	0	0	0	2	0	8	0	0	0
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0



キハラゴ マダラヒ トリ	クワゴマ ダラヒト リ	コナガ	コブノメ イガ	シロイチ モジマダ ラメイガ	シロイチ モジヨト ウ	シロオビ ノメイガ	タバコガ	タマナギ ンウワバ	タマナヤ ガ	ニカメイ ガ
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0
12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	17	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
2	1	0	1	0	0	12	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0
0	0	1	1	0	0	21	0	0	0	0
1	0	0	0	0	3	26	0	0	0	0
1	0	0	0	0	3	12	0	0	0	0
0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0
0	0	4	0	0	7	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0
0	0	13	0	0	12	4	0	0	0	0
0	0	1	0	0	4	2	0	0	0	0
0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
51	1	87	3	0	50	151	0	0	1	0
23	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0
7	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	11	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	0	0	24	0	0	0	0
6	1	0	1	0	1	50	0	0	0	0
2	0	5	1	0	28	64	0	0	0	0
0	0	16	0	0	20	13	0	0	0	0



④ コガネムシ・ゾウムシ類 (2023)

月半旬	アオドウガ ネ	アカビロウ ドコガネ	イネミズゾ ウムシ	オオクロコ ガネ	クロコガネ	セマダラコ ガネ	ドウガネブ イブイ	ヒメコガネ
4.1	0	0	0	0	0	0	0	0
4.2	0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	0	0	0	0	0	0	0	0
4.4	0	0	0	0	0	0	0	0
4.5	0	0	0	0	1	0	0	0
4.6	0	0	0	0	0	0	0	0
5.1	0	0	0	0	0	0	0	0
5.2	0	0	0	0	0	0	0	0
5.3	0	0	0	0	0	0	0	0
5.4	0	0	0	0	0	0	1	0
5.5	0	0	0	0	0	2	0	0
5.6	0	0	0	0	0	25	2	1
6.1	0	0	0	0	0	36	7	2
6.2	0	1	0	0	0	36	5	0
6.3	0	1	0	0	0	62	12	12
6.4	0	2	0	0	0	24	16	5
6.5	0	1	0	0	0	7	13	5
6.6	0	2	0	0	1	16	4	11
7.1	1	0	0	0	0	11	5	7
7.2	1	2	0	0	0	8	8	11
7.3	1	3	0	0	0	10	21	33
7.4	3	2	0	0	0	3	29	66
7.5	3	0	0	0	0	1	13	62
7.6	0	0	0	0	0	2	32	79
8.1	0	0	0	0	0	0	23	37
8.2	1	0	0	0	0	2	15	13
8.3	2	0	0	0	0	0	18	7
8.4	1	0	0	0	0	1	47	15
8.5	0	1	0	0	0	0	15	10
8.6	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.1	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.2	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測
9.3	0	0	0	0	0	2	6	0
9.4	0	0	0	0	0	0	3	0
9.5	1	0	0	0	0	0	3	0
9.6	0	0	0	0	0	0	0	0
10.1	0	0	0	0	0	0	0	0
10.2	0	0	0	0	0	0	0	0
10.3	0	0	0	0	0	0	0	0
10.4	0	0	0	0	0	0	1	0
10.5	0	0	0	0	0	0	0	0
10.6	0	0	0	0	0	0	0	0
11.1	0	0	0	0	0	0	0	0
11.2	0	0	0	0	0	0	0	0
11.3	0	0	0	0	0	0	0	0
11.4	0	0	0	0	0	0	0	0
11.5	0	0	0	0	0	0	0	0
11.6	0	0	0	0	0	0	0	0
年計	14	15	0	0	2	248	299	376
4月	0	0	0	0	1	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	27	3	1
6月	0	7	0	0	1	181	57	35
7月	9	7	0	0	0	35	108	258
8月	4	1	0	0	0	3	118	82
9月	1	0	0	0	0	2	12	0
10月	0	0	0	0	0	0	1	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0

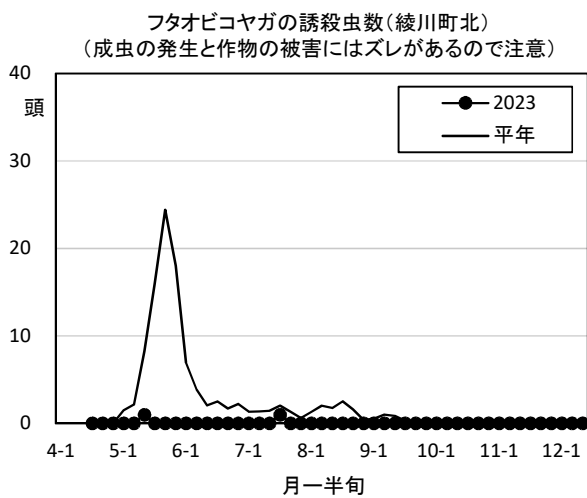
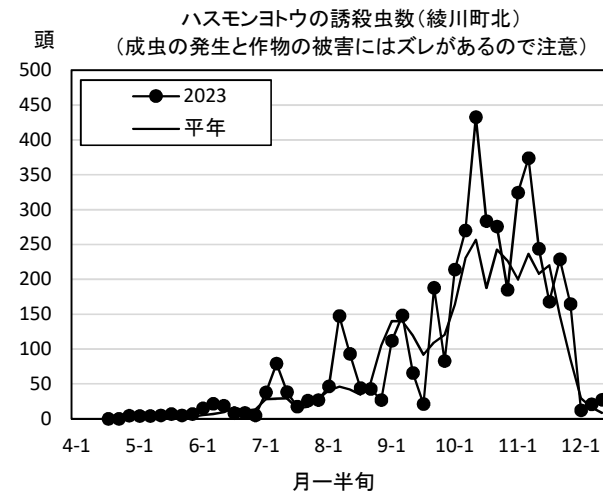
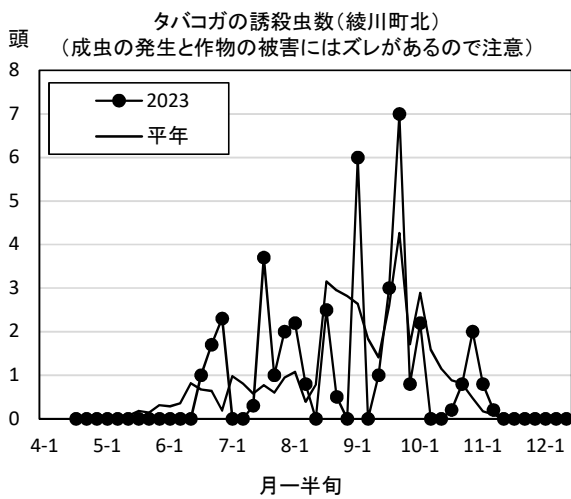
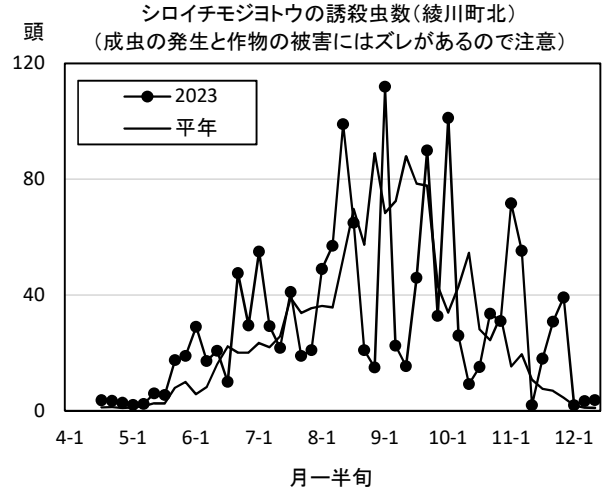
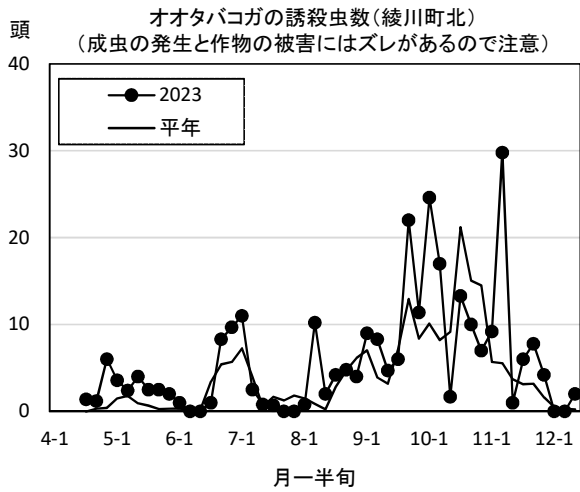
## (2) 農業試験場府中果樹研究所 (坂出市府中町)

月・半旬	チャバネアオ カメムシ		ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		モモノゴマダラノ メイガ		クワゴマダラヒトリ		吸蛾類 (アカエグリバ, ヒメエグリバ)	
	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値
4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.3	0	0.1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.4	0	0.1	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.5	0	0.4	0	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.6	0	1.0	0	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5.1	1	0.7	0	3.4	0	0.1	1	0.0	0	0.0	0	0.0
5.2	2	0.7	1	2.6	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.2
5.3	1	5.6	0	9.8	0	0.7	1	0.7	0	0.0	0	0.1
5.4	0	8.0	0	7.0	0	1.1	3	1.4	0	0.0	0	0.0
5.5	0	8.3	0	12.5	0	1.7	1	1.9	0	0.0	0	0.2
5.6	10	7.4	3	11.9	1	1.8	2	2.8	0	0.0	0	0.1
6.1	1	6.9	1	18.0	0	2.0	1	1.1	0	0.0	0	0.2
6.2	3	17.5	1	67.3	0	4.2	4	1.4	0	0.0	5	0.6
6.3	4	22.9	10	127.1	2	6.5	3	0.9	0	0.0	2	1.7
6.4	17	21.1	12	45.1	1	7.6	0	0.7	0	0.0	0	1.7
6.5	10	45.6	10	74.9	2	8.5	0	0.2	0	0.0	1	2.1
6.6	13	82.1	3	86.9	12	13.9	0	0.2	0	0.0	1	2.7
7.1	21	94.8	3	72.9	6	17.4	0	0.2	0	0.0	1	3.5
7.2	8	75.6	2	68.5	3	19.0	0	0.5	0	0.0	0	1.6
7.3	15	67.0	2	56.3	3	10.8	0	0.9	0	0.0	1	0.2
7.4	9	64.2	1	37.7	1	14.2	0	0.6	0	0.0	0	0.7
7.5	8	60.5	2	38.4	4	22.0	0	0.2	0	0.0	0	0.2
7.6	9	63.8	10	41.2	22	40.4	0	1.0	0	0.0	0	0.6
8.1	14	43.5	3	28.5	30	31.5	1	1.4	0	0.0	0	0.5
8.2	21	47.7	4	39.9	9	36.6	0	1.0	0	0.0	0	0.4
8.3	53	47.8	8	45.0	25	36.7	0	1.6	0	0.0	0	1.1
8.4	86	48.8	4	28.3	68	40.7	1	0.7	0	0.0	2	1.9
8.5	92	77.4	3	21.1	63	40.3	2	0.4	0	0.2	5	0.7
8.6	123	59.3	7	18.6	40	31.2	0	1.5	0	3.8	3	1.4
9.1	85	34.6	9	13.7	21	14.5	1	0.9	0	30.3	1	0.7
9.2	23	26.6	3	13.8	2	6.8	1	0.8	0	40.1	2	1.7
9.3	46	17.9	6	15.0	11	4.6	1	0.7	0	30.1	0	2.2
9.4	52	13.4	18	15.9	7	1.5	0	1.3	0	7.1	3	1.7
9.5	22	13.3	101	11.8	0	0.9	0	1.7	0	2.1	1	2.2
9.6	36	8.2	268	16.4	3	0.4	0	0.9	0	0.7	0	2.4
10.1	1	4.7	44	8.6	0	0.2	0	0.7	0	0.1	1	1.9
10.2	2	6.0	125	11.4	0	0.2	0	0.0	0	0.0	3	1.9
10.3	0	2.1	31	11.6	0	0.0	0	0.1	0	0.0	7	1.2
10.4	2	0.6	34	1.5	0	0.1	0	0.0	0	0.0	9	1.6
10.5	0	0.1	7	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6
10.6	0	0.0	5	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.7
11.1	0	0.1	19	0.2	0	0.0	0	0.1	0	0.0	7	0.5
11.2	2	0.0	28	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
11.3	1	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.6
11.4	1	0.0	4	0.3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.3
11.5	0	0.0	9	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
11.6	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	794	1,106.4	803	1,088.7	336	418.3	23	29	0	114.5	58	44.3
4月	0	1.6	0	2.2	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.3
5月	14	30.7	4	47.2	1	5.6	8	8	0	0.0	0	0.6
6月	48	196.1	37	419.3	17	42.7	8	5	0	0.0	6	9.0
7月	70	425.9	20	315.0	39	123.8	0	3	0	0.0	1	6.8
8月	389	324.5	29	181.4	235	217.0	4	7	0	4.0	6	6.0
9月	264	114.0	405	86.6	44	28.7	3	6	0	110.4	3	10.9
10月	5	13.5	246	35.9	0	0.5	0	1	0	0.1	4	8.9
11月	4	0.1	62	1.1	0	0.1	0	0	0	0.0	2	1.8

2) フェロモントラップ等

(1) 農業試験場本場 (綾川町北)

月半旬	オオタバコガ	シロイチモジ ヨトウ	タバコガ	ハスモンヨトウ	フタオビコヤガ
4.4	1.4	3.6	0.0	0.0	0.0
4.5	1.2	3.4	0.0	0.0	0.0
4.6	6.0	2.8	0.0	4.2	0.0
5.1	3.6	2.1	0.0	4.0	0.0
5.2	2.4	2.4	0.0	3.8	0.0
5.3	4.0	6.0	0.0	5.0	1.0
5.4	2.5	5.5	0.0	7.0	0.0
5.5	2.5	17.5	0.0	5.0	0.0
5.6	2.0	19.0	0.0	7.0	0.0
6.1	1.0	29.0	0.0	15.0	0.0
6.2	0.0	17.2	0.0	21.4	0.0
6.3	0.0	20.8	0.0	18.6	0.0
6.4	1.0	10.0	1.0	8.0	0.0
6.5	8.3	47.5	1.7	8.3	0.0
6.6	9.7	29.5	2.3	4.7	0.0
7.1	11.0	55.0	0.0	38.0	0.0
7.2	2.5	29.2	0.0	79.2	0.0
7.3	0.8	21.8	0.3	38.3	0.0
7.4	0.7	41.0	3.7	17.5	1.0
7.5	0.0	19.0	1.0	26.0	0.0
7.6	0.0	21.0	2.0	27.0	0.0
8.1	0.8	49.0	2.2	46.4	0.0
8.2	10.2	57.0	0.8	147.6	0.0
8.3	2.0	99.0	0.0	93.0	0.0
8.4	4.2	65.0	2.5	44.2	0.0
8.5	4.8	21.0	0.5	42.8	0.0
8.6	4.0	15.0	0.0	27.0	0.0
9.1	9.0	112.0	6.0	112.0	0.0
9.2	8.3	22.5	0.0	148.4	0.0
9.3	4.7	15.5	1.0	65.6	0.0
9.4	6.0	46.0	3.0	21.0	0.0
9.5	22.0	90.0	7.0	188.0	0.0
9.6	11.4	32.8	0.8	82.8	0.0
10.1	24.6	101.2	2.2	214.2	0.0
10.2	17.0	26.0	0.0	270.0	0.0
10.3	1.7	9.2	0.0	432.5	0.0
10.4	13.3	15.2	0.2	283.7	0.0
10.5	10.0	33.6	0.8	275.8	0.0
10.6	7.0	31.0	2.0	185.0	0.0
11.1	9.2	71.7	0.8	324.2	0.0
11.2	29.8	55.3	0.2	373.8	0.0
11.3	1.0	2.0	0.0	244.0	0.0
11.4	6.0	18.0	0.0	168.0	0.0
11.5	7.8	30.8	0.0	228.6	0.0
11.6	4.2	39.2	0.0	164.4	0.0
12.1	0.0	2.0	0.0	12.0	0.0
12.2	0.0	3.3	0.0	20.8	0.0
12.3	2.0	3.7	0.0	27.2	0.0
年計	281.6	1,470.3	42.0	4,581.0	2.0
4月	8.6	9.8	0.0	4.2	0.0
5月	17.0	52.5	0.0	31.8	1.0
6月	20.0	154.0	5.0	76.0	0.0
7月	15.0	187.0	7.0	226.0	1.0
8月	26.0	306.0	6.0	401.0	0.0
9月	61.4	318.8	17.8	617.8	0.0
10月	73.6	216.2	5.2	1,661.2	0.0
11月	58.0	217.0	1.0	1,503.0	0.0
12月	2.0	9.0	0.0	60.0	0.0

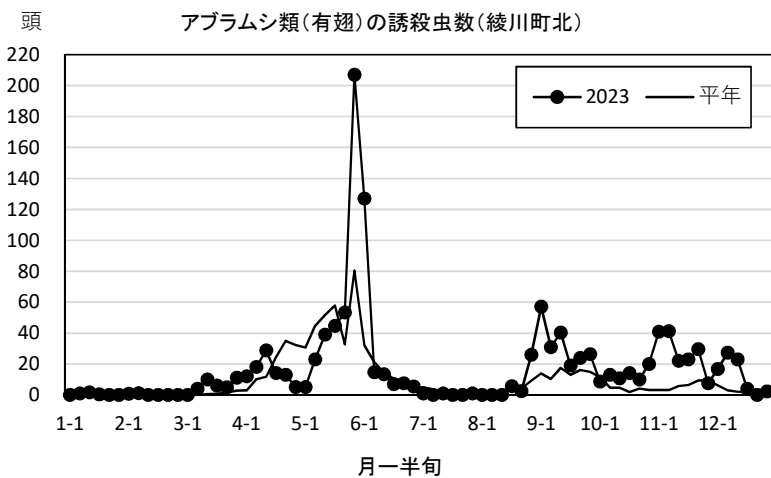
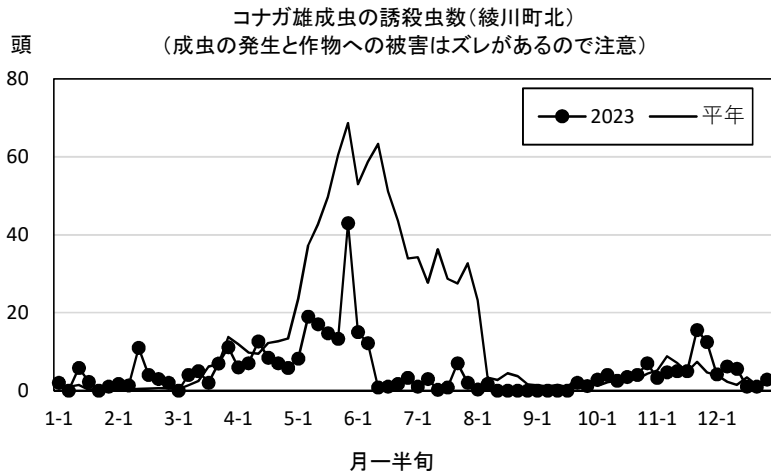


コナガ：フェロモントラップ  
 アブラムシ：黄色水盤

月半旬	コナガ	アブラムシ
1.1	2.0	0.0
1.2	0.0	1.0
1.3	5.8	1.7
1.4	2.2	0.3
1.5	0.0	0.0
1.6	1.0	0.0
2.1	1.7	0.8
2.2	1.3	1.2
2.3	11.0	0.0
2.4	4.0	0.0
2.5	3.0	0.0
2.6	2.0	0.0
3.1	0.0	0.0
3.2	4.0	4.0
3.3	5.0	10.0
3.4	2.0	6.0
3.5	6.9	4.9
3.6	11.1	11.1
4.1	6.0	12.0
4.2	7.0	18.0
4.3	12.6	28.8
4.4	8.4	14.2
4.5	7.0	13.0
4.6	5.8	5.0
5.1	8.2	5.0
5.2	19.0	23.0
5.3	17.0	39.0
5.4	14.7	44.7
5.5	13.3	53.3
5.6	43.0	207.0
6.1	15.0	127.0
6.2	12.2	14.7
6.3	0.8	13.3
6.4	1.0	7.0
6.5	1.7	7.5
6.6	3.3	5.5
7.1	1.0	1.0
7.2	3.0	0.0
7.3	0.2	1.0
7.4	0.8	0.0
7.5	7.0	0.0
7.6	2.0	1.0
8.1	0.3	0.0
8.2	1.7	0.0
8.3	0.0	0.0
8.4	0.0	5.6
8.5	0.0	2.4
8.6	0.0	26.0
9.1	0.0	57.0
9.2	0.0	30.8
9.3	0.0	40.2
9.4	0.0	19.0
9.5	2.0	24.0
9.6	1.2	26.4

月半旬	コナガ	アブラムシ
10.1	2.8	8.6
10.2	4.0	13.0
10.3	2.5	10.8
10.4	3.5	14.2
10.5	4.0	10.0
10.6	7.0	20.0
11.1	3.3	40.8
11.2	4.7	41.2
11.3	5.0	22.0
11.4	5.0	23.0
11.5	15.5	29.5
11.6	12.5	7.5
12.1	4.2	16.7
12.2	6.2	27.3
12.3	5.6	23.0
12.4	1.0	4.0
12.5	1.0	0.0
12.6	2.8	2.3

月別	コナガ	アブラムシ
1月	11.0	3.0
2月	23.0	2.0
3月	29.0	36.0
4月	46.8	91.0
5月	115.2	372.0
6月	34.0	175.0
7月	14.0	3.0
8月	2.0	34.0
9月	3.2	197.4
10月	23.8	76.6
11月	46.0	164.0
12月	20.8	73.3
年計	368.8	1227.3

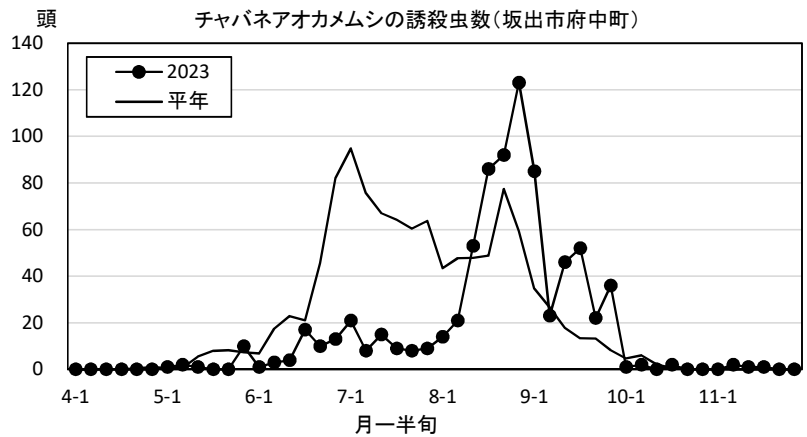


## (2) 農業試験場府中果樹研究所 (坂出市府中町)

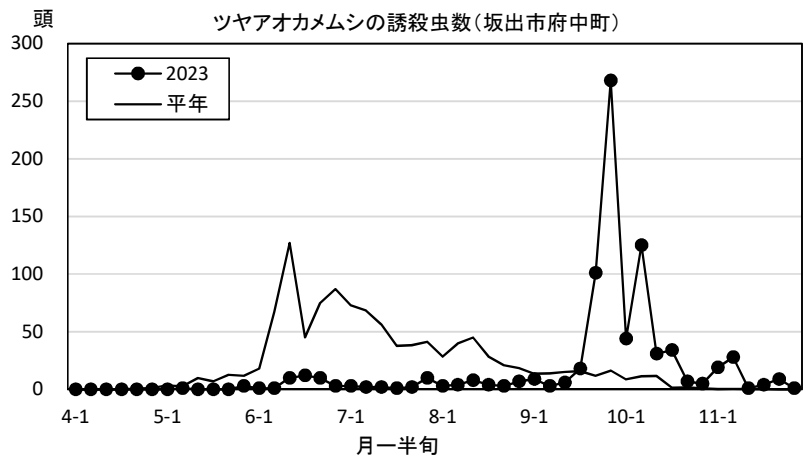
月・半旬	チャノコカクモン ハマキ		ナシヒメシンクイ		モモシンクイガ		コスカシバ		モモハモグリガ	
	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値	2023	平年値
4.1	3	0.2	60	22.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.2	2	0.6	22	15.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.3	4	0.4	14	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4.4	23	0.5	19	14.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4.5	18	1.6	2	14.2	0	0.0	0	0.4	0	0.0
4.6	10	2.2	1	9.1	0	0.0	0	0.3	0	0.0
5.1	22	6.2	8	10.8	0	0.0	2	1.0	0	0.2
5.2	18	5.5	6	7.5	0	0.0	1	0.6	0	0.4
5.3	6	3.5	4	5.2	0	0.0	1	0.5	0	1.9
5.4	2	1.3	15	8.1	0	0.0	0	0.5	0	3.1
5.5	0	1.0	34	21.7	0	0.0	0	0.9	0	2.0
5.6	0	0.3	92	59.6	0	0.4	1	0.8	0	1.1
6.1	1	0.5	29	66.8	0	0.1	1	1.0	0	0.7
6.2	2	1.9	35	46.7	0	0.6	0	0.9	0	1.8
6.3	3	3.2	34	30.5	0	0.8	0	0.7	0	4.3
6.4	33	6.2	35	19.7	0	1.4	0	0.4	0	4.8
6.5	13	6.6	16	29.3	0	0.8	2	0.2	0	4.9
6.6	19	5.5	41	44.2	0	0.7	0	0.1	0	3.0
7.1	19	9.4	58	53.6	0	0.4	0	0.5	0	3.2
7.2	3	1.8	61	49.8	0	0.1	0	0.2	0	9.6
7.3	7	1.6	48	55.3	0	0.4	1	0.7	0	6.5
7.4	2	2.1	58	48.3	0	0.3	0	0.1	0	4.5
7.5	12	1.3	46	48.5	0	0.3	1	0.7	0	5.4
7.6	21	1.7	82	59.8	1	0.9	1	0.5	0	2.7
8.1	12	2.5	55	65.8	0	0.6	0	0.9	0	1.3
8.2	3	0.8	59	57.9	0	0.1	0	0.9	0	1.4
8.3	12	0.3	61	49.5	0	0.4	1	0.8	0	0.8
8.4	6	0.4	51	47.9	0	0.2	0	0.6	0	0.8
8.5	1	0.6	70	44.8	0	0.0	10	1.1	0	0.3
8.6	3	0.5	118	53.5	0	0.2	7	3.0	0	0.7
9.1	11	0.5	88	45.5	0	0.1	10	4.3	0	0.5
9.2	4	0.5	223	62.7	0	0.1	16	7.2	0	1.0
9.3	8	0.7	252	76.8	0	0.3	9	9.5	0	0.6
9.4	14	0.4	254	72.7	0	0.0	24	8.4	0	1.8
9.5	20	0.6	212	52.9	0	0.0	21	8.3	0	2.8
9.6	44	0.8	99	35.7	0	0.2	18	9.7	0	2.9
10.1	29	1.9	64	20.4	0	1.6	10	12.4	0	1.0
10.2	27	0.9	42	9.6	0	3.3	0	8.3	0	1.0
10.3	14	1.5	26	5.3	0	1.3	2	3.3	0	0.9
10.4	12	2.0	19	2.1	0	1.3	2	1.1	0	1.0
10.5	12	0.8	3	1.8	0	0.2	2	0.4	0	0.2
10.6	12	0.9	2	1.7	0	0.1	0	0.0	0	0.1
11.1	34	1.1	4	1.6	0	0.0	2	0.0	0	0.0
11.2	19	0.6	2	0.9	0	0.0	1	0.1	0	0.0
11.3	1	0.2	0	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.4	6	0.4	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.5	1	0.3	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11.6	1	0.2	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	549	84.5	2524	1467.8	1	17.2	146	91.3	0	79.3
4月	60	5.5	118	91.5	0.0	0.0	0.0	0.7	0	0.1
5月	48	17.8	159	112.9	0.0	0.4	5.0	4.3	0	8.7
6月	71	23.9	190	237.2	0.0	4.4	3.0	3.3	0	19.5
7月	64	17.9	353	315.3	1.0	2.4	3.0	2.7	0	31.9
8月	37	5.1	414	319.4	0.0	1.5	18.0	7.3	0	5.3
9月	101	3.5	1128	346.3	0.0	0.7	98.0	47.4	0	9.6
10月	106	8.0	156	40.9	0.0	7.8	16.0	25.5	0	4.2
11月	62	2.8	6	4.3	0.0	0.0	3.0	0.1	0	0.0



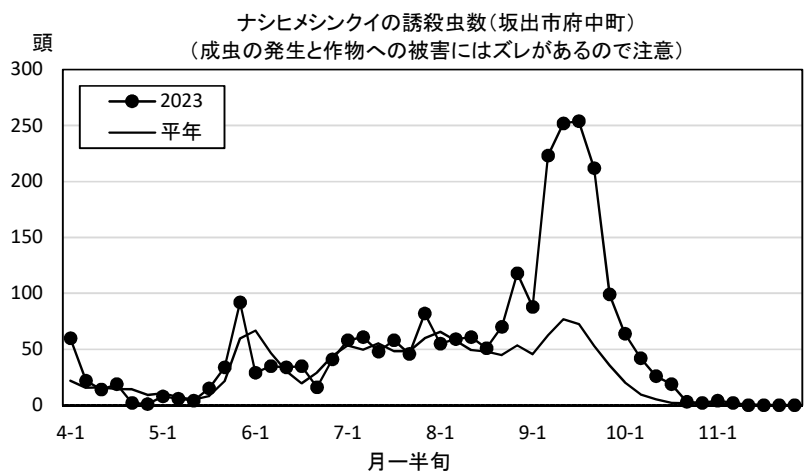
(高圧水銀灯)



(高圧水銀灯)



(フェロモントラップ)



## (3) 各地区シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ調査

## ① シロイチモジヨトウ

月・半旬	善通寺市生野町		観音寺市大野原町		
	2023	平均	2023	平均	
5月	1	0	0.0	4	15.0
	2	0	0.3	7	9.3
	3	1	0.7	12	16.0
	4	4	0.3	7	16.3
	5	1	0.7	28	25.0
	6	4	0.3	60	40.0
6月	1	3	1.0	83	31.3
	2	3	2.7	34	50.0
	3	4	5.0	27	99.3
	4	6	3.3	62	128.0
	5	20	5.3	73	210.3
	6	2	2.7	157	384.0
7月	1	6	24.3	72	394.3
	2	9	26.0	35	422.3
	3	12	22.7	31	532.0
	4	1	7.3	29	526.7
	5	2	4.7	34	295.7
	6	3	4.3	149	354.0
8月	1	36	10.3	143	405.7
	2	22	12.7	194	667.0
	3	4	7.3	425	658.7
	4	11	3.0	402	667.7
	5	14	8.3	627	908.0
	6	19	3.7	1,169	1,212.0
9月	1	10	4.3	926	874.3
	2	10	9.3	376	1,054.3
	3	6	7.0	628	989.0
	4	11	17.3	417	699.3
	5	12	12.3	158	720.0
	6	8	7.0	351	672.3
10月	1	11	3.7	614	580.0
	2	8	4.7	390	591.0
	3	8	10.3	161	285.7
	4	12	9.0	134	129.7
	5	21	5.7	92	130.7
	6	17	2.7	118	104.7
11月	1	5	4.3	54	96.3
	2	5	2.7	18	82.7
	3	3	0.3	20	27.0
	4	8	3.3	23	8.0
	5	13	2.7	7	4.3
	6	11	1.0	9	6.0
12月	1	4	0.3	14	2.3
	2	4	0.0	7	0.0
	3	3	0.0	1	0.0
	4	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0
	6	0	0.0	0	0.0
計	377	265	8,382	15,126	

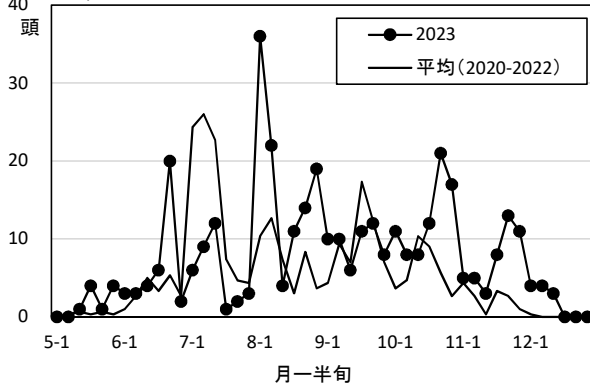
## ② ハスモンヨトウ

月・半旬	高松市香川町		三木町		坂出市青海町		
	2023	平年	2023	平年	2023	平年	
5月	1	3	0.7	1	0.6	4	6.5
	2	1	1.0	2	1.7	3	4.9
	3	0	1.6	3	1.7	7	11.9
	4	5	3.3	2	5.5	12	18.6
	5	6	4.3	14	11.1	16	19.0
	6	8	3.0	7	10.4	11	21.5
6月	1	5	2.4	11	8.7	4	19.3
	2	8	2.5	16	8.5	10	20.5
	3	4	5.0	28	20.3	13	27.2
	4	4	6.4	13	30.5	17	42.3
	5	2	6.5	24	24.1	19	45.3
	6	9	7.7	17	20.5	32	47.7
7月	1	3	11.5	35	32.8	28	44.8
	2	14	10.3	7	23.2	43	42.5
	3	5	10.1	28	26.4	29	47.8
	4	21	12.9	41	18.2	24	38.7
	5	9	18.9	10	25.7	25	39.9
	6	13	38.0	22	55.4	23	63.4
8月	1	9	34.7	8	58.2	36	72.0
	2	5	52.8	24	85.2	118	77.1
	3	32	33.5	41	53.3	95	70.6
	4	6	32.6	14	43.4	75	61.9
	5	21	42.4	19	93.4	75	92.1
	6	21	95.0	41	228.3	129	133.2
9月	1	7	90.2	75	199.1	94	157.1
	2	38	66.1	66	193.4	79	146.6
	3	21	65.7	34	173.1	58	120.9
	4	33	67.8	29	159.1	43	153.2
	5	63	51.1	55	128.7	23	160.1
	6	6	79.4	86	181.2	52	202.1
10月	1	52	133.0	79	258.1	236	262.5
	2	39	143.1	74	329.4	179	292.4
	3	93	208.7	44	360.4	316	307.9
	4	79	188.3	62	307.5	325	260.9
	5	211	193.9	107	319.4	241	220.9
	6	206	204.4	104	350.5	347	252.4
11月	1	127	111.2	48	217.0	432	166.2
	2	283	183.0	174	266.5	768	180.9
	3	13	114.7	23	183.1	186	119.9
	4	35	152.9	8	224.6	309	94.8
	5	69	124.1	4	145.2	228	82.2
	6	16	54.5	0	58.0	65	45.4
12月	1	4	24.7	0	29.3	8	40.2
	2	6	15.4	0	10.5	14	5.8
	3	10	7.8	0	6.3	17	2.8
	4	0	0	0	0	20	0
	5	0	0	0	0	1	1
	6	0	0	0	0	0	0
計	1,625	2,717	1,500	4,988	4,889	4,344	

①シロイチモジヨトウ

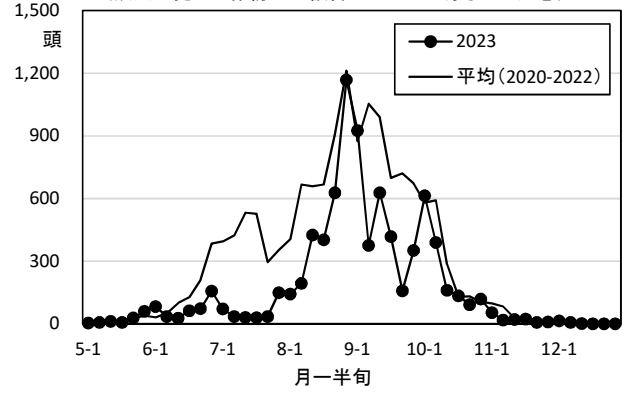
ア 普通寺市生野町

シロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺虫数(普通寺市生野町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



イ 観音寺市大野原町

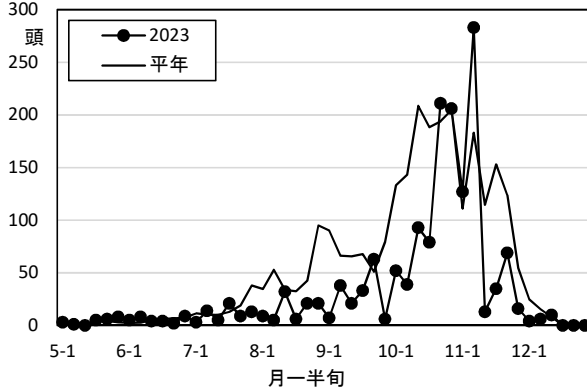
シロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺虫数(観音寺市大野原町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



②ハスモンヨトウ

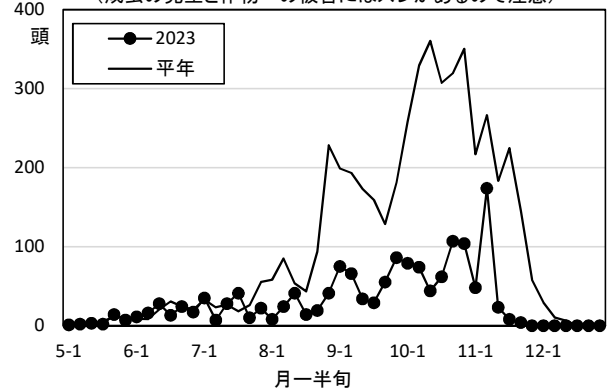
ア 高松市香川町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(高松市香川町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



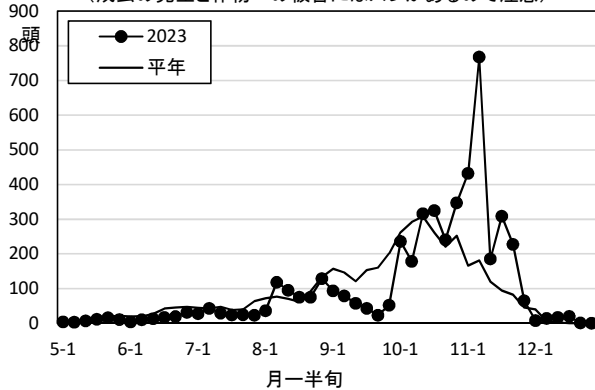
イ 三木町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(三木町氷上)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



ウ 坂出市青梅町

ハスモンヨトウ雄成虫の誘殺虫数(坂出市青梅町)  
(成虫の発生と作物への被害にはズレがあるので注意)



## 7 予察情報等の発表

### 1) 病害虫発生予報(向こう1か月間の病害虫発生動向)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/6	4月の予報 (作物及び病害虫名は、次頁表のとおり)
第2号	4/28	5月の予報 ( " )
第3号	6/5	6月の予報 ( " )
第4号	7/4	7月の予報 ( " )
第5号	8/1	8月の予報 ( " )
第6号	9/5	9月の予報 ( " )
第7号	10/3	10月の予報 ( " )
第8号	10/31	11月の予報 ( " )
第9号	12/5	12月の予報 ( " )
第10号	2/5	2月の予報 ( " )
第11号	3/4	3月の予報 ( " )

### 2) 警報(病害虫が激発し、緊急に防除が必要なもの)

発表はありません

### 3) 注意報(病害虫が多発しており防除が必要なもの)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/25	タマネギ、ネギ タマネギべと病、ネギべと病

### 4) 特殊報(新病害虫発生など、通常と異なる発生状況の場合の情報)

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	7/27	トマトキバガ

### 5) 調査速報

番 号	発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
第1号	4/12	カキ フジコナカイガラムシ
第2号	4/28	モモ せん孔細菌病
第3号	6/16	水稻 ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率検定結果
第4号	8/1	カキ フジコナカイガラムシ
第5号	9/27	果樹カメムシ類 (特にツヤアオカメムシ)

## 8 防除に関する情報の発表

### 1) 技術情報

発表日	作 物 及 び 病 害 虫 名
7/4	ブドウのべと病、うどんこ病、黒とう病の発生増加が予想されます～梅雨期の防除を徹底して収穫期の多発生を防ぎましょう～
1/17	スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) の冬季防除を徹底しましょう!

### 2) 令和5年産 麦類 赤かび病に関する情報

番 号	第1号	第2号	第3号	第4号
発表日	3/20	3/28	4/11	4/18

# 病害虫発生予報の発表状況（令和5年度）

作物名	4月		5月		6月		7月		8月	
	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量	病害虫名	予想発生量
水 稲			もみ枯細菌病 (苗腐敗症) イネミズゾウムシ	並 並	葉いもち ヒメトビウンカ 縹葉枯病 イネミズゾウムシ	並 やや多 やや多 やや少	葉いもち (早・短期栽培) (普通栽培) 穂いもち (早・短期栽培) 斑点米カメムシ類 ツマグロヨコバイ セジロウンカ ヒメトビウンカ 縹葉枯病	並 並 並 やや少 やや少 並 並	葉いもち(普通栽培) 穂いもち(早・短期栽培) (普通栽培) 紋枯病(早・短期栽培) (普通栽培) もみ枯細菌病 ごま葉枯病 セジロウンカ トビイロウンカ ツマグロヨコバイ コブノメイガ (普通栽培) 斑点米カメムシ類	並 並 並 やや多 並 並 並 並 並 やや少 並
麦 類	赤かび病(はだか麦) (小麦) アブラムシ類	やや少 並 並	赤かび病 黒銹病 斑葉病 裸黒穂病 アブラムシ類	並 並 並 並 やや少						
カンキツ			黒点病 かいよう病 灰色かび病 アブラムシ類 ミカンハダニ	並 やや多 やや多 並 やや多	そうか病 黒点病 ヤノネカイガラムシ ミカンハダニ アブラムシ類 ミカンサビダニ	並 並 並 並 並 並	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ゴマダラカミキリ ミカンハモグリガ	並 並 並 並 やや少 やや少	そうか病 黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ ミカンハモグリガ	並 やや少 並 やや多 並
モ モ	せん孔細菌病 うどんこ病 ナシヒメシンクイ	やや少 並 やや多	せん孔細菌病 灰星病 モモハモグリガ アブラムシ類 ナシヒメシンクイ	多 並 やや少 並 やや多	せん孔細菌病 果実腐敗性病害 (灰星病、モモアブミ等) 褐さび病 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ モモノゴマダラノメイガ	並 並 やや多 やや少 やや多 並	せん孔細菌病 褐さび病 ハダニ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 (ナシヒメシンクイ、モモノ ゴマダラノメイガ)	並 やや多 並 少 やや多	せん孔細菌病 褐さび病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシヒメシンクイ	やや少 やや多 並 やや少 やや多
カ キ	炭疽病 フジコナカイガラムシ	並 多	炭疽病 うどんこ病 フジコナカイガラムシ	やや多 やや多 多	炭疽病 うどんこ病 落葉病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	並 やや多 並 並 やや多	炭疽病 落葉病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ 中畿地域 その他の地域	やや多 並 やや多 並 並 やや多 並	炭疽病 うどんこ病 カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ 中畿地域 その他の地域	並 並 少 多 やや多
ブドウ			べと病	並	べと病 チャノカクモンハマキ	並 やや多	べと病	多	べと病	やや多
果樹の 共通害虫	クワゴマダラヒトリ	やや少	クワゴマダラヒトリ	少	カメムシ類	少	カメムシ類 吸蛾類(アカエグリバ、 ヒメエグリバ)	少 やや多	カメムシ類	少
レタス	灰色かび病 菌核病 斑点細菌病	やや少 やや少 やや少								
キュウリ							べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ アザミウマ類 アブラムシ類 タバコガ類	やや多 並 並 並 並 やや少 やや少 並 並 並	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ タバコガ類 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 やや多 やや少 並 やや少 並 並 並 やや多
タマネギ	べと病 腐敗病 さび病	やや多 並 やや多	べと病 腐敗病 さび病	多 並 やや多						
ニンニク	春腐病 さび病	並 やや多	春腐病 さび病	やや多 やや多						
青ネギ					疫病 さび病 べと病 軟腐病 アザミウマ類 (特にネギアザミウマ) ネギハモグリバエ	並 やや多 やや多 やや少 やや多 やや少	べと病 黒斑病 疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ シロイチモジトウ	やや多 並 並 並 並 やや少 並	疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ ネギアザミウマ シロイチモジトウ	やや少 並 並 やや多 並
イチゴ			うどんこ病 灰色かび病 ハダニ類	やや多 やや多 やや多	炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	並 やや多 やや多 やや少	炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	並 並 やや多 並	炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや少 やや多 やや多
アスパラガス					アザミウマ類 (特にネギアザミウマ) アブラムシ類 ハダニ類	並 やや多 並	ネギアザミウマ アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 並	褐斑病 ネギアザミウマ アブラムシ類 ハダニ類	やや多 やや多 やや少 やや多
露地キク					白さび病	やや多	白さび病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 並 並 やや少	白さび病 アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類 シロイチモジトウ	やや多 やや少 並 並
野菜、花きの 共通害虫	アブラムシ類 ネギアザミウマ	やや多 やや多	アブラムシ類 ネギアザミウマ	やや多 やや多						

# 病虫害発生予報の発表状況（令和5年度）

作物名	9月		10月		11月		12月		2月		3月	
	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量	病虫害名	予想発生量
水 稲	穂いもち 紋枯病 斑点米カメムシ類 トビロウシカ	並 やや多 並 やや少										
カンキツ	黒点病 かみよう病 ミカンハダニ ミカンサビダニ アブラムシ類	やや少 並 並 並 やや少	貯蔵病害（緑か び病、青かび病） ミカンハダニ	並 やや多	貯蔵病害（緑か び病、青かび 病）	並	カイガラムシ 類（ヤノネカイガ ラムシ、ナシマルカイ ラムシ等） ミカンハダニ	並 やや多				
モ モ	せん孔細菌病 ハダニ類 モモハモグリガ ナシヒバシクイ	やや多 並 少 やや多									縮葉病 せん孔細菌病	並 並
カ キ	炭疽病 ブコナカイガラムシ	並 やや多	炭疽病	やや多			ブコナカイガラムシ カキノヘタムシガ	やや多 やや少			炭疽病 ブコナカイガラムシ	並 やや多
ブドウ	べと病	やや多										
キウワフルーツ							ケブクカイガラムシ	やや多				
果樹の 共通害虫	カメムシ類	やや多	カメムシ類	やや多								
レタス					灰色かび病 菌核病 斑点細菌病 モザイク病 アブラムシ類	並 並 並 やや多 やや多	灰色かび病 菌核病 腐敗病 斑点細菌病 モザイク病 ハモグリバエ類	並 並 やや多 並 やや少 並	灰色かび病 菌核病 べと病 疫病 腐敗病 斑点細菌病 モザイク病 ナモグリバエ	並 並 やや多 やや多 やや少 並 やや多 並	灰色かび病 菌核病 べと病 疫病 腐敗病 斑点細菌病 モザイク病	やや少 やや少 やや多 やや多 やや少 並 やや多
キュウリ	べと病 炭疽病 褐斑病 うどんこ病 斑点細菌病 モザイク病 ミナミキイロアザミウマ	並 やや多 並 並 並 やや少 やや少										
ニンジン			黒葉枯病 萎黄病 ハモグリバエ類	やや少 やや多 やや多	黒葉枯病	やや少						
タマネギ									べと病 白色疫病 ネギアザミウマ	やや多 並 やや多	べと病 さび病 白色疫病 腐敗病 ネギアザミウマ	やや多 並 やや少 やや少 やや多
ニンニク											春腐病 さび病 ネギアザミウマ	やや少 並 やや多
青ネギ	疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ	やや多 やや多 やや少	疫病 軟腐病 ネギハモグリバエ ネギアザミウマ	並 並 並 やや多								
キャベツ			黒腐病 べと病 アブラムシ類 コナジラミ類 モンシロチョウ	並 並 やや多 やや多 並	黒腐病 べと病 菌核病 アブラムシ類	やや少 やや少 やや少 やや多						
イチゴ	炭疽病 うどんこ病	並 やや少	炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	やや多 並 やや多 やや多 やや多	うどんこ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	並 やや多 やや多 やや多	うどんこ病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類	並 やや多 やや多 やや多	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 並 やや多 やや多 やや多 やや多 やや多	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 コナジラミ類 ハダニ類 アザミウマ類	やや多 並 やや多 やや多 やや多 やや多 やや多
ブロッコリー			黒腐病 べと病 アブラムシ類 コナジラミ類 モンシロチョウ	やや少 並 やや多 やや多 並	黒腐病 べと病 菌核病 アブラムシ類	やや少 やや少 並 やや多	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	並 並 並 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	並 並 並 並	黒腐病 花蕾腐敗病 べと病 菌核病	並 やや多 やや少 並
アスパラガス	褐斑病	やや多	褐斑病 ネギアザミウマ ハダニ類 アブラムシ類	やや多 やや多 やや多 やや多								
露地キク	白さび病	やや多	白さび病 アブラムシ類 アザミウマ類 ハダニ類	やや少 やや多 並 並								
野菜、花きの 共通害虫	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ タバコガ類（タバコ ガ、オオタバコガ） アブラムシ類 ハダニ類 アザミウマ類	並 並 やや少 並 やや多 並	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ コナガ類 タバコガ類（タバ コガ、オオタバコ ガ）	やや多 やや多 やや多 並	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ コナガ タバコガ類（タバ コガ、オオタバコ ガ）	やや多 やや多 やや多 やや多	コナガ タバコガ類（主に オオタバコガ）	やや少 やや多				

## 9 病害虫の診断及び生態調査

### 1) 耐性菌検定調査事業

キュウリの炭疽病 (*Colletotrichum orbiculare*) に登録のあるベノミル、ジエトフェンカルブ、アゾキシストロビン、イプフルフェノキン、有機銅、マンゼブ、TPN およびイミノクタジンアルベシル酸塩に対する感受性について、平成 23 年、平成 26 年、令和 3 年、令和 5 年に採取した菌株について検定を行ったところ、菌糸伸長阻害率はアゾキシストロビン、イミノクタジンアルベシル酸塩が 100%、イプフルフェノキンが 99.8% で高く、次いでマンゼブが 98.3%、有機銅が 97.3% で高かった。TPN が 68.3%、ベノミルが 64.7%、ジエトフェンカルブが 52.9% でやや低かった。

### 2) 抵抗性害虫調査事業

県内 6 地点のウンシュウミカン圃場から採集した果実着色期に加害するハナアザミウマに対する薬剤感受性検定を行ったところ、検定に供試した 10 剤の補正死亡率は、グレーシアフロアブル 4,000 倍が 90.0~97.7% と高く、スピノエースフロアブル 6,000 倍の他 8 剤は全て 100% と高かったことから、感受性低下は認めず、高い防除効果が得られた。

### 3) 保毒虫検定

ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率は、全地点平均で 6.8% であり、平年並であった。

## 10 高度発生予察技術確立事業

### 1) ナバナ白さび病の防除対策の検討

ナバナ白さび病の一次伝染源となる卵胞子の発生生態を調査したところ、感染株における肥大・奇形化した花茎で卵胞子の形成が確認された。また、種々の個数の卵胞子および分生子を DNA 抽出に用いて PCR 検定を行った結果、卵胞子および分生子いずれも Gencheck による抽出での検出限界は 10~100 個、DNeasy による抽出では 1 個から検出が可能であった。

### 2) キウイフルーツのカイガラムシ類防除対策の検討

キウイフルーツにおけるクワシロカイガラムシの発生消長について県内 7 か所で調査したところ、第 1 世代のふ化は 4 月下旬からふ化が確認され、5 月中旬頃まで発生が確認された。

### Ⅲ 病虫害防除員の設置・活動

#### 1 病虫害防除員の設置

病虫害防除員延べ38名を設置し、病虫害の発生と防除状況を把握するとともに、市町及び関係団体と連携し、適正防除と農薬の安全使用の推進を図った。

##### 1) 地区別病虫害防除員の設置数と調査の分類

地区	設置数	普通作物	果樹	野菜・花き	特殊調査
東讃	11	3	1	6	1
小豆	2	1	0	1	0
中讃	14	3	4	4	3
西讃	11	1	2	8	0
計	38	8	7	19	4

##### 2) 調査作物別病虫害防除員の設置数

調査作物	地区別防除員数					合計
	東讃	小豆	中讃	西讃	合計	
普通作物	3	1	3	1	8	
カンキツ			1	1	2	7
カキ			1		1	
モモ			1	1	2	
ブドウ	1		1		2	
キャベツ	1				1	19
アスパラガス	1			1	2	
ブロッコリー			1	1	2	
レタス			1	2	3	
青ネギ	1			1	2	
タマネギ			1	1	2	
キュウリ	1			1	2	
イチゴ	2			1	3	
キク		1	1		2	
特殊調査						4
斑点米カメムシ	1		2		3	
オオタバコガ			1		1	
合計	11	2	14	11	38	



3) 調査時期一覧表

(1) 通常調査

調査作物	調査回数	調査時期(月・日)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
普通作物 麦 水稲 育苗期 水稲 本田期	8	20	20	20	20	20							20
カンキツ	7	20	20	20	20	20	20	20					
カ キ	7	20	20	20	20	20	20	20					
モ モ	7	20	20	20	20	20	20	20					
ブドウ	7	20	20	20	20	20	20	20					
キャベツ	3					20	20	20					
アスパラガス	7	20	20	20	20	20	20						20
ブロッコリー	7					20	20	20	20	20	20	20	20
レタス	2							20	20				
年内どり	4									20	20	20	20
年明どり	1												20
5月どり													
青ネギ	6	20	20	20	20	20	20						
タマネギ	3									20	20	20	
キュウリ	2		20	20									
夏どり	2				20	20							
秋どり													
イチゴ	4	20	20	20	20								
育苗	7					20	20	20	20	20	20	20	20
本圃													
キク	5	20	20	20	20	20							

(2) 特殊調査

調査対象	調査回数	調査時期(月・日)											
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
水稲(早期栽培)													
斑点米カメムシ類													
休耕田	2			10, 20									
本田	1				5								
オオタバコガ(キク)	30		6/1~10/31(5日おき/月)										

## 2 病虫害防除員の研修と防除指導

### 1) 防除員研修

病虫害防除員の自覚を高め、職務及び活動の徹底、充実を図るための研修を行った。

#### (1) 対象者

令和5年度に新たに病虫害防除員の委嘱を受ける者（調査作物を変更して委嘱される者を含む）

地区名	受講対象者
東 讚	5
小 豆	1
中 讚	8
西 讚	6
計	20名

#### (2) 実施時期、場所

令和5年5月15日：農業試験場会議室

#### (3) 研修内容

- ①病虫害防除員の職務及び活動
- ②病虫害発生及び防除状況報告書の記載方法（調査作物別）
- ③その他

### 2) 病虫害防除員の防除指導

- (1) 病虫害の発生状況調査
- (2) 発生予察情報の収集
- (3) 病虫害について、市町及び関係団体との連携、協力
- (4) 病虫害防除の推進
- (5) 農薬安全使用の指導
- (6) その他

#### IV 防除指導

##### 1 病害虫防除方針策定に関すること

###### 1)病害虫・雑草防除指針に関すること

香川県主要農作物病害虫・雑草防除指針を農業経営課と連携して策定した。

###### 2)主要農作物防除体系策定(防除暦等)

水稲、麦、大豆、果樹、野菜等の防除暦作成の指導にあたった。

###### 3)新農薬効果確認実証試験に関すること

令和5年度は要望が無く、実施しなかった。

##### 2 殺虫・殺菌剤受託試験に関すること

日本植物防疫協会からの依頼を受け、下記の作物について、農薬登録促進のための防除効果試験を実施した。

###### 1)殺菌剤

3剤の殺菌剤について、キャベツ、トマト、ブロッコリー及びレタスの病害に対する防除効果と薬害を検討した。

###### 2)殺虫剤

4剤の殺虫剤について、ナス、トウモロコシ及びホウレンソウの害虫に対する防除効果と薬害を検討した結果、うち1剤は防除効果があり薬害も認められなかったことから普及性があると判断し、1剤は防除効果が低かったことから普及性は低いと判断し、残り2剤は試験未了となった。

##### 3 特殊病害虫侵入防止対策

###### 1)重要病害虫等の侵入調査

重要病害虫の侵入を早期に発見し、速やかに的確な防除を実施することを目的に、国が指定した侵入警戒有害動植物20種・種群について侵入調査を行った。

このうち、トマトキバガが令和5年7月11日に農業試験場(綾川町)に設置したフェロモントラップにおいて成虫1頭の誘殺が初めて確認された。その後、7月、10月、1月にそれぞれ1頭、3頭、1頭が誘殺された。

そのほか19種・種群については確認されなかった。

侵入警戒有害動植物の調査方法

No.	侵入警戒有害動植物	調査方法	調査作物	調査地点数 (調査場所)
1	ミカンコミバエ種群	誘引物質による トラップ調査	カンキツ	4 (高松市、小豆島町、善通寺市、三豊市)
2	ウリミバエ			
3	クインスランドミバエ			
4	チチュウカイミバエ	誘引物質による トラップ調査	トマト	2 (さぬき市、観音寺市)
5	トマトキバガ	フェロモントラップ調査	トマト	1 (綾川町(農業試験場))
6	<i>Meloidogyne enterolobii</i>	目視調査	トマト	2 (さぬき市、観音寺市)
7	<i>Columnnea latent viroid</i> (CLVd)			
8	<i>Pepper chat fruit viroid</i> (PCFVd)			
9	トマト退緑萎縮ウイロイド (TCDVd)			
10	<i>Tomato apical stunt viroid</i> (TASVd)			
11	<i>Pepino mosaic virus</i> (PepMV)			

12	<i>Tomato brown rugose fruit virus</i> (ToBRFV)			
13	<i>Tomato mottle mosaic virus</i> (ToMMV)			
14	<i>Tomato leaf curl New Delhi virus</i> (ToLCNDV)			
15	バナナネモグリセンチュウ			
16	コロンビアネコブセンチュウ			
17	ジャガイモやせいもウイルス (PSTVd)			
18	カンキツネモグリセンチュウ			
19	<i>Xylella fastidiosa</i>	目視調査	オリーブ	2 (高松市、小豆島町)
20	ウメ輪紋ウイルス (PPV)	目視調査	ウメ	1 (高松市)

No.1～No.4：4月～11月に毎月1回捕獲数を調査。

No.5：5月～3月に毎月2回捕獲数を調査。

No.6～No.18：7月～9月に発生の有無を調査。

No.19：5月～8月に発生の有無を調査。

No.20：観賞用苗生産園地における母樹を対象として6月に発生の有無を調査。

#### 4 特殊病害虫緊急防除対策事業

##### 1)ネギハモグリバエB系統の防除対策の検討

ネギハモグリバエのB系統について、室内試験で各種薬剤に対する感受性を本害虫の生育段階ごとに調べた結果、卵、若齢幼虫の生育段階の個体がグレースシア乳剤に対し高い感受性を示した。

##### 2)カンキツにおけるアザミウマ対策の検討

坂出市及び三豊市におけるウンシュウミカン栽培園において果実着色期に加害するアザミウマ類は、ハナアザミウマが主要種であると判断された。また、かんきつ防除暦及び防除指針に現在採用している主要殺虫剤に対する感受性は高かった。

##### 3)イネカメムシの防除対策の検討

県内の発生状況調査を行った結果、県内全域で生息が確認された。また、短期水稻栽培ほ場において飛来侵入調査を実施した結果、本虫は出穂期後1週間以内に集中的に飛来侵入することがわかった。また同ほ場において殺虫剤粒剤処理試験を実施した結果、慣行防除時期（出穂前）の施用により十分な防除効果があることが示された。

#### 5 輸出用マツ盆栽の病害虫対策

EU向け輸出マツ盆栽において、EUが侵入を警戒しているマメコガネとマツコナカイガラムシの発生実態をEUへの輸出を予定している全生産者の全盆栽について調査した結果、両害虫とも発生は確認されなかった。また、クロマツ枝葉に接種したマメコガネ成虫は、接種4日後に死亡したことからマメコガネはマツを加害する可能性は低いと推察された。

#### 6 農薬適正使用総合啓発

##### 1)農薬適正使用総合啓発

ロメインレタスとパセリの主要産地にモニター農家を設置し（ロメインレタス：観音寺市、パセリ：東かがわ市）、病害虫の発生状況や農薬使用の実態調査を行った結果、農薬の使用は安全かつ適正であった。また農産物の農薬残留分析に基づき、農薬安全使用の啓発指導を行った。

#### 7 マイナー作物農薬登録促進

本県で栽培されているマイナー作物の防除薬剤について、薬登録促進のための防除効果試験等を実施した。

#### 1)オリーブピーコック黒星病

ポット植えオリーブを用いてペンコゼブ水和剤、アミスター10フロアブル、セイビアーフロアブル20、トップジンM水和剤、I Cボルドー66D及びクプロシールドの薬効薬害試験を実施したが、発病が認められず判定不能となった。なお、いずれの薬剤も薬害は認められなかった。

#### 2)葉ごぼうのシロイチモジヨトウ・ハスモンヨトウ

グレーシア乳剤の薬効薬害試験を実施した結果、高い防除効果が認められた。薬害は認められなかった。

#### 3)ラナンキュラス株枯病

ペンコゼブ水和剤の薬効薬害試験を実施したが、極少発生となり判定不能となった。なお、薬害は認められなかった。

#### 4)ラナンキュラスのアザミウマ類

ファインセーブフロアブルの薬効薬害試験を実施した結果、防除効果が認められた。薬害は認められなかった。

#### 5)ビワのビワキジラミに対するマルチローター防除

スタークル液剤 10 ジノテフラン水和剤のマルチローターによる散布による薬効薬害試験を実施した結果、防除効果が認められた。薬害は認められなかった。

### 8 鳥獣害防止対策事業

カモ4種とオオバンにおけるムギ類被害の発生予察手法を検討した。11月から翌3月にかけて毎月2回、多度津町、高松市及び三木町の被害ほ場近傍に位置するため池に生息するカモ等の頭数を計測したところ、カモ等の飛来数と、ため池の水位に相関があることが明らかになった。

### 9 その他防除指導に関する課題

#### 1)オリーブピーコックリーフ黒星病

冬期防除と慣行防除時期との時期の違いによる防除効果確認試験を実施したところ、2月から4月中旬頃までは、発病新梢率、発病葉率が冬期防除区、無防除区、慣行区の順に低く、冬期防除の効果が高かった。

#### 2)ネギ立枯れ症状

本症状の原因究明のため、ネギ産地で発生していた立枯れ症状株から高頻度で分離された *Fusarium* 属菌の病原性を確認したところ、発芽直後のネギを枯死させる症状を確認したが、菌液接種した土壌に移植したネギ苗では立枯れ症状を再現できなかった。

#### 3)コムギ萎縮病

令和6年産コムギ栽培ほ場において令和6年3月に発病調査を実施した結果、東讃及び西讃地区では引き続き発生が確認されなかった。既発生地である丸亀市、琴平町、多度津町及び綾川町のうち、多度津町の既発生ほ場近隣2ほ場で新たに発生が確認されたが、発病株率はそれぞれ5%、0.1%程度にとどまった。なお、令和3年度及び4年度においても本年度と同じ方法で発病調査を実施している。

## V 農薬指導取締

### 1 農薬販売者の届出状況

令和5年度 農薬販売者の届出状況

地区	保健所	農協	卸	薬業	種苗	肥料	スーパー	ホームセンター	その他	合計
東讃	東讃	21	3	17	2	2	10	7	9	71
	高松市	39	25	72	10	5	48	18	25	242
小豆	小豆	9	0	5	0	0	4	1	1	20
中讃	中讃	37	9	47	12	2	31	16	19	173
西讃	西讃	14	7	19	4	8	16	10	11	89
合計		120	44	160	28	17	109	52	65	595

### 2 農薬販売者の立入検査と研修会

#### 1) 農薬販売者の立入検査

農薬販売状況及び保管状況、農薬の譲受、譲渡数量と帳簿の記帳等について検査を行い、農薬の適正な流通と安全使用を図った。

立入検査時期は、危害防止月間（6～8月）を中心に年間を通して実施した。

令和5年度 農薬販売業者指導取締実績

業種	立入件数	違反件数	検査事項							
			新規届	変更届	廃止届	帳簿の備え付	種類別に記載	譲受譲渡数量の明確化	帳簿の保存	指定農薬の譲渡先明記
農協	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬業	30	2	0	0	0	1	2	2	2	0
種苗	5	1	0	0	0	1	1	1	1	0
肥料	5	2	0	0	0	1	1	1	2	0
スーパー	16	1	0	0	0	0	0	1	0	0
ホームセンター	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	17	5	0	1	0	1	1	4	1	0
合計	121	11	0	1	0	4	5	9	6	0

業種	検査事項							処理事項	
	無登録農薬の販売	不適切表示の農薬	虚偽の宣伝	分割販売	保管庫の設置	保管庫の整理	指導	報告命令	
農協	0	0	0	0	0	0	0	0	
卸	0	0	0	0	0	0	0	0	
薬業	0	0	0	0	0	0	1	1	
種苗	0	0	0	0	0	0	0	1	
肥料	0	0	0	0	0	0	1	1	
スーパー	0	0	0	0	0	0	1	0	
ホームセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	4	1	
合計	0	0	0	0	0	0	7	4	

## 2) 農薬販売者、防除業者及びゴルフ場職員等の研修

農薬危害防止運動（6～8月）の実施にあわせ、農薬取締法の遵守、農薬の安全対策等について研修会を開催し、農薬の適正な流通と使用を推進した。

### ①開催実績

月・日	地区	場所	参集範囲	対象業者数	出席者数
7月19日	小豆	小豆総合事務所	小豆郡	20	8
7月20日	西讃	西讃保健福祉事務所	観音寺市、三豊市	89	29
7月21日	東讃	JA香川県東讃営農センター	高松市、東かがわ市、さぬき市	313	42
7月27日	中讃	丸亀市綾歌総合文化会館 アイレックス	丸亀市、坂出市、善通寺市、綾歌郡、仲多度郡	173	52
計				595	131

### ②研修内容

- ア. 毒物及び劇物の取り扱いについて（保健所）
- イ. 農薬の適正な取り扱い及び危被害防止について（病虫害防除所・農業経営課）
- ウ. 農薬を巡る最近の情勢について（病虫害防除所・農業経営課）

## 3) 農薬管理指導者の養成及び更新研修

農薬の適正な取り扱いと安全使用の推進を図る上から、農薬管理指導者の養成と更新研修を実施した。

### (1) 養成研修

- ① 期日 令和6年2月8日、9日
- ② 場所 丸亀市岡田コミュニティーセンター 研修室
- ③ 研修内容 農薬の一般知識と施用技術、農薬安全適正指導と農薬使用者の責務、ほか

### (2) 更新研修

資料配布による自主研修

## 3 農薬安全指導

### 1) 農薬安全対策の指導

農薬安全対策について、防除に関する各種の協議会、講習会、研修会等を通じ指導の徹底を図るとともに、農薬販売者、病虫害防除員等を通じ末端使用者の指導を図った。

## VI 気象概況 令和5年度（2023年4月～2024年3月）

### 1 天気概況

#### 1) 各月の特徴

【4月】天気は数日の周期で変わり、前線や湿った空気の影響で7日と19日は大雨が、25日は荒れた天気となったところがありました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃は、前線や湿った空気の影響で雨の降った日があり、7日は大雨の降ったところがありました。平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日があり、19日は大雨の降ったところがありました。

〔下旬〕天気は数日の周期で変わり、前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日があり、25日は荒れた天気となったところがありました。

【5月】天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、7日と19日は低気圧や前線の影響で大雨の降ったところがあり、30日は梅雨前線や湿った空気の影響で大雨が降りました。四国地方は5月29日ごろ（確定値）梅雨入りしたとみられ、平年（6月5日ごろ）より7日早く、前年（6月11日ごろ）より13日早くなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は、前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日があり、7日は大雨の降ったところがありました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線の影響で曇りや雨の降った日があり、19日は大雨の降ったところがありました。

〔下旬〕中頃にかけては、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、気圧の谷や梅雨前線の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、30日は大雨が降りました。

【6月】中頃にかけては高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の降った日が多く、2日は大雨が降りました。また、28日は寒気を伴った気圧の谷の影響で、30日は梅雨前線の影響で、大雨の降ったところがありました。

〔上旬〕中頃にかけては、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、2日は大雨が降りました。降水量はかなり多くなりました。

〔中旬〕前半は、梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、後半は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

〔下旬〕梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、28日と30日は大雨の降ったところがありました。



【7月】梅雨前線や湿った空気の影響で1日と9日及び10日は大雨の降ったところがあり、5日と10日は荒れた天気となったところがありました。その後は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。また、下旬は湿った空気や日射の影響で午後を中心に曇りや雨の降った日もありました。四国地方は7月16日ごろ（確定値）梅雨明けしたとみられ、平年（7月17日ごろ）より1日早く、前年（7月22日ごろ）より6日早くなりました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わり、梅雨前線や湿った空気の影響で1日と9日及び10日は大雨の降ったところがあり、5日と10日は荒れた天気となったところがありました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日や曇った日が多くなりましたが、終わりは、前線や湿った空気の影響で雨の降った日がありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気や日射の影響で午後を中心に曇りや雨の降った日もありました。また、日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

【8月】高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、台風や湿った空気、日射の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、7日と15日は台風や台風周辺の湿った空気の影響で、17日、23日、28日、31日は低気圧や湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔上旬〕前半は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気や日射の影響で午後を中心に曇りや雨の降った日もありました。後半は、台風第6号周辺の湿った空気の影響で曇りや雨の降った日があり、7日は大雨の降ったところがありました。また、平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。

〔中旬〕はじめと終わりは、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、中頃は、台風第7号や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、15日は台風第7号の影響で大雨が降りました。また、17日は気圧の谷や湿った空気の影響で大雨の降ったところがありました。このため、降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて午前を中心に晴れた日もありましたが、午後は湿った空気や日射の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、23日と28日及び31日は大雨の降ったところがありました。

【9月】熱帯低気圧及び台風周辺の湿った空気や前線などの影響で曇りや雨の降った日がありましたが、天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れた日もありました。平均気温はかなり高くなり、高松、多度津、内海、滝宮、香南、引田で9月の月平均気温の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。また、降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、熱帯低気圧や台風周辺の湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、はじめと終わりは、湿った空気や寒気の影響で雨の降った日があり、11日は大雨の降ったところもありました。また、平均気温はかなり高くなりました。

〔下旬〕前半は、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、後半は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。平均気温はかなり高くなりました。

【10月】上旬を中心に、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。このため、日照時間は多くの地点でかなり多く、降水量はかなり少なくなり、内海、滝宮、竜王山で10月の月降水量の少ない方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わり、終わりを中心に前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日がありました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の降った日もありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃は、上空の寒気や湿った空気の影響で雨の降った日もありました。また、日照時間はかなり多く、降水量はかなり少なくなりました。

【11月】高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中旬を中心に、低気圧や前線、寒気などの影響で曇りや雨の降った日があり、17日と18日は大雨の降ったところがありました。5日から6日にかけては暖かい空気が流れ込んだため、多くの地点で日最高気温、日最低気温とも11月の高い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は、前線や低気圧の影響で曇りや雨の降った日がありました。また、平均気温はかなり高くなりました。

〔中旬〕天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線及び寒気の影響で曇りや雨の降った日が多くなり、17日と18日は大雨の降ったところがありました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の降った日もありました。降水量は多くの地点でかなり少なくなりました。

【12月】上旬と下旬は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中旬を中心に、低気圧や前線、寒気の影響で曇りや雨の降った日もありました。

〔上旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃にかけては、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日もありました。日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔中旬〕前線や寒気の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。平均気温は多くの地点でかなり高くなり、日照時間はかなり少なくなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や寒気の影響で曇りや雨の降った日もありました。

【1月】天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線、寒気の影響で雨や雪の降った日もありました。平均気温は、多くの地点でかなり高くなりました。

〔上旬〕天気は数日の周期で変わり、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の降った日がありました

〔中旬〕旬のはじめは、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、旬の中頃からは、低気圧や前線の影響で曇りや雨の降った日が多くなりました。平均気温は、多くの地点でかなり高くなりました。

〔下旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、旬のはじめと終わりは、冬型の気圧配置や低気圧及び前線の影響で雪や雨の降った日もありました。

【2月】低気圧や前線、冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、中旬を中心に、高気圧に覆われて晴れた日もありました。平均気温は多くの地点でかなり高くなりました。降水量はかなり多くなり、高松、滝宮、香南、財田、竜王山で2月の月降水量の多い方からの値が、統計開始以来の1位を更新しました。また、2月15日に四国地方で「春一番」が吹きました。

〔上旬〕低気圧や前線、冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、旬の終わりは、高気圧に覆われて晴れた日もありました。降水量はかなり多くなりました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、前線や寒気の影響で曇りや雨の降った日もありました。平均気温はかなり高くなり、日照時間は多くの地点でかなり多くなりました。

〔下旬〕低気圧や前線、冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、旬の後半は、高気圧に覆われて晴れた日もありました。日照時間は多くの地点でかなり少なくなり、降水量はかなり多くなりました。

【3月】天気は数日の周期で変わり、低気圧や前線、寒気の影響で雨や雪の降った日がありました。12日は大雨の降ったところがあり、20日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。また、28日は荒れた天気となったところもありました。

〔上旬〕はじめと終わりは、高気圧に覆われて晴れた日がありましたが、中旬を中心に、低気圧や前線、寒気の影響で曇りや雨の降った日もありました。

〔中旬〕高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、はじめと終わりは、低気圧や前線、寒気の影響で曇りや雨の降った日がありました。この影響で12日は大雨の降ったところがあり、20日は風速15メートル以上の強い風の吹いたところがありました。

〔下旬〕天気は数日の周期で変わりました。低気圧や前線の影響で曇りや雨の降った日があり、28日は荒れた天気となったところもありました。降水量は多くの地点でかなり多くなりました。

(資料：高松地方気象台提供)

2) 旬毎の値 (主な要素)

<高松 : 2023 年 4 月~2024 年 3 月>

		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	15.1	2.2	20.3	2.3	10.2	2.1	80.6	127.0	28.5	106.0
	中旬	15.6	0.7	20.3	0.4	11.5	1.4	58.0	91.0	62.5	247.0
	下旬	15.8	-0.6	20.7	-0.9	11.4	-0.1	63.1	94.0	35.0	156.0
5月	上旬	18.1	-0.6	23.8	-0.1	12.9	-1.0	80.7	119.0	65.0	238.0
	中旬	19.9	0.5	24.8	0.4	15.7	0.9	65.6	97.0	29.0	81.0
	下旬	20.8	-0.2	25.5	-0.5	17.0	0.5	61.2	81.0	65.0	173.0
6月	上旬	21.4	-0.7	25.2	-1.5	17.6	-0.5	44.5	70.0	91.5	384.0
	中旬	23.9	0.6	28.1	0.6	20.5	0.6	59.3	111.0	9.0	16.0
	下旬	25.3	0.8	29.5	1.0	22.5	1.0	31.7	77.0	52.5	72.0
7月	上旬	26.4	0.3	29.9	-0.3	23.7	0.8	42.0	85.0	78.0	102.0
	中旬	29.0	1.5	33.6	1.9	25.3	1.2	72.3	120.0	1.0	2.0
	下旬	29.9	1.2	34.9	1.9	26.0	0.9	112.9	138.0	0.0	0.0
8月	上旬	30.7	1.5	35.3	1.7	27.2	1.6	89.7	117.0	26.0	62.0
	中旬	29.5	0.7	33.9	0.7	26.3	1.0	68.1	95.0	153.0	610.0
	下旬	28.9	1.0	33.5	1.3	25.5	1.2	69.7	95.0	67.0	173.0
9月	上旬	28.1	1.6	32.6	1.9	24.5	1.4	59.2	102.0	19.0	37.0
	中旬	27.6	2.7	32.2	3.2	24.1	2.7	62.5	116.0	36.0	64.0
	下旬	26.4	3.7	30.7	4.1	22.8	3.7	58.3	122.0	7.5	13.0
10月	上旬	21.0	-0.1	25.0	-0.1	17.1	-0.3	44.9	90.0	24.5	54.0
	中旬	19.6	0.4	25.0	1.6	15.1	-0.1	73.0	133.0	1.5	4.0
	下旬	17.2	0.2	22.6	1.3	12.5	-0.5	88.5	148.0	1.0	3.0
11月	上旬	18.6	3.4	23.5	4.0	13.8	2.8	66.7	128.0	10.5	59.0
	中旬	12.1	-1.1	16.2	-1.1	7.9	-1.3	39.7	85.0	50.0	235.0
	下旬	11.4	0.0	16.4	0.9	6.8	-0.3	53.2	114.0	0.0	0.0
12月	上旬	9.7	0.2	14.6	1.0	5.3	-0.1	61.2	128.0	6.5	42.0
	中旬	9.8	1.9	13.3	1.6	6.5	2.4	24.3	55.0	12.0	83.0
	下旬	6.6	-0.6	11.2	0.1	2.8	-0.5	64.6	127.0	3.0	18.0
1月	上旬	7.2	0.8	12.0	1.6	3.0	0.5	55.3	114.0	3.0	33.0
	中旬	7.6	1.7	11.0	1.4	3.3	1.1	46.9	105.0	9.5	65.0
	下旬	6.0	0.6	10.1	0.9	2.4	0.7	56.3	117.0	10.0	63.0
2月	上旬	6.1	0.6	10.1	0.4	2.4	0.8	35.6	73.0	36.5	326.0
	中旬	9.4	3.1	14.2	3.7	4.8	2.6	61.4	120.0	11.0	64.0
	下旬	7.3	0.1	10.0	-1.6	4.8	1.9	27.3	62.0	72.0	416.0
3月	上旬	7.3	-0.9	11.3	-1.3	3.7	-0.3	60.2	118.0	17.5	72.0
	中旬	10.1	0.8	15.1	0.9	5.2	0.6	71.0	121.0	44.5	169.0
	下旬	11.9	1.2	15.6	0.1	8.1	2.0	54.2	83.0	63.5	207.0

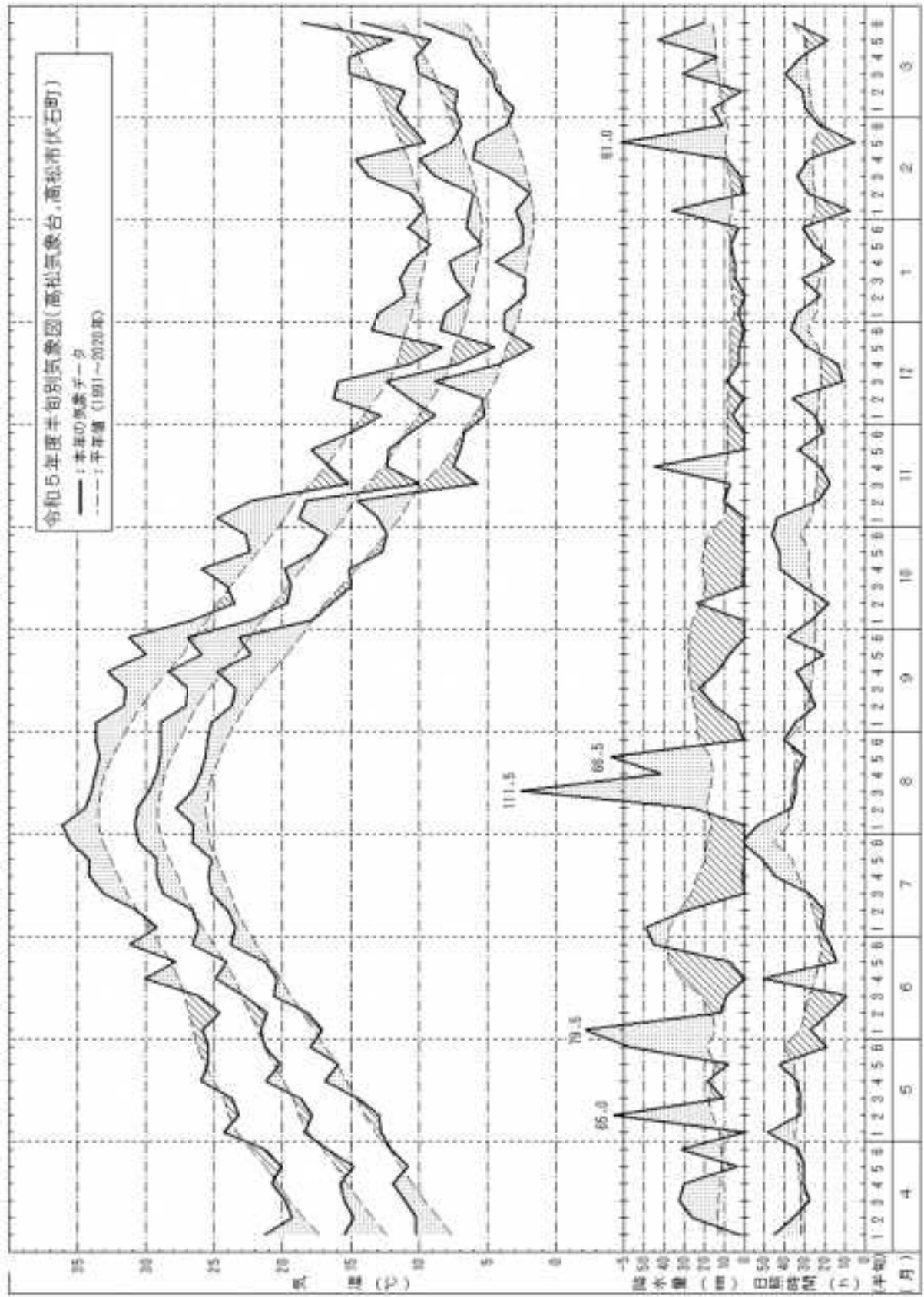
資料:高松地方気象台観測値

<滝宮：2023年4月～2024年3月>

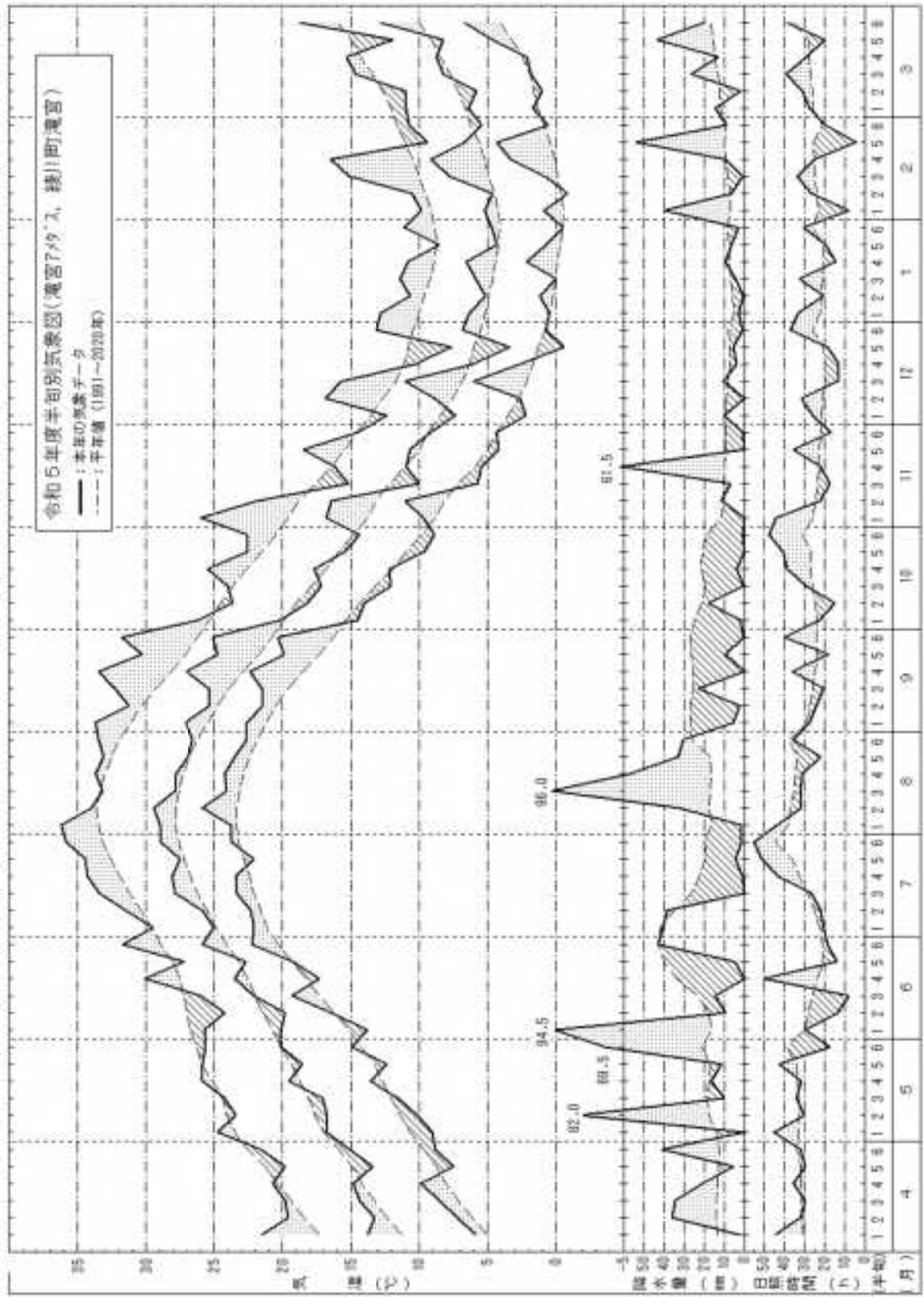
		平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		日照時間(h)		降水量の合計(mm)	
		本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
4月	上旬	13.5	1.8	20.5	2.5	6.5	1.0	76.5	124.0	38.5	142.0
	中旬	14.6	0.9	20.3	0.4	9.2	1.6	64.7	103.0	55.5	200.0
	下旬	14.3	-1.0	20.7	-1.1	8.2	-0.7	61.8	94.0	46.5	189.0
5月	上旬	16.7	-0.9	24.0	-0.1	9.5	-1.9	74.9	116.0	82.0	271.0
	中旬	18.3	0.0	25.0	0.4	12.5	0.3	65.4	101.0	26.5	69.0
	下旬	19.4	-0.4	25.7	-0.5	13.8	0.0	60.3	82.0	81.0	191.0
6月	上旬	20.3	-0.7	25.4	-1.5	15.0	-0.6	43.2	73.0	104.0	391.0
	中旬	22.8	0.5	28.0	0.5	18.3	0.4	57.6	111.0	14.5	24.0
	下旬	24.3	0.7	29.5	1.2	20.7	0.8	32.4	84.0	48.0	61.0
7月	上旬	25.4	0.2	30.5	0.5	22.2	0.9	42.7	89.0	79.0	93.0
	中旬	28.0	1.6	33.9	2.3	23.4	1.1	69.4	116.0	1.0	2.0
	下旬	28.3	0.8	35.1	2.1	23.0	-0.1	106.0	130.0	6.0	17.0
8月	上旬	29.2	1.3	35.1	1.4	24.8	1.4	74.8	99.0	34.0	86.0
	中旬	27.9	0.4	33.4	0.2	24.2	1.2	63.0	91.0	153.0	569.0
	下旬	26.8	0.3	33.3	1.1	23.0	0.9	57.2	80.0	63.5	162.0
9月	上旬	26.2	1.1	32.5	1.9	22.0	1.1	51.7	93.0	8.0	13.0
	中旬	26.2	2.7	32.9	4.0	22.0	2.8	56.7	111.0	23.0	45.0
	下旬	24.9	3.8	31.1	4.7	20.1	3.4	57.8	126.0	10.0	17.0
10月	上旬	19.2	-0.3	24.9	0.0	14.3	-0.6	37.5	77.0	20.0	46.0
	中旬	17.4	0.0	24.8	1.6	12.1	-0.4	67.7	127.0	4.5	12.0
	下旬	14.9	-0.4	22.5	1.6	9.2	-1.2	88.0	155.0	1.0	3.0
11月	上旬	16.6	3.1	23.9	4.6	10.3	1.9	66.4	130.0	11.5	55.0
	中旬	10.5	-1.1	15.7	-1.2	5.5	-1.1	39.9	88.0	68.5	284.0
	下旬	9.9	0.2	16.3	1.2	4.3	-0.3	52.5	118.0	1.5	8.0
12月	上旬	8.1	0.3	14.6	1.5	2.4	-0.6	63.7	145.0	10.0	54.0
	中旬	8.5	2.0	13.0	1.8	4.3	2.5	26.5	67.0	14.5	97.0
	下旬	5.2	-0.5	10.6	0.0	0.1	-1.0	55.7	122.0	6.5	35.0
1月	上旬	5.5	0.5	11.6	1.7	-0.1	-0.3	53.3	121.0	4.0	43.0
	中旬	6.2	1.7	11.1	2.0	1.0	1.0	46.8	113.0	14.0	91.0
	下旬	4.5	0.4	9.9	1.3	0.0	0.3	50.0	108.0	9.5	56.0
2月	上旬	4.9	0.7	10.2	1.0	0.0	0.6	34.7	75.0	46.5	360.0
	中旬	8.5	3.5	15.8	5.7	2.1	2.0	58.2	121.0	10.5	58.0
	下旬	6.1	0.3	10.0	-1.3	2.7	2.3	24.0	55.0	63.0	358.0
3月	上旬	6.1	-0.9	10.9	-1.3	1.3	-0.4	58.3	118.0	16.5	65.0
	中旬	8.5	0.4	15.0	1.0	2.0	0.0	67.8	122.0	39.5	141.0
	下旬	10.7	1.2	15.6	0.2	5.7	2.1	58.1	93.0	64.0	200.0

資料：滝宮アメダス観測値

3) 半旬別気象図 【高松市伏石町：2023年4月～2024年3月】



半旬別気象図 【綾川町滝宮：2023年4月～2024年3月】



## VII参考資料(試験成績の概要)

単年度試験研究成績 (2024年2月作成)

課題名：ネギハモグリバエの薬剤感受性検定

担当部署名：香川県農業試験場病害虫防除所

担当者名：小谷行野、井上和代、金谷彩裕美

協力分担：西讃農業改良普及センター

予算(期間)：2023年度

### 1. 目的

葉ネギの主要害虫の一種であるネギハモグリバエは、従来の系統(A系統)とは異なるB系統が2021年10月に県内圃場で確認された。B系統は国内で発見されてからの期間が短いことから薬剤感受性の報告が少なく、個体群ごとの薬剤感受性検定の調査を行うことで、試験データを積み重ねる必要がある。

### 2. 方法

#### 1) 供試虫

2023年10月14日に観音寺市の圃場で成虫を採集し、累代飼育した。

#### 2) 供試薬剤

第1表の5剤を常用倍率に希釈し、展着剤アグラールを5,000倍希釈で加用したものを、また、対照区としては水道水にアグラールを5,000倍希釈で加用したものをを用いた。

#### 3) 処理方法

##### (1) 卵孵化前処理

アクリルボトルで密閉したネギに成虫を雌雄合わせて約10頭放飼し、産卵のために48時間放置したのちに成虫を取り除き、直後にネギの葉部を薬剤に30秒間浸漬処理した。薬剤処理5日後に調査を行った。

##### (2) 幼虫若齢期処理

(1)と同様に成虫を放飼して産卵させ、成虫を取り除いた。その3日後に卵孵化前処理と同様に30秒間浸漬処理し、薬剤処理3日後に調査を行った。

#### 4) 調査方法

卵孵化前処理・幼虫若齢期処理

実体顕微鏡下で生存幼虫数、死亡幼虫数、未孵化卵数を計数し、Abbottの補正により補正死亡率を算出した。なお、未孵化卵数は死亡幼虫として計数した。

表1. 供試薬剤

系統分類	IRAC コード	薬剤名		希釈倍率
		一般名	商品名	
ピレスロイド系	3A	シベルメトリン乳剤	アグロスリン乳剤	2,000
スピノシン系	5	スピネトラム水和剤	ディアナSC	2,500
ネライストキシシン類縁体	14	チオシクラム水和剤	リーフガード顆粒水和剤	1,500
ジアミド系	28	シアントラニリプロール水和剤	ベネビアOD	2,000
イソオキサゾリン系	30	フルキサメタミド乳剤	グレーシア乳剤	2,000



### 3. 結果の概要

卵孵化前処理ではディアナ SC およびグレーシア乳剤の2剤でそれぞれ 87.6%、94.2%と高い補正死虫率を示した。また若齢幼虫期処理ではグレーシア乳剤で 74.5%と高い補正死虫率を示した。

前年度に調査を実施した個体群において、卵および若齢幼虫の双方に対して高い効果を示したのはグレーシア乳剤のみであり、今回の調査と同様の結果となった。

表 2. 薬剤感受性検定結果

薬剤名 (商品名)	補正死虫率(%) <sup>1)</sup>	
	孵化前処理	若齢幼虫処理
アグロスリン乳剤	69.0	38.4
ディアナSC	87.6	17.4
リーフガード顆粒水和剤	63.6	66.0
ベネビアOD	29.9	15.2
グレーシア乳剤	94.2	74.5
対照(水)死亡率	5.5	3.1

1) 補正死虫率=((無処理区生存虫率-薬剤処理区生存虫率)/無処理区生存虫率) × 100

### 4. 今後の問題点と次年度以降の計画

### 5. 結果の発表、活用等

農業に関する技術課題 実施報告書（令和5年度）

技術課題名 カンキツ果実を加害するアザミウマ類の新たな防除対策の確立

課題の分類 技術組み立て

担当者（担当機関）：農業試験場病害虫防除所、中讃普及センター、西讃普及センター

1 課題を取り上げた理由

全国的に、秋期におけるカンキツ果実へのアザミウマ被害が増えており、対策として薬剤感受性検定結果に基づく防除指導等が行われている。最近、県内の一部産地のカンキツにおいて、同様に秋期の果実被害が発生しているが、加害種や加害時期がはっきりしていない。このため、防除対策確立のために必要な基礎データの収集を行い、それらを基にした効果的な防除対策を確立する。

2 実施課題項目と年次計画

R5～R7（3カ年）

調査・研究の細目課題	研究実施年度			役割分担など 具体的な担当・機関名
	5	6	7	
1. 加害種の特定 2. 発消長のモニタリング 3. 薬剤感受性検定 4. 防除効果試験	○ (○) ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	病害虫防除所 中讃普及センター 西讃普及センター 府中果樹研究所 農業経営課農業革新支援 G

3 既往の成果

・長崎県、佐賀県、和歌山県、愛媛県及び山口県において温州みかん着色期における果実被害発生について報告がある。

4 当該年度の調査・研究計画

1) 加害種の特定

(1) 調査期間：令和5年9月～11月

(2) 調査間隔：約10日間隔

(3) 調査圃場：下記の調査圃場を設定

No.	地域	地区	品種	樹齢	マルチ	圃場の状況
1	中讃	坂出市大屋富町	小原紅早生	20年	無	周囲はカンキツ園地、雑草管理は良好 昨年までの被害発生は不明
2	中讃	坂出市大屋富町	小原紅早生	20年	無	同上園地に隣接、雑草管理は良好 昨年までの被害発生は不明
3	中讃	坂出市青海町	小原紅早生	20年	タイベック	圃場周囲3面が雑草繁茂、雑草管理は良好 一昨年に被害が見られた
4	西讃	三豊市仁尾町	日南1号	15年	無	着色期まで除草未実施、昨年果実被害発生
5	西讃	三豊市仁尾町	日南1号	15年	無	着色期まで除草未実施、昨年果実被害発生
6	西讃	三豊市仁尾町	小原紅早生	10年	タイベック	周囲はカンキツ園地、雑草管理は良好 昨年までの被害発生は不明
7	西讃	三豊市豊中町	小原紅早生	4年	無	周囲はカンキツ・ブドウ園地、雑草管理はやや不良。本年、被害が見られた。 9月下旬アザミウマ類防除薬剤は未散布

※調査実施期間：No.1～3（9/7～11/21）、No.4～5（9/8～10/26）、No.6（10/26～12/1）、No.7（12/1）

(4) 調査方法：果実被害の見取り調査

圃場中心部の2樹と外縁部の3樹（計5樹）、各樹20果（計100果）

樹冠の赤道部より上部の2果間（全10果間）に寄生するアザミウマ類頭数と被害果数を調査

果実寄生アザミウマの採集（果実表面から吸虫管を用いて捕獲した成虫を採集⇒持ち帰り種を同定）

- 2) 発消長のモニタリング
  - (1) 調査期間：令和5年9月～11月（収穫終了まで）
  - (2) 調査間隔：10～14日間隔
  - (3) 調査圃場：1)の調査圃場のうち、昨年までに秋期のアザミウマ類被害がみられた圃場（No.3～5）
  - (4) 調査方法：青色粘着トラップ（ホリバー青）を各調査圃場の中心部と外縁部に設置し、10～14日間隔で付着したアザミウマ類頭数と種を調査した。
- 3) 薬剤感受性検定
  - (1) 供試虫
    - ①採集時期：令和5年9月（果実着色期）～11月（果実成熟期）
    - ②採集場所：1)の調査圃場と近隣圃場及び周辺雑草生育地
    - ③供試虫：果実及び周辺雑草で採集した成虫の種を同定するとともに、主要な加害種となるハナアザミウマを室内で累代飼育し、後代4世代あるいは5世代の成虫を供試した。
  - (2) 供試薬剤：現行カンキツ防除暦及び防除指針に記載の薬剤（10剤）に展着剤アグラールを5,000倍希釈で加用して供試した。対照区として蒸留水（展着剤アグラール5,000倍加用）を用いた。
  - (3) 処理及び調査方法
 

葉片浸漬法とドライフィルム法を併用した。薬剤を処理した容器内に成虫10～15頭と薬剤処理した葉片を入れ、48時間後に生存虫数、苦悶虫数及び死虫数を計測した。苦悶虫数は死虫数とした。
- 4) 防除効果試験
  - (1) 目的：秋期に発生するアザミウマ類に効果が見込まれる農薬の散布による防除効果を確認する。
  - (2) 試験圃場：1)の調査圃場のうち、坂出市大屋富町（No.1, 2）、三豊市仁尾町（No.4, 5）
  - (3) 試験方法：現行防除暦に記載のスピノエースフロアブル（スピノシン系）に対する試験薬剤として、グレーシアフロアブル（イソオキサゾリン系）散布による防除効果について比較検討した。
  - (4) 調査方法：1)の調査方法と同じ。
- 5 期待される成果
 

防除暦へ反映することにより県内カンキツ生産者の経営安定が図られる。
- 6 結果及び考察
  - 1) 加害種の特定
    - (1) 調査圃場内の果実から捕獲した寄生成虫は、ほとんどがハナアザミウマであった（図-1～3）。このことから、果実着色期に果実被害を及ぼすアザミウマ類の加害種は、ハナアザミウマが主要種であると判断された。
  - 2) 発消長のモニタリング
    - (1) 坂出市青海町の「小原紅早生」着色期前のアザミウマ類は、コスモアザミウマ、ネギアザミウマ、ハナアザミウマ、ヒラズハナアザミウマの順に多く、また、着色期始めではハナアザミウマ、コスモアザミウマ、ネギアザミウマ、ヒラズハナアザミウマの順に多く、うちハナアザミウマが54.5%を占めた（表-1）。
    - (2) 三豊市仁尾町の「日南1号」着色期前のアザミウマ類は、グレーシア散布圃場でハナアザミウマ、チャノキイロアザミウマの順に多く、スピノエース散布圃場でチャノキイロアザミウマ、ハナアザミウマの順に多くみられた。また、着色期始めでは、グレーシア散布圃場でハナアザミウマ、チャノキイロアザミウマの順に多く、うちハナアザミウマが87.9%を占めた。スピノエース散布圃場ではハナアザミウマ、チャノキイロアザミウマの順に多く、うちハナアザミウマが73.3%を占めた（表-2）。
    - (3) いずれの圃場においても、青色粘着トラップへの誘引虫数は、着色期前より着色期以降の誘引虫数が多くみられ、特に加害種のハナアザミウマの割合が高くなった（表-1、2）。
  - 3) 薬剤感受性検定（表-3）
    - (1) グレーシアフロアブルの補正死虫率は、90.0～100%と高かった。その他の供試薬剤は全て補正死虫率が100%であった。
    - (2) 全ての薬剤とも感受性の低下は認められなかった。また、採集場所による死虫率の差はみられなかった。
  - 4) 防除効果試験
    - (1) 坂出市、三豊市の調査圃場ともに、スピノエースフロアブルとグレーシアフロアブルの防除効果は同等の高い効果があった（表-4、5）。

- (2) 坂出市大屋富町「小原紅早生」圃場では、薬剤散布約 50 日後に圃場外縁部でハナアザミウマの果実寄生成虫が確認された（表-4）。
- (3) 三豊市仁尾町「日南1号」圃場では、薬剤散布 23 日後に圃場外縁部でハナアザミウマの果実寄生成虫が確認された（表-5）。
- (4) アザミウマ類に対する秋期の薬剤防除を実施していない園地では、収穫期における果実への被害発生が顕著にみられた（表-6）。

7 農業者等への波及

8 残された問題点

- ・果実被害発生圃場におけるハナアザミウマ発消長の確認

9 具体的データ



図-1 果実間に認められたハナアザミウマ成虫と輪状吸汁痕



図-3 果実から捕獲したハナアザミウマ(雌成虫)

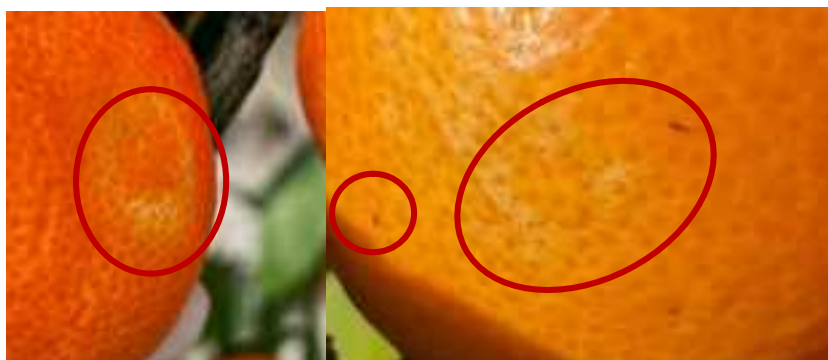


図-2 ハナアザミウマ成虫と輪状吸汁痕(図-1拡大)

表-1 坂出市青海町「小原紅早生」圃場設置粘着トラップへのアザミウマ類誘引状況(2023年)

調査地区	品種	誘引位置	秋期の防除薬剤(散布日)	果実着色		着色期前		着色始め		2~4分着色	
				トラップ設置期間		9/7~9/15		9/16~9/21		10/4~10/13	
				アザミウマ種	虫数	(%)	虫数	(%)	虫数	(%)	
坂出市青海町	小原紅早生	圃場外部	スピノエース(10/4)	ハナアザミウマ	10	9.5%	22	17.7%	127	64.1%	
				コスモスアザミウマ	26	24.8%	48	38.7%	7	3.5%	
				ネキアザミウマ	20	19.0%	27	21.8%	18	9.1%	
				ヒラスハナアザミウマ	6	5.7%	3	2.4%	9	4.5%	
				合計	105		124		198		
坂出市青海町	小原紅早生	圃場内部	スピノエース(10/4)	ハナアザミウマ	6	9.1%	11	13.8%	24	30.4%	
				コスモスアザミウマ	23	34.8%	33	41.3%	24	30.4%	
				ネキアザミウマ	8	12.1%	19	23.8%	8	10.1%	
				ヒラスハナアザミウマ	2	3.0%	3	3.8%	15	19.0%	
				合計	66		80		79		
坂出市青海町	小原紅早生	圃場内十外部	スピノエース(10/4)	ハナアザミウマ	16	9.4%	33	16.2%	151	54.5%	
				コスモスアザミウマ	49	28.7%	81	39.7%	31	11.2%	
				ネキアザミウマ	28	16.4%	46	22.5%	26	9.4%	
				ヒラスハナアザミウマ	8	4.7%	6	2.9%	24	8.7%	
				合計	171		204		277		

表-2 三豊市仁尾町「日南1号」圃場設置粘着トラップへのアザミウマ類誘引状況(2023年)

調査地区	品種	誘引位置	秋期の防除薬剤(散布日)	果実着色	着色期前		着色始め		2~3分着色		5~8分着色		完全着色	
				トラップ設置期間	9/8~9/13		9/14~9/29		9/30~10/10		10/11~10/23		10/24~11/2	
				アザミウマ種	虫数	(%)	虫数	(%)	虫数	(%)	虫数	(%)	虫数	(%)
三豊市仁尾町	日南1号	圃場外部	グレーシア(9/20)	ハナアザミウマ	0	0.0%	85	95.5%	265	94.6%	168	98.2%	72	97.3%
				チャノキアザミウマ	0	0.0%	4	4.5%	15	5.4%	3	1.8%	2	2.7%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
				合計	0		89		280		171		74	
三豊市仁尾町	日南1号	圃場内部	グレーシア(9/20)	ハナアザミウマ	3	75.0%	198	85.0%	399	90.5%	379	93.6%	258	89.6%
				チャノキアザミウマ	1	25.0%	35	15.0%	42	9.5%	25	6.2%	30	10.4%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
				合計	4		233		441		405		288	
三豊市仁尾町	日南1号	圃場内+外部	グレーシア(9/20)	ハナアザミウマ	3	75.0%	283	87.9%	664	92.1%	547	95.0%	330	91.2%
				チャノキアザミウマ	1	25.0%	39	12.1%	57	7.9%	28	4.9%	32	8.8%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
				合計	4		322		721		576		362	
三豊市仁尾町	日南1号	圃場外部	スピノエース(9/20)	ハナアザミウマ	3	21.4%	440	76.5%	426	87.1%	514	94.1%	629	85.3%
				チャノキアザミウマ	11	78.6%	135	23.5%	63	12.9%	32	5.9%	108	14.7%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
				合計	14		575		489		546		737	
三豊市仁尾町	日南1号	圃場内部	スピノエース(9/20)	ハナアザミウマ	0	0.0%	187	66.8%	805	94.5%	428	87.0%	363	80.3%
				チャノキアザミウマ	3	100.0%	93	33.2%	47	5.5%	64	13.0%	89	19.7%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
				合計	3		280		852		492		452	
三豊市仁尾町	日南1号	圃場内+外部	スピノエース(9/20)	ハナアザミウマ	3	17.6%	627	73.3%	1231	91.8%	942	90.8%	992	83.4%
				チャノキアザミウマ	14	82.4%	228	26.7%	110	8.2%	96	9.2%	197	16.6%
				ビワハナアザミウマ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
				合計	17		855		1341		1038		1189	

表-3 ハナアザミウマ雌成虫の薬剤感受性検定結果(2023年)

No.	農薬名	RACコード	採集場所/採集日/希釈倍数	処理48時間後の補正死虫率(%)					
				坂出市青海町センダングサ	坂出市青海町セイタカアワダチソウ	坂出市青海町早生系果実	三豊市仁尾町日南1号果実	坂出市大屋富町宮川早生果実	三豊市豊中町小原紅早生果実
				10月23日	11月2日	10月26日	10月26日	11月21日	12月1日
1	オリオン水和剤40	1A	1000倍	100	100	100	100	100	100
2	テルスター水和剤	3A	1000倍	100	100	100	100	100	100
3	アークリン水和剤	3A	2000倍	—	—	—	—	100	100
4	ダントツ水溶剤	4A	2000倍	100	100	100	100	100	100
5	スタークル顆粒水溶剤	4A	2000倍	100	100	100	100	100	100
6	トランスフォームフロアブル	4C	2000倍	100	100	100	100	100	100
7	スピノエースフロアブル	5	6000倍	100	100	100	100	100	100
8	ディアナWDG	5	5000倍	100	100	100	100	100	100
9	グレーシアフロアブル	30	4000倍	100	97.7	97.0	100	90.0	93.9
10	ファインセーブフロアブル	34	2000倍	100	100	100	100	100	100
対照	蒸留水	—	—	0.0	6.7	15.7	0.0	0.0	13.5

※No.1~10:補正死虫率、対照:死虫率

表-4 坂出市「小原紅早生」圃場でのアザミウマ類の被害果数と果実寄生虫数の推移(2023年)

園地 No.	調査地区	秋期の防除薬剤 (散布日)	品種	果実着色	着色期前		着色始め		1~2分着色		3~4分着色		6~8分着色		8~9分着色		完全着色		備考		
				圃場内調査樹の位置	9月7日		9月21日		10月3日		10月13日		10月26日		11月2日		11月21日				
					被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数			
1	坂出市大屋富町	グレースシア (9/27)	小原紅早生	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	収穫終了 11/22	
				外縁部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3
				合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3
2	坂出市大屋富町	スピノエース (9/29)	小原紅早生	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	収穫終了 11/22	
				外縁部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		7
				合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		7
3	坂出市青海町	スピノエース (10/4)	小原紅早生	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	収穫終了 11/22	
				外縁部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
				合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

※調査果数:内部(40果)、外縁部(60果)、合計(100果)

※※No.1-2:11月21日の調査は同園地に混植の「宮川早生」で実施(「小原紅早生」収穫終了のため)

表-5 三豊市「日南1号」圃場でのアザミウマ類の被害果数と果実寄生虫数の推移(2023年)

園地 No.	調査地区	秋期の防除薬剤 (散布日)	品種	果実着色	着色期前		着色始め		2~3分着色		5~8分着色		完全着色		備考
				圃場内調査樹の位置	9月8日		9月19日		9月29日		10月13日		10月26日		
					被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	
4	三豊市仁尾町	グレースシア (9/20)	日南1号	内部	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	収穫終了 11/2
				外縁部	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	
				合計	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	
5	三豊市仁尾町	スピノエース (9/20)	日南1号	内部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	収穫終了 11/2
				外縁部	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	
				合計	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	

※調査果数:内部(40果)、外縁部(60果)、合計(100果)

表-6 三豊市「小原紅早生」圃場でのアザミウマ類の被害果数と果実寄生虫数の推移(2023年)

園地 No.	調査地区	秋期の防除薬剤 (散布日)	品種	果実着色	8分着色		完全着色		完全着色		完全着色		備考
				圃場内調査樹の位置	10月26日		11月2日		11月21日		12月1日		
					被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	被害果数	寄生虫数	
6	三豊市仁尾町	スピノエース (9月下旬)	小原紅早生	内部	0	0	0	0	0	0	1	0	
				外縁部	0	1	0	0	0	0	0	0	
				合計	0	1	0	0	0	0	1	0	
7	三豊市豊中町	無散布	小原紅早生	内部	—	—	—	—	—	—	0	3	
				外縁部	—	—	—	—	—	—	14	22	
				合計	—	—	—	—	—	—	14	25	

※調査果数:内部(40果)、外縁部(60果)、合計(100果)

-----  
課 題 名：イネカメムシの県内発生状況調査

担当部署名：農業試験場病害虫防除所

担当者名：小谷行野、鐘江保忠

協力分担：東讃農業改良普及センター、中讃農業改良普及センター、西讃農業改良普及センター

予算(期間)：特殊病害虫緊急防除対策事業（2023年度）  
-----

### 1. 目的

近年、東讃地区の水稻でイネカメムシの発生及び被害が多く確認されているが、本県全域における発生状況は不明であり、状況の把握が必要であることから、本試験では東讃地区、中讃地区および西讃地区の水稻圃場において発生状況を把握することとした。

### 2. 方法

1) 調査地点：東讃地域7地点、中讃地区10地点、西讃地区4地点の計21地点

2) 調査時期：8月中下旬（出穂期～傾穂期）および9月上旬（出穂10日後ごろ）

3) 調査方法：

(1) すくい取り調査：出穂期頃に圃場内で捕虫網を用いてのすくい取り調査（20回振り×3）によりイネカメムシの合計捕獲頭数を計数。

(2) 不稔率調査：出穂期の10日後頃に見取り調査により、不稔穂数を計数し、不稔率を算出する。

### 3. 結果の概要

東讃地域では7地点中5地点、中讃地域では10地点中5地点（坂出市では調査圃場での捕獲はなかったものの、隣接圃場で発生確認）、西讃地域では4地点中1地点で発生が確認された。西讃地域ではこれまで予察巡回調査での発生が認められておらず、今回の調査により初めて発生が確認された。また、生息範囲については中山間部・平野部に関わらず県内全域に拡大していることが示された。

今回の調査では圃場の畦畔沿と中央付近ですくい取りを行ったが、本虫の平均捕獲頭数をそれぞれ算出したところ、畦畔沿で0.7頭であったことに対し、中央付近では2.1頭捕獲されたことから、本虫は圃場中央付近での生息密度が高いことが示唆された。

不稔率については、本虫の加害による不稔穂とその他病害等によるものを目視で判定することが困難であったため、調査には至らなかった。

表 イネカメムシ発生状況調査結果

地域	市町名	捕獲頭数		
		畦畔沿(2列)	中央付近	計
東讃	東かがわ市東山	0	0	0
	さぬき市大川町富田西	0	1	1
	三木町田中	1	0	1
	高松市川島東町	1	6	7
	高松市香南町	2	0	2
	高松市岡本町	0	1	1
	高松市塩江町	0	0	0
中讃	綾川町羽床	0	4	4
	坂出市府中町	0	0	0
	丸亀市栗熊	0	1	1
	多度津町西白方	0	0	0
	宇多津町	0	0	0
	善通寺市吉原町	0	0	0
	琴平町榎梨	0	0	0
	まんのう町新目	5	6	11
	まんのう町東高篠	3	2	5
まんのう町吉野下	0	0	0	
西讃	三豊市山本町大野	0	0	0
	三豊市高瀬町上勝間	2	0	2
	観音寺市原町	0	0	0
	観音寺市大野原町萩原	0	0	0
平均捕獲頭数		0.7	2.1	

平均捕獲頭数は、捕獲合計頭数/発生地点数で算出。なお、畦畔沿の捕獲合計頭数は2列の平均値とした。



単年度試験研究成績（2024年5月改訂）

課 題 名：イネカメムシの防除適期確認試験

担当部署名：農業試験場病害虫防除所

担当者名：小谷行野、鐘江保忠

協力分担：東讃農業改良普及センター

予算(期間)：特殊病害虫緊急防除対策事業（2023年度）

1. 目的

近年、東讃地域の水稲、特に6月移植の「あきさかり」において、イネカメムシの発生および被害が増加している。本種は他の斑点米カメムシ類と同様に斑点米を発生させるだけでなく、籾の基部を吸汁することによって不稔籾を生じさせるため、減収を引き起こすことで知られている。

本種は出穂期よりも前に水田に侵入しているとの報告もあるが、実際の発消長は不明である。また、本年度の大川・高松地区「あきさかり」の栽培しおりでは、斑点米カメムシ類の防除時期が、出穂 20-15 日前および出穂 7-10 日後（粒剤体系）の 2 回となっているが、本種の侵入時期からすると防除時期に合っていないことが考えられる。そこで、本試験では本虫の発消長および防除適期を確認することを目的とする。

2. 方法

1) 試験区設計

(1) 調査地点：東かがわ市水主および高松市川部町

(2) 耕種概要：品種：あきさかり 水主圃場移植日：2023年6月4日、川部圃場移植日：6月10日

(3) 調査時期：7月26日（出穂20日前頃）から9月6日（収穫前）まで

(4) 試験区：下記の表のとおり区を設置し、畦波で区を分けた。

表. イネカメムシ試験区分け

区		散布時期・散布薬剤	
		1回目防除	2回目防除
A	慣行防除区	出穂 20～15 日前： ワイドパンチ豆つぶ粒剤 (250g/10a)	出穂 7～10 日後： スタークル粒剤散布 (3kg/10a)
B	試験防除区Ⅰ	出穂 10～5 日前： ワイドパンチ豆つぶ粒剤 (250g/10a)	出穂 7～10 日後： スタークル粒剤散布 (3 kg/10a)
C	試験防除区Ⅱ	出穂 10～5 日前： ワイドパンチ豆つぶ粒剤 (250g/10a)	出穂直前： スタークル粒剤散布 (3 kg/10a)
D	無防除区	出穂 20～15 日前： オリブライト 1 キロ粒剤 (1kg/10a)	—

2) 調査方法：

7日間隔で捕虫網を用いてすくい取り（各区 25 回振り×2）を行い、イネカメムシおよびその他の斑点米カメムシ類を成虫・幼虫ごとに計数した。また、捕獲虫は計数終了後に捕獲した区に放した。

### 3. 結果の概要

#### 1) 水主圃場におけるイネカメムシの発生消長

水主圃場ではD（無防除区）において8月4日（出穂6日前）にイネカメムシの初発生が確認され、発生のピークは8月16日（出穂6日後）であったことから、出穂後1週間以内に集中的に成虫が圃場へ飛来侵入することが示された。また、8月23日までは幼虫の捕獲数よりも成虫のそれの方が多かったが、8月30日以降は幼虫の捕獲数と成虫のそれとが逆転したことから、8月第5～6半旬ごろに次世代の発生が増加することが示された。（図1）

#### 2) 水主圃場でのイネカメムシの防除時期

8月16日の捕獲数は、D区の83頭に対し、A区で15頭、B区で17頭、C区で10頭となり、C区で比較的初期発生を抑えることができたが、無防除区との比較ではどの防除区においてもイネカメムシの発生が抑えられ、短期水稲圃場では慣行防除と同時期の防除でも十分に効果があると考えられる。（図1）

#### 3) 水主圃場での大型斑点米カメムシ類種別発生消長

ホソハリカメムシは7月26日（出穂15日前）の調査時にはすでに圃場への侵入が確認された。クモヘリカメムシおよびミナミアオカメムシは8月16日（出穂6日後）の調査で初発生を確認し、8月30日（出穂20日後）の調査で次世代の発生増加がみられ、これら2種の発生活消長はイネカメムシのものと類似していることが示された。（図2）

#### 4) 川部圃場でのイネカメムシの発生活消長および防除適期

川部圃場ではイネカメムシの発生数が少なく、防除適期について判断できなかった。イネカメムシの発生活消長については、全処理区内での初発が8月16日、また発生ピークが8月23日であった。（図3）

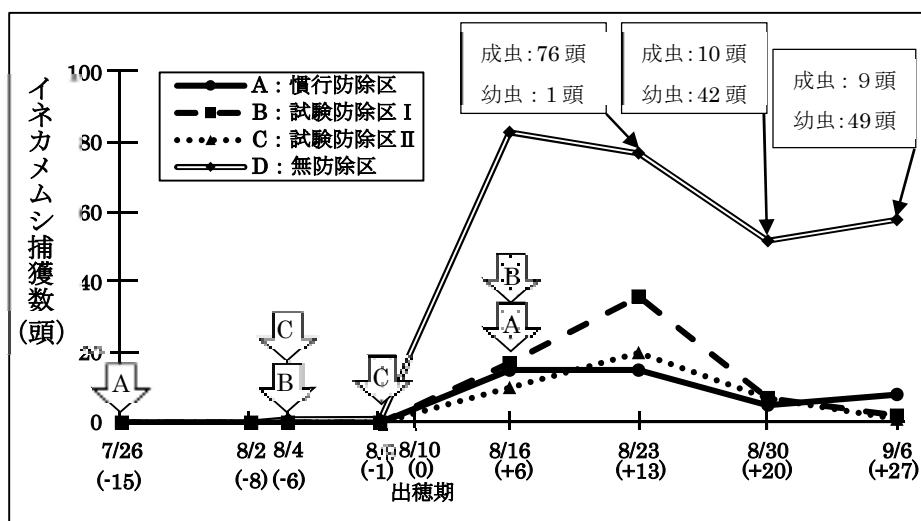
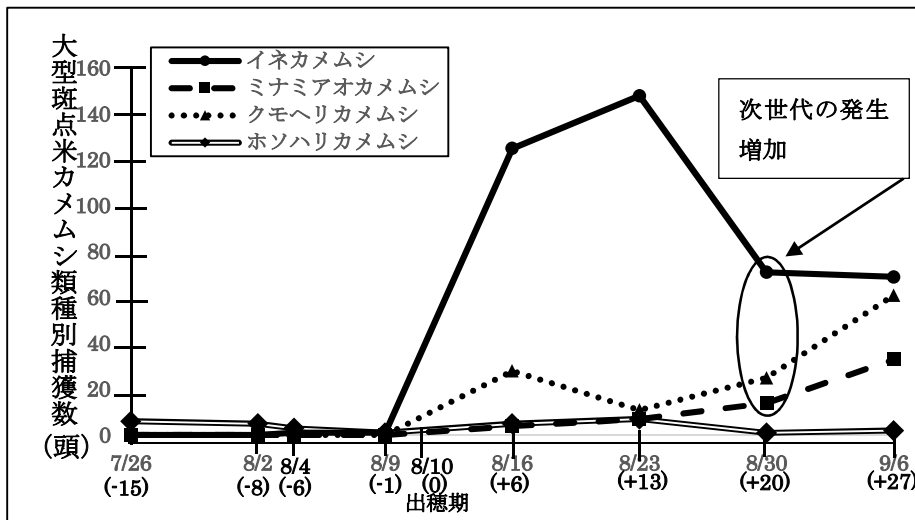


図1. 水主圃場におけるイネカメムシ捕獲頭数

※図中の白矢印は1回目防除、ドット柄矢印は2回目防除時期を示す



データテーブル	7/26	8/2	8/4	8/9	8/16	8/23	8/30	9/6
成虫数								
イネカメムシ	0	0	1	1	121	146	24	13
ミナミアオカメムシ	0	0	0	0	4	7	4	6
クモヘリカメムシ	0	0	0	0	28	9	8	7
ホソハリカメムシ	6	5	3	1	5	7	0	0
幼虫数								
イネカメムシ	0	0	0	0	4	2	47	56
ミナミアオカメムシ	0	0	0	0	0	0	10	27
クモヘリカメムシ	0	0	0	0	0	2	17	54
ホソハリカメムシ	0	0	0	0	0	0	1	2

図2. 水主圃場における大型斑点米カメムシ類捕獲頭数(イネカメムシ・ミナミアオカメムシ・ホソハリカメムシ・クモヘリカメムシのA～D区における合計頭数)

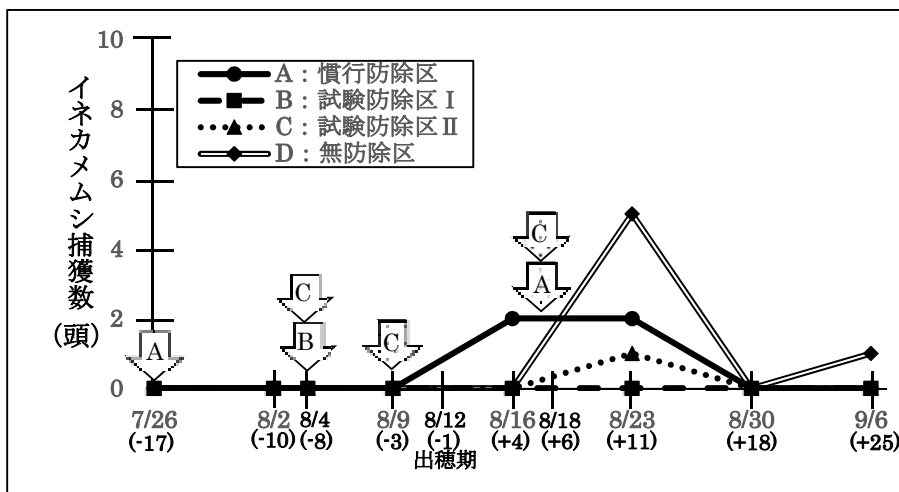


図3. 川部圃場におけるイネカメムシ捕獲頭数  
 ※図中の白矢印は1回目防除、ドット柄矢印は2回目防除時期を示す

単年度試験成績 (2024年2月作成)

課題名：キュウリ炭疽病に対する薬剤感受性検定

担当部署名：香川県農業試験場病害虫防除所

担当者名：長尾 洋輝、楠 幹生、前田 京子

協力分担：

予算(期間)：植物防疫事業交付金(2023年度)

1. 目的

キュウリの炭疽病(*Colletotrichum orbiculare*)に登録のあるベノミル、ジエトフェンカルブ、アゾキシストロビン、イブフルフェノキン、有機銅、マンゼブ、TPN およびイミノクタジンアルベシル酸塩に対する感受性について検定を行う。

2. 方法

- (1) 供試菌株：平成23年7月、平成26年9月、令和3年6月～7月、令和5年6月～9月に県内のキュウリ産地から、キュウリ炭疽病発病葉を採集し、常法により単孢子分離した(表1)。
- (2) 供試薬剤：ベノミル、ジエトフェンカルブ、アゾキシストロビン、イブフルフェノキン、有機銅、マンゼブ、TPN およびイミノクタジンアルベシル酸塩を耐性菌検定に供試した(表2)。
- (3) 分離菌の前培養：菌株をPDA培地で、14日間25℃で前培養して形成された菌そうの周縁部を直径4mmコルクボーラーで打ち抜き、各薬剤添加培地に菌そう面を下にして菌糸片を置床した。ただし、イブフルフェノキンではCzapek培地を用いた。
- (4) 検定培地の調整：PDA培地に各検定薬剤を有効成分で1、10、100ppmおよび実用濃度になるように添加した。なお、アゾキシストロビンにはジメチルスルホキシド(最終濃度0.5%)に溶解したサリチルヒドロキサム酸(最終濃度250ppm)を加用したPDA培地を、イブフルフェノキンについてはCzapek培地を用いた。
- (5) 検定培地での培養と判定：25℃で5日間培養後、菌叢直径を測定し、以下の式から菌糸伸長阻害率(%）、最小生育阻止濃度(MIC値)を算出した。農薬登録上の有効成分濃度以下のMIC値を示す菌株を感性菌とし、それより大きいMIC値を示す菌株を耐性菌として判定した。

菌糸伸長阻害率(%)=(1-A/B)×100、A：薬剤添加区の菌糸伸長(mm)、B：無添加区の菌糸伸長(mm)

表1 供試菌株

採取市町	採取年	採取圃場数	菌株数
高松市	2023	5	14
	2014	2	4
観音寺市	2023	2	6
	2021	3	6
	2014	1	1
	2011	1	1
三木町	2023	4	9
	2021	4	7
	2011	2	3
綾川町	2023	5	11
	2021	2	4
	2014	1	1
合計		32	67

表2 供試薬剤と培地添加濃度

有効成分名	商品名	グループ名	FRACコード	実用濃度(ppm)	培地添加濃度(ppm)	検定培地
ベノミル	ベンレート水和剤	MBC 殺菌剤	1	166.7～250	1, 10, 100, 250	PDA
ジエトフェンカルブ	パウミル水和剤25	N-フェニルカーバメート	10	166.7	1, 10, 100	PDA
アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	QoI 殺菌剤	11	100	1, 10, 100	PDA+SHAM
イブフルフェノキン	ミギワフロアブル10	フェニルプロパノール	52	100	1, 10, 100	Czapek
有機銅	キルト水和剤40	無機化合物	M1	500	1, 10, 100, 500	PDA
マンゼブ	ジマンダイセン水和剤	ジチオカーバメート	M3	1333.3	1, 10, 100, 1333	PDA
TPN	ダコニール1000	クロロニトリル (フタロニトリル)	M5	400	1, 10, 100, 400	PDA
イミノクタジンアルベシル酸塩	ベルケト水和剤	ビスグアニジン	M7	200	1, 10, 100, 200	PDA

### 3. 結果の概要

- (1) 菌糸伸長阻害率は、アゾキシストロビン、イミノクタジンアルベシル酸塩が100%、イプフルフェノキシンが99.8%で高く、次いでマンゼブが98.3%、有機銅が97.3%で高かった。TPNが68.3%、ベノミルが64.7%、ジエトフェンカルブが52.9%でやや低かった。(表3)
- (2) ベノミルに対するMIC値を求めた結果、MIC値1以下の菌群とMIC値250を超える菌群に分かれ、耐性菌率が52.2%、感性菌率が47.8%であった(表4)。また、採集年次別では、ベノミルは1991年に比べて耐性菌率は低下傾向にあった。さらに、ベノミル耐性菌とジエトフェンカルブ感性菌との間に負相関交差耐性を確認した(表5)。本年調査したベノミル耐性菌20株のうちジエトフェンカルブのMIC値を求めた結果、すべてMIC値10ppmであった。

表3 キュウリ炭疽病菌に対する各薬剤の菌糸伸長阻害率(%)

供試薬剤	菌糸伸長阻害率(%) (67菌株平均値)							
	1ppm	10ppm	100ppm	200ppm	250ppm	400ppm	500ppm	1333ppm
ベノミル	48.8	48.1	58.7	—*1	64.7	—	—	—
ジエトフェンカルブ	17.4	48.6	52.9	—	—	—	—	—
アゾキシストロビン	98.7	100	100	—	—	—	—	—
イプフルフェノキシン	98.8	99.8	99.8	—	—	—	—	—
有機銅	7.8	94.3	96.3	—	—	—	97.3	—
マンゼブ	5.9	11.9	81.5	—	—	—	—	98.3
TPN	14.6	25.8	48.3	—	—	68.3	—	—
イミノクタジンアルベシル酸塩	83.4	99.7	99.6	100	—	—	—	—

\*1: non test

表4 ベノミルに対する採集年度別感受性頻度分布

採集年	供試菌株数	MIC値(最小生育阻止濃度(ppm))					耐性菌率
		≤1	10	100	250	250<	
2023	40	20	0	0	0	20	50.0
2021	17	6	0	0	0	11	64.7
2014	6	2	0	0	0	4	66.7
2011	4	4	0	0	0	0	0
合計	67	32	0	0	0	35	52.2
参考)1991年	29	2				27	93.1

表5 ジエトフェンカルブに対する採集年度別感受性頻度分布

採集年	共試菌株数	MIC値(最小生育阻止濃度(ppm))				耐性菌率
		≤1	10	100	100<	
2023	40	0	20	0	20*	50.0
2021	17	0	10	1	6*	35.3
2014	6	0	4	0	2*	33.3
2011	4	0	0	0	4*	100
合計	67	0	34	1	32	47.8

\*:すべての菌株がベノミルMIC≤1ppmの感受性菌

### 4. 結果の要約

キュウリの炭疽病に対して、アゾキシストロビン、イミノクタジンアルベシル酸塩、イプフルフェノキシン、マンゼブおよび有機銅の菌糸伸長抑制率が高いことが分かった。

[キーワード] キュウリ炭疽病、薬剤感受性、負相関交差耐性

### 5. 今後の問題点と次年度以降の計画

防除暦採用されている他の薬剤についても今後、薬剤感受性を調査する必要がある。

### 6. 結果の発表、活用等 (予定を含む)

防除指導の参考にする。

研究課題：ナバナ白さび病の防除対策の検討

-ナバナ白さび病菌のPCR法による検出法の検討-

担当部署名：病害虫防除所

担当者名：北尾 美咲、楠 幹生、前田京子

---

## 1. 背景と目的

近年ナバナに白さび病が多発生して問題となっている。本病害の原因となる白さび病菌は卵胞子を形成し一次感染源となるが、形成条件や感染条件等は未だ明らかになっていない。本試験で本菌感染株からのDNA抽出法や検出限界、PCR条件を明らかにし、種子伝染の有無や感染が疑われる株からの検出について検討する。

## 2. 試験概要

### (1) 抽出方法

卵胞子は、奇形化したナバナの花茎(図1)をホモジナイザーで破碎した後、破碎液を75  $\mu$ mおよび30  $\mu$ mの篩で濾過し、30  $\mu$ m篩上の残渣を蒸留水に懸濁して回収した。分生子は、葉裏に形成した分生子層をかき取り、蒸留水に回収した。回収した胞子懸濁液を、段階希釈により10または100個/10  $\mu$ lに調整した。また、微針(昆虫針 太さ0.18 mm)を用いて培地上から1胞子を釣菌し、供試した。これらの胞子数の異なるサンプルから、それぞれDNeasy Plant Mini Kits(QIAGEN製)および簡易DNA抽出試薬GenCheck DNA Extraction Reagent(FASMAC製)を用いてDNAを抽出した。

### (2) PCRの方法

PCR反応液は1サンプルあたりAmplitaq Gold 360 Master Mix 10  $\mu$ l、100  $\mu$ Mプライマー(AmプライマーセットAmF(5'-gggctaaccgaaggcttttg-3') + AmR

(5'-agagcaacaacacgcaccc-3') (杉村ら, 2003))をそれぞれ0.1  $\mu$ l、滅菌超純水8.8  $\mu$ lに抽出DNA溶液1  $\mu$ lを添加し、20  $\mu$ lとした。PCR反応は95°C30秒、45~60°C30秒、72°C1分の条件で行った。

### (3) 試験方法

PCR反応条件のアニーリング温度を45, 50, 55, 60°Cに設定し、最適なアニーリング温度を検討した。また、DNeasyおよびGenCheckにより抽出したDNAの検出限界を調べた。

## 3. 試験結果

### (1) アニーリング温度の検討

すべてのアニーリング温度条件でナバナ白さび病菌の増幅産物(677bp)が認められたが、45および50°Cで目的外のバンドが認められたため55°Cをアニーリング温度に設定した。(図2)

### (2) 検出限界の検討

種々の個数の卵胞子および分生子をDNA抽出に用いてPCRを行った結果、卵胞子及び分生子いずれもGencheckでの簡易抽出での検出限界は10~100個、DNeasyでは1個から検出が可能であり、DNeasyを用いたほうが高感度の検出が可能であった。(図3, 4)



図1. 奇形化した  
ナバナ花茎

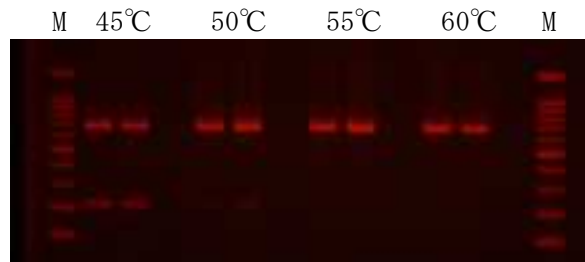


図2. アニール温度の検討

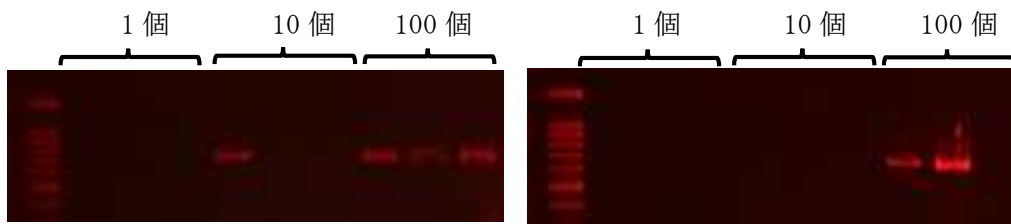


図3. GencheckによるDNA抽出でのPCR (左: 分生子 右: 卵胞子)

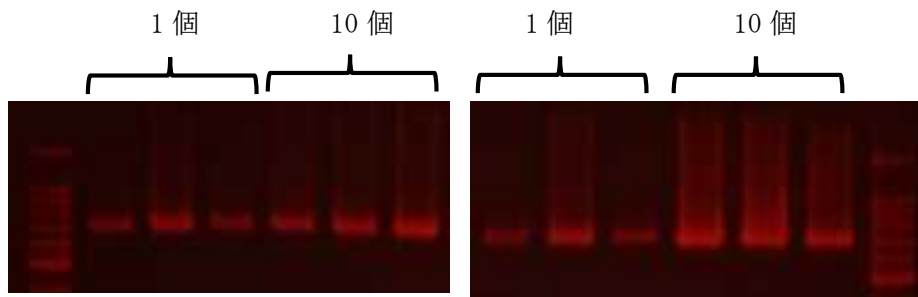


図4. DNeasyによるDNA抽出でのPCR (左: 分生子 右: 卵胞子)

技術課題名 キウイフルーツのカイガラムシ類に対する新たな防除体系の確立

課題の分類 現地組み立て

担当者 (担当機関) : 病害虫防除所

1 課題を取り上げた理由

キウイフルーツでは、クワシロカイガラムシの防除を5月と7月に実施していたが、スプラサイド水和剤の製造中止により、他剤への切り替えを余儀なくされている。スプラサイド水和剤は、果樹カイガラムシ類の幅広い生育ステージに卓効を示すが、代替剤は、幼虫期にのみ効果を示す剤であることから、今後は幼虫の発生時期やピークを把握することがより重要となった。このため、防除時期の変更や将来的な発生予察のための基礎データを収集する必要があることから、現地ほ場において発生消長を把握するとともに新たな防除体系の確立を図る

2 実施課題項目と年次計画

調査期間：令和5年～7年

調査・研究の細目課題	研究実施年度			役割分担など 具体的な担当・機関名
	5	6	7	
1. キウイフルーツ栽培園地で発生するカイガラムシ類の発生消長の把握				病害虫防除所(現地調査、データ解析) 農試府中(現地調査、研究所内調査) 東讚、中讚、西讚普及センター (現地調査、自記温度計データ回収)
(1) 発生消長の調査	○	○	○	
(2) 発生調査における有効なモニタリング手法の検討	○	○		
2. 防除時期の検討、実証		○	○	農経課(現地調査)

3 既往の成果

キウイフルーツ栽培園地で、令和5年2～3月に枝に寄生しているカイガラムシを枝ごと持ち帰り、実体顕微鏡下で種を調査したところ、確認されたカイガラムシ類は、全てクワシロカイガラムシであった(3市計14園地)。

4 当該年度の調査・研究実績

1) 発生消長の調査

- (1) 調査ほ場：現地栽培園地(県内定点ほ場6カ所)、府中果樹研究所内
- (2) 調査期間：令和5年4月下旬～11月末、月2回(5、7、9月は重点的に3日前後の間隔で実施)
- (3) 調査方法
  - ・発生園地を定点ほ場とし、予め設定した調査枝において生育ステージ別寄生虫数を調査した。
  - ・自記温度計設置により毎正時の気温データを収集した。(月末1回：普及センター)

2) 発生調査における有効なモニタリング手法の検討(病害虫防除所)

- (1) 調査ほ場：現地栽培園地(1カ所)
- (2) 調査期間：令和5年5月8日～25日、6月1日～7月24日、8月21日～9月13日
- (3) 調査方法：カイガラムシが寄生する枝の中から予め設定した調査枝を決め、シーリング剤を塗布し、3日前後の間隔で捕獲虫数を計測した。

5 結果及び考察

1) 発生消長の調査

第1世代ふ化幼虫は全地域において4月下旬からふ化が確認され、5月中旬頃まで発生が確認された。ふ化最盛期は明瞭な発生ピークは確認できなかったが、4月下旬から5月上旬頃であると考えられた。ふ化最盛期について、JPPNETによるシュミレーション予測日と実際の発生時期はおおむね一致していた。自記温度計による有効積算温度による予測値は、実際の発生時期と比較すると1～2週間程度乖離していた(表1、図1)。



また、第1世代幼虫の発生はさぬきゴールド、さぬきエンジェルスイートの開花時期とほぼ重なったため、開花時期が防除の指標として利用できる可能性がある(表2)。

第2世代ふ化幼虫については、発生は確認したが、ピーク時期については判然としなかった。発生時期は防除暦の防除時期とおおむね一致していた(表1)。

第3世代ふ化幼虫については8月28日～9月14日頃まで確認された(表1)。

なお、自記温度計とメッシュ農業気象データを比較した場合、誤差が小さいことが分かった。欠測データの補完として利用が可能であると考えられる(図2)。

## 2) 発生調査における有効なモニタリング手法の検討(病虫害防除所)

調査期間中シーリング剤による誘殺はほとんど確認できなかった(表3)。また、新梢基部にシーリング材を塗布すると新梢が茶色く褐変した(写真1)。

これらのことから、キウイフルーツに関して、シーリング剤利用によるクワシロカイガラムシの誘殺は適していないと考えられる。

## 6 農業者等への波及

防除暦への反映、予察情報による情報提供を予定。

## 7 残された問題点

- ・年度間における発生時期の確認が必要。

## 8 具体的データ

表1 各地域におけるクワシロカイガラムシの発生時期

	第1世代幼虫	第2世代幼虫	第3世代幼虫	有効積算温度287日度到達日
高松市中山町	5月1日～5月8日	—	9月1日～9月12日	5月20日
高松市香南町	5月1日～5月8日	7月7日(ふ化確認日)	8月28日～9月14日	5月16日
普通寺市吉原町	4月28日～5月15日	7月10日(ふ化確認日)	8月28頃	5月15日
普通寺市生野町	4月28日～5月15日	—	9月1日頃	5月17日
三豊市仁尾町	5月1日～5月11日	—	—	5月17日
三豊市高瀬町	5月1日～5月11日	7月11日～7月13日	—	5月18日
坂出市府中町	4月26日～5月2日	—	—	5月16日
シュミレーション予測日	5月6日	7月8日	9月12日	
R5防除暦	5月中旬(5/11～5/20)	7月上旬(7/1～7/10)	8月中旬(8/11～8/20)	

※シュミレーション予測日は高松気象台のデータを使用した

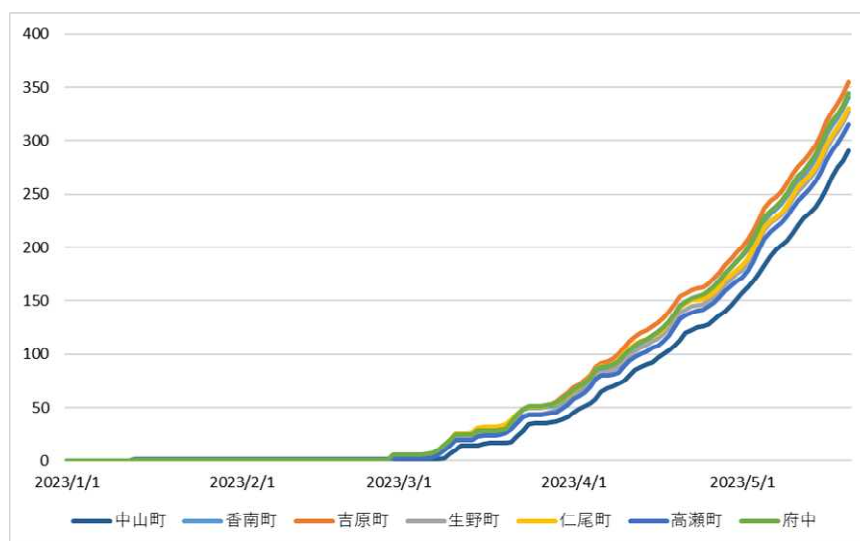


図1 各地域における1月1日以降の有効積算温度

表2 府中におけるキウイフルーツの開花時期

品種	発芽日		開花日(盛)	
	2023年	平年値	2023年	平年値
香緑	3/25	3/28	5/15	5/18
さぬきゴールド	3/24	3/28	5/6	5/8
さぬきエンジェルスイート	3/17	3/23	5/3	5/6

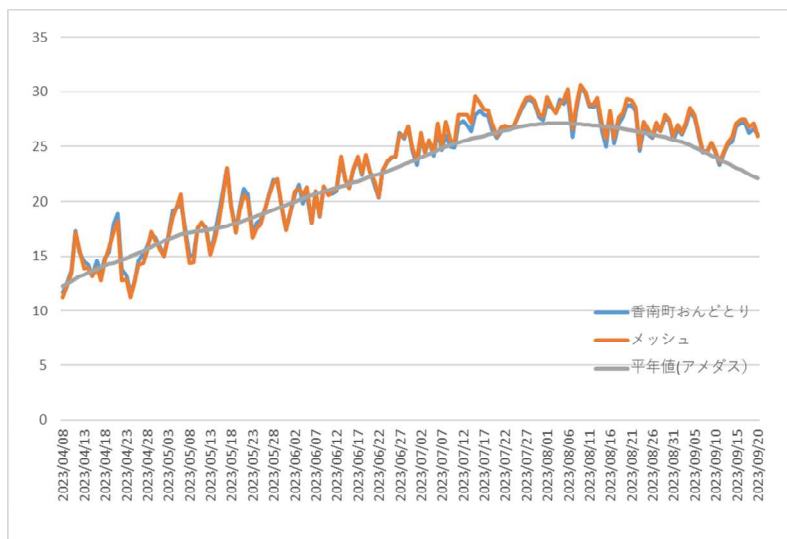


図2 香南町における自記温度計とメッシュデータの比較

※メッシュ：農研機構のメッシュ気象データ

表3 シーリング材における累計捕獲数

調査期間	累計捕獲数
5/8～5/25	1頭
6/1～7/24	0頭
8/21～9/13	0頭



写真1 新梢基部のシーリング材をはがした様子

単年度試験研究成績（2024年3月作成）

-----  
課 題 名：コムギ萎縮病の県内発生状況調査

担当部署名：香川県農業試験場病害虫防除所

担当者名：小谷行野、鐘江保忠

協力分担：東讃農業改良普及センター・中讃農業改良普及センター・西讃農業改良普及センター

予算（期間）：2023年度  
-----

## 1. 目的

令和3～4年度に行った県内発生状況調査では、綾川町の圃場を中心に丸亀市1圃場、多度津町2圃場および琴平町8圃場で発生が確認されており、その後の本病の発生圃場拡大状況について把握する。

## 2. 方法

1) 調査日：2024年3月11日

2) 調査地点：

(1) 中讃地区

①丸亀市・多度津町・琴平町：発病が見られた圃場とその近隣に位置する15～20圃場程度

②綾川町：過去の調査で発生株率が10%以上を示した圃場

(2) 東讃・西讃地区：

1) の時期までに普及センターによる巡回調査で発生の疑いが確認できた場合には、その圃場および周辺圃場を合同調査する。

3) 調査方法：圃場における発病株率（%）を調査し、黄化や萎縮症状が見られる株があれば1圃場につき2株サンプリングする。持ち帰ったサンプルは防除所でDAS-ELISA検定による診断を行う。

## 3. 結果の概要

1) 東讃・西讃地区：

各地区ともに発生は確認されなかった。

2) 中讃地区：

(1) 丸亀市・琴平町・多度津町調査：

①丸亀市の調査では本病の発生拡大は確認されなかった。

②多度津町の調査では、調査を行った5圃場のうち2圃場で新たに発生が確認され、発病株率はそれぞれ5%と0.1%程度であった。

③琴平町では、麦種の変更が行われている圃場が多いこともあり、既発生圃場を3圃場、未発生圃場を2圃場で計5圃場を調査した。その結果、既発生圃場のうち1圃場で発生が確認され、発病株率は0.1%程度であった。

(2) 綾川町調査：

昨年度調査を行った圃場では、昨年度と比較して発病株率はやや高い圃場が多く、遅まき等の対策を講じていた圃場では比較的発生株率が低い圃場が多かった。